

平成26年度

決算成果報告書

(主要な施策の成果)

桑名市

目 次

平成 26 年度決算成果報告書

1. 一般会計

(1) 決 算 規 模 と 実 質 収 支 の 状 況	1
(2) 決 算 概 要	1
(3) 主 な 増 減	1
(4) 歳 入 の 款 別 一 覧	2
(5) 歳 出 の 款 別 一 覧	3
(6) 歳 出 の 性 質 別 分 類	4

2. 国民健康保険事業特別会計

(1) 決 算 規 模 と 実 質 収 支 の 状 況	5
(2) 決 算 概 要	5
(3) 主 な 増 減	5

3. 住宅新築資金等貸付事業特別会計

(1) 決 算 規 模 と 実 質 収 支 の 状 況	6
(2) 決 算 概 要	6
(3) 主 な 増 減	6

4. 市営駐車場事業特別会計

(1) 決 算 規 模 と 実 質 収 支 の 状 況	7
(2) 決 算 概 要	7
(3) 主 な 増 減	7

5. 農業集落排水事業特別会計

(1) 決 算 規 模 と 実 質 収 支 の 状 況	8
(2) 決 算 概 要	8
(3) 主 な 増 減	8

6. 介護保険事業特別会計

(1) 決 算 規 模 と 実 質 収 支 の 状 況	9
(2) 決 算 概 要	9
(3) 主 な 増 減	9

7. 後期高齢者医療事業特別会計	
(1) 決算規模と実質収支の状況	10
(2) 決算概要	10
(3) 主な増減	10
8. 地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計	
(1) 決算規模と実質収支の状況	11
(2) 決算概要	11
(3) 主な増減	11
9. 健全化判断比率	
(1) 健全化判断比率	12
(2) 資金不足比率	12
(3) 健全化判断比率と資金不足比率の対象範囲（平成 26 年度）	13
10. 主要な財政指標等の推移（普通会計）	
(1) 経常収支比率	14
(2) 健全化判断比率	15
(3) 地方交付税と財政力指数	16
(4) 基金の年度末現在高	16
(5) 市税収入	17
(6) 地方債	18
11. 市の債務残高（地方債と債務負担行為）	
(1) 地方債残高と翌年度以降支出予定債務負担	19
(2) 市民一人当たりの債務残高	19
12. 決算成果報告書	
主な決算成果報告事業目次	20
決算成果報告書	24

1 一般会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	49,006,040	47,755,053	1,250,987	213,500	1,037,487
平 成 25 年 度	47,498,454	46,220,259	1,278,195	186,489	1,091,706
増 減 額	1,507,586	1,534,794	▲ 27,208	27,011	▲ 54,219
増 減 率	3.2%	3.3%	▲2.1%	14.5%	▲5.0%

(2) 決算概要

歳入では、市民税の法人分の増加などにより市税が前年度に比べ5,224万8千円増加した。また、歳出増加に伴う財源不足を補うため、財政調整基金繰入金が7億487万4千円の増加となった。その他、本庁舎耐震補強事業など投資的経費の財源として発行した合併特例事業債が4億5,850万円増加、「ふるさと納税」のリニューアルに伴いふるさと応援寄附金が9,723万5千円増加するなど、歳入総額で、前年度に比べ15億758万6千円、3.2%の増加となった。

歳出では、平成25年度に実施した地方公務員給与費の臨時特例による給与費削減が終了したことなどにより人件費が4億3,670万3千円増加した。また、平成26年4月の消費税率引上げの影響等を踏まえ、低所得者及び子育て世帯に対して臨時的な給付措置として実施した、臨時福祉給付金給付事業及び子育て世帯臨時特例給付金給付事業により、4億2,463万8千円が増加した。その他、平成23年度からの継続事業であり平成26年度に完了した本庁舎耐震補強事業が4億3,387万4千円増加したことなどにより、歳出総額で、前年度に比べ15億3,479万4千円、3.3%の増加となった。

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支額は、10億3,748万7千円となり、前年度に比べ5,421万9千円、5.0%の減少となった。

増加傾向にある歳出に対し、市税収入は伸び悩んでおり、不足する財源を財政調整基金の取り崩しにより確保しているため、今後の財源確保については留意する必要がある。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

・ 財政調整基金繰入金	7億487万4千円	増加	[198,938 → 903,812]
・ 合併特例事業債	4億5,850万円	増加	[1,246,600 → 1,705,100]
・ 社会資本整備総合交付金	4億3,619万4千円	減少	[1,035,125 → 598,931]
・ 前年度繰越金	2億3,684万1千円	減少	[1,515,036 → 1,278,195]

○ 歳出

・ 本庁舎耐震補強事業費	4億3,387万4千円	増加	[477,300 → 911,174]
・ 臨時福祉給付金給付事業費	皆増		[0 → 240,372]
・ 土地区画整備事業費	2億2,099万5千円	減少	[914,932 → 693,937]
・ 陽だまりの丘生涯学習施設整備費	皆減		[180,591 → 0]

(4) 歳入の款別一覧

(単位:千円)

年度・比較 区分・科目		平成26年度 (A)	構成比	平成25年度 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率
自主財源	1 市税	21,409,758	43.7%	21,357,510	45.0%	52,248	0.2%
	12 分担金及び負担金	1,901,940	3.9%	1,924,318	4.0%	▲ 22,378	▲1.2%
	13 使用料及び手数料	755,284	1.5%	786,628	1.6%	▲ 31,344	▲4.0%
	16 財産収入	128,107	0.3%	134,847	0.3%	▲ 6,740	▲5.0%
	17 寄附金	100,741	0.2%	1,806	0.0%	98,935	5478.1%
	18 繰入金	1,200,901	2.5%	483,647	1.0%	717,254	148.3%
	19 繰越金	1,278,195	2.6%	1,515,036	3.2%	▲ 236,841	▲15.6%
	20 諸収入	698,889	1.4%	790,957	1.7%	▲ 92,068	▲11.6%
	計	27,473,815	56.1%	26,994,749	56.8%	479,066	1.8%
依存財源	2 地方譲与税	386,675	0.8%	405,001	0.9%	▲ 18,326	▲4.5%
	3 利子割交付金	54,951	0.1%	69,231	0.1%	▲ 14,280	▲20.6%
	4 配当割交付金	192,398	0.4%	103,890	0.2%	88,508	85.2%
	5 株式等譲渡所得割交付金	110,213	0.2%	173,790	0.4%	▲ 63,577	▲36.6%
	6 地方消費税交付金	1,518,950	3.1%	1,242,233	2.6%	276,717	22.3%
	7 ゴルフ場利用税交付金	46,970	0.1%	47,144	0.1%	▲ 174	▲0.4%
	8 自動車取得税交付金	60,534	0.1%	165,022	0.3%	▲ 104,488	▲63.3%
	9 地方特例交付金	100,229	0.2%	101,219	0.2%	▲ 990	▲1.0%
	10 地方交付税	5,353,453	10.9%	5,200,085	11.0%	153,368	2.9%
	11 交通安全対策特別交付金	20,515	0.0%	22,621	0.0%	▲ 2,106	▲9.3%
	14 国庫支出金	5,907,137	12.1%	5,784,240	12.2%	122,897	2.1%
	15 県支出金	2,647,500	5.4%	2,557,729	5.4%	89,771	3.5%
	21 市債	5,132,700	10.5%	4,631,500	9.8%	501,200	10.8%
	計	21,532,225	43.9%	20,503,705	43.2%	1,028,520	5.0%
合計		49,006,040	100.0%	47,498,454	100.0%	1,507,586	3.2%

<主な増減>

※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 自主財源

- ・ ふるさと応援寄附金 9,723万5千円 増加 [1,019 → 98,254]
- ・ 財政調整基金繰入金 7億487万4千円 増加 [198,938 → 903,812]
- ・ 前年度繰越金 2億3,684万1千円 減少 [1,515,036 → 1,278,195]

○ 依存財源

- ・ 合併特例事業債 4億5,850万円 増加 [1,246,600 → 1,705,100]
- ・ 普通交付税 1億8,175万3千円 増加 [4,169,671 → 4,351,424]
- ・ 自動車取得税交付金 1億448万8千円 減少 [165,022 → 60,534]
- ・ 株式等譲渡所得割交付金 6,357万7千円 減少 [173,790 → 110,213]

(5) 歳出の款別一覧

(単位:千円)

年度・比較 区分・科目	平成26年度 (A)	構 成 比	平成25年度 (B)	構 成 比	増 減 額 (A)-(B)	増 減 率
1 議会費	411,053	0.9%	437,226	0.9%	▲ 26,173	▲6.0%
2 総務費	6,312,369	13.2%	5,535,299	12.0%	777,070	14.0%
3 民生費	16,245,384	34.0%	15,411,893	33.3%	833,491	5.4%
4 衛生費	5,135,649	10.8%	5,208,239	11.3%	▲ 72,590	▲1.4%
5 労働費	91,187	0.2%	91,754	0.2%	▲ 567	▲0.6%
6 農林水産業費	876,515	1.8%	1,005,549	2.2%	▲ 129,034	▲12.8%
7 商工費	429,474	0.9%	444,304	1.0%	▲ 14,830	▲3.3%
8 土木費	3,286,296	6.9%	2,993,657	6.5%	292,639	9.8%
9 消防費	2,618,795	5.5%	2,710,837	5.9%	▲ 92,042	▲3.4%
10 教育費	4,939,643	10.3%	5,156,983	11.1%	▲ 217,340	▲4.2%
11 公債費	5,357,830	11.2%	5,200,053	11.2%	157,777	3.0%
12 諸支出金	2,048,639	4.3%	2,021,029	4.4%	27,610	1.4%
14 災害復旧費	2,219	0.0%	3,436	0.0%	▲ 1,217	▲35.4%
計	47,755,053	100.0%	46,220,259	100.0%	1,534,794	3.3%

<主な増減> ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 総務費

- ・ 本庁舎耐震補強事業費 4億3,387万4千円 増加 [477,300 → 911,174]
- ・ ふるさと応援基金積立金 9,723万7千円 増加 [1,019 → 98,256]
- ・ 財政調整基金積立金 1億3,158万3千円 減少 [683,722 → 552,139]

○ 民生費

- ・ 臨時福祉給付金給付事業費 皆増 [0 → 240,372]
- ・ 子育て世帯臨時特例給付金 皆増 [0 → 184,266]
- 給付事業費
- ・ 西部子育て支援拠点施設 皆減 [92,725 → 0]
- 整備事業費

○ 土木費

- ・ 江場安永線 3億5,352万4千円 増加 [18,478 → 372,002]
- ・ 用地取得費 9,350万2千円 増加 [9,023 → 102,525]
- (桑名駅西土地地区画整理事業費)
- ・ 土地地区画整備事業費 2億2,099万5千円 減少 [914,932 → 693,937]
- (桑名駅西土地地区画整理事業費)

○ 教育費

- ・ 私立幼稚園就園奨励費補助金 4,902万9千円 増加 [68,680 → 117,709]
- ・ 陽だまりの丘生涯学習施設整備費 皆減 [180,591 → 0]
- ・ 校舎等買収費(割賦金) 皆減 [30,341 → 0]
- 【項:中学校費】

(6) 歳出の性質別分類

(単位:千円)

年度・比較 区分・科目	平成26年度 (A)	構成比	平成25年度 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率
1 人件費	9,603,191	20.1%	9,166,488	19.8%	436,703	4.8%
2 物件費	7,190,146	15.1%	7,029,696	15.2%	160,450	2.3%
3 維持補修費	505,193	1.1%	587,627	1.3%	▲ 82,434	▲14.0%
4 扶助費	9,736,912	20.4%	9,155,283	19.8%	581,629	6.4%
5 補助費等	6,644,311	13.9%	6,701,916	14.5%	▲ 57,605	▲0.9%
6 投資的経費	3,888,678	8.1%	3,800,305	8.2%	88,373	2.3%
7 公債費	5,451,230	11.4%	5,298,242	11.5%	152,988	2.9%
8 積立金	920,345	1.9%	888,089	1.9%	32,256	3.6%
9 投資及び出資金	45,100	0.1%	98,300	0.2%	▲ 53,200	▲54.1%
10 貸付金	210,000	0.4%	220,000	0.5%	▲ 10,000	▲4.5%
11 繰出金	3,559,947	7.5%	3,274,313	7.1%	285,634	8.7%
計	47,755,053	100.0%	46,220,259	100.0%	1,534,794	3.3%

<主な増減>

※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 人件費

- ・ 一般職給 3億127万2千円 増加 [7,628,807 → 7,930,079]
- ・ 退職手当 1億1,679万9千円 増加 [913,318 → 1,030,117]

○ 扶助費

- ・ 臨時福祉給付金給付事業費 皆増 [0 → 223,165]
- ・ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 皆増 [0 → 171,480]
- ・ 訓練等給付費 5,752万5千円 増加 [396,248 → 453,773]

○ 繰出金

- ・ 介護保険事業特別会計 1億1,027万3千円 増加 [1,272,384 → 1,382,657]
- ・ 国民健康保険事業特別会計 7,961万9千円 増加 [635,046 → 714,665]
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計 6,665万3千円 増加 [1,235,485 → 1,302,138]

○ 維持補修費

- ・ 土地改良施設維持管理適正化事業費 3,647万円 減少 [41,470 → 5,000]
- ・ スポーツ施設維持補修費 1,653万9千円 減少 [18,117 → 1,578]

2 国民健康保険事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	14,276,438	14,110,657	165,781	0	165,781
平 成 25 年 度	13,749,331	13,448,360	300,971	0	300,971
増 減 額	527,107	662,297	▲ 135,190	0	▲ 135,190
増 減 率	3.8%	4.9%	▲44.9%	—	▲44.9%

(2) 決算概要

平成26年度決算は、歳入が142億7,643万8千円、歳出が141億1,065万7千円であり、前年度に比べ歳入で3.8%、歳出で4.9%増加した。歳入歳出とも増加した理由としては、保険財政共同安定化事業において平成25年度には対象医療費が20万円を超える額であったものが平成26年度には2万円を超える額が対象となり対象の幅が広がった為である。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

・ 共同事業交付金	8 億2,803万 6 千円	増加	[1,361,853 → 2,189,889]
・ 国庫支出金	1 億5,982万 6 千円	増加	[2,502,283 → 2,662,109]
・ 繰越金	3 億7,613万 2 千円	減少	[677,103 → 300,971]
・ 国民健康保険税	1 億3,217万 6 千円	減少	[3,633,749 → 3,501,573]

○ 歳出

・ 共同事業拠出金	7 億7,710万 8 千円	増加	[1,475,473 → 2,252,581]
・ 保険給付費	9,970万 2 千円	増加	[8,814,663 → 8,914,365]
・ 基金積立金	1 億5,007万 5 千円	減少	[301,893 → 151,818]
・ 諸支出金	1 億3,250万 5 千円	減少	[222,420 → 89,915]

3 住宅新築資金等貸付事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	39,196	39,196	0	0	0
平 成 25 年 度	48,209	48,209	0	0	0
増 減 額	▲ 9,013	▲ 9,013	0	0	0
増 減 率	▲18.7%	▲18.7%	—	—	—

(2) 決算概要

資金力のある償還者は定期償還や繰上償還により順次完済していくが、高齢による収入低減などの経済的理由で少額分納する償還者が年々増加しているため、歳入の減少がみられる（総額で901万3千円減）。

歳出については、当該事業の原資たる公的資金（起債）の償還額が年々減少している（総額で901万3千円減）。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

- ・ 一般会計繰入金 546万8千円 増加 [10,071 → 15,539]
- ・ 貸付事業収入 1,443万5千円 減少 [38,083 → 23,648]

○ 歳出

- ・ 地方債元金償還金 766万5千円 減少 [41,402 → 33,737]
- ・ 地方債利子 119万4千円 減少 [5,626 → 4,432]

4 市営駐車場事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	48,250	48,250	0	0	0
平 成 25 年 度	49,131	49,131	0	0	0
増 減 額	▲ 881	▲ 881	0	0	0
増 減 率	▲1.8%	▲1.8%	—	—	—

(2) 決算概要

平成26年度の決算は、歳入・歳出ともに4,825万円であり、前年度に比べ88万1千円の減、率にして1.8%減少した。この減少は、平成25年度末に市営長島駅前駐車場を閉鎖したことによるものである。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

・ 事業収入 375万9千円 減少 [21,436 → 17,677]

○ 歳出

・ 管理費 31万6千円 減少 [13,029 → 12,713]
・ 一時借入金利子 3千円 減少 [17 → 14]

5 農業集落排水事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	149,184	148,941	243	0	243
平 成 25 年 度	173,831	173,424	407	0	407
増 減 額	▲ 24,647	▲ 24,483	▲ 164	0	▲ 164
増 減 率	▲14.2%	▲14.1%	▲40.3%	—	▲40.3%

(2) 決算概要

歳入では、消費税率の引上げにより農業集落排水施設使用料が増加したが、施設整備等の事業の減少により、団体営農業集落排水整備促進事業費補助金や市債の借入がなかったことなどから、総額で2,464万7千円の減少となった。

歳出では、処理場施設維持や管路施設維持に係る委託料や修繕料が増加したが、補助事業等の減少により総額で2,448万3千円の減少となった。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

- ・ 農業集落排水施設使用料 126万6千円 増加 [36,213 → 37,479]
- ・ 農業集落排水整備支援事業費補助金 130万2千円 増加 [825 → 2,127]
- ・ 団体営農業集落排水整備促進事業費補助金 皆減 [12,900 → 0]
- ・ 農業集落排水施設事業債 皆減 [11,100 → 0]

○ 歳出

- ・ 処理場施設維持管理費 205万2千円 増加 [39,259 → 41,311]
- ・ 管路施設維持管理費 283万3千円 増加 [10,828 → 13,661]
- ・ 施設整備費(補助) 皆減 [25,907 → 0]
- ・ 施設整備費(単独) 265万6千円 減少 [7,109 → 4,453]

6 介護保険事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	9,372,036	9,175,019	197,017	0	197,017
平 成 25 年 度	8,846,296	8,729,391	116,905	0	116,905
増 減 額	525,740	445,628	80,112	0	80,112
増 減 率	5.9%	5.1%	68.5%	—	68.5%
保険事業勘定					
平 成 26 年 度	9,369,197	9,174,447	194,750	0	194,750
平 成 25 年 度	8,840,584	8,726,517	114,067	0	114,067
増 減 額	528,613	447,930	80,683	0	80,683
増 減 率	6.0%	5.1%	70.7%	—	70.7%
介護サービス事業勘定					
平 成 26 年 度	2,839	572	2,267	0	2,267
平 成 25 年 度	5,712	2,874	2,838	0	2,838
増 減 額	▲ 2,873	▲ 2,302	▲ 571	0	▲ 571
増 減 率	▲50.3%	▲80.1%	▲20.1%	—	▲20.1%

(2) 決算概要

平成26年度決算を前年度と比較すると、高齢者人口の増加に伴い、保険給付費と地域支援事業費が増加した。

保険給付費においては、地域密着型介護サービス給付費2億139万7千円の増加、居宅介護等サービス給付費6,701万2千円の増加、居宅介護予防サービス給付費5,068万3千円の増加で、歳出増加部分の大半を占めており、保険給付費全体としては、86億1,385万4千円であり、前年度に比べ4.4%の増加となった。

地域支援事業費においては、桑名市日常生活圏域ニーズ調査「いきいき・くわな」の実施に伴い、介護予防事業費が1,286万1千円増加し、地域支援事業費全体としては、1億7,237万6千円であり、前年度に比べ10.9%の増加となった。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

・ 支払基金交付金	9,365万3千円	増加	[2,417,619 → 2,511,272]
・ 保険料	7,528万8千円	増加	[1,893,385 → 1,968,673]
・ (国) 介護給付費負担金	6,084万9千円	増加	[1,553,598 → 1,614,447]
・ (県) 介護給付費負担金	5,550万円	増加	[1,195,748 → 1,251,248]

○ 歳出

・ 地域密着型介護サービス給付費	2億139万7千円	増加	[1,115,314 → 1,316,711]
・ 居宅介護等サービス給付費	6,701万2千円	増加	[3,477,234 → 3,544,246]
・ 居宅介護予防サービス給付費	5,068万3千円	増加	[294,082 → 344,765]
・ 介護予防事業費(一次・二次分)	1,286万1千円	増加	[27,815 → 40,676]

7 後期高齢者医療事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	2,516,113	2,512,060	4,053	0	4,053
平 成 25 年 度	2,337,326	2,304,501	32,825	0	32,825
増 減 額	178,787	207,559	▲ 28,772	0	▲ 28,772
増 減 率	7.6%	9.0%	▲87.7%	—	▲87.7%

(2) 決算概要

後期高齢者医療保険の被保険者については、平成25年度の15,513人から平成26年度の15,943人と被保険者が増加しており、それに伴い歳入では保険料収入、歳出では後期高齢者医療広域連合納付金が増加した。結果、平成26年度決算では、歳入が25億1,611万3千円、歳出が25億1,206万円であり、前年度に比べ歳入で7.6%、歳出で9.0%増加した。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

- ・ 後期高齢者医療保険料 1億1,137万8千円 増加 [1,049,774 → 1,161,152]
- ・ 一般会計繰入金 6,821万円 増加 [1,244,935 → 1,313,145]

○ 歳出

- ・ 後期高齢者医療広域連合納付金 1億7,428万8千円 増加 [1,224,174 → 1,398,462]

8 地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計

(1) 決算規模と実質収支の状況

(単位:千円)

区 分 年度・比較	歳 入 総 額 (A)	歳 出 総 額 (B)	歳 入 歳 出 差 引 額 (A) - (B) = (C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 (D)	実質収支額 (C) - (D) = (E)
平 成 26 年 度	414,915	414,915	0	0	0
平 成 25 年 度	597,291	597,291	0	0	0
増 減 額	▲ 182,376	▲ 182,376	0	0	0
増 減 率	▲30.5%	▲30.5%	—	—	—

(2) 決算概要

歳入は、地方独立行政法人桑名市総合医療センターの新病院整備事業に対する病院事業債及び地域医療再生臨時特例交付金が前年度より減少したことにより、前年度比30.5%減の4億1,491万5千円となった。

歳出は、地方独立行政法人桑名市総合医療センターの新病院整備事業に対する事業統合費等貸付金及び事業統合費等交付金が前年度より減少したことにより、前年度比30.5%減の4億1,491万5千円となった。

(3) 主な増減 ※[]内は、[前年度決算額 → 本年度決算額] (単位:千円)

○ 歳入

- ・ 病院事業債 1億6,000万円 減少 [354,900 → 194,900]
- ・ 地域医療再生臨時特例交付金 2,471万9千円 減少 [132,264 → 107,545]

○ 歳出

- ・ 事業統合費等貸付金 1億5,963万3千円 減少 [295,180 → 135,547]
- ・ 事業統合費等交付金 2,471万9千円 減少 [132,264 → 107,545]

9 健全化判断比率

平成20年4月に施行された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」にもとづき、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの指標）と地方公営企業における資金不足比率を算定し公表している。

この法律は、地方公共団体の財政危機の早期発見と健全化を促すことを目的としており、各指標のいずれかが基準以上である場合には「財政健全化計画または財政再生計画」を策定し国や県の指導のもとに財政の健全化を図らなければならない。

(1) 健全化判断比率

(単位: %)

年度・比較 区 分	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	比 較 (A) - (B) = (C)	早期健全化 基準	財政再生 基準
実 質 赤 字 比 率	—	—		11.81	20.0
連 結 実 質 赤 字 比 率	—	—		16.81	30.0
実 質 公 債 費 比 率	11.3	11.3	0.0	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率	89.2	97.7	▲ 8.5	350.0	

実質赤字比率は、実質赤字が生じていないため、算定されない。

同様に、連結実質赤字比率も、連結実質赤字が生じていないため、算定されない。

実質公債費比率は、前年度と同じ比率になっている。

将来負担比率は、前年度と比較すると、下水道事業会計の地方債残高の減少などに伴う一般会計からの繰入見込額の減少や、一部事務組合の地方債残高の減少に伴う負担等見込額の減少、職員数の減少に伴う退職手当負担見込額の減少などにより、8.5ポイント良好化した。

(2) 資金不足比率

(単位: %)

年度・比較 区 分	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	比 較 (A) - (B) = (C)	経営健全化 基準
農業集落排水事業特別会計	—	—		20.0
水 道 事 業 会 計	—	—		20.0
下 水 道 事 業 会 計	—	—		20.0

資金不足比率は、資金不足額が生じていないため、算定されない。

(3) 健全化判断比率と資金不足比率の対象範囲（平成26年度）

一 般 会 計		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 ※
特別会計	住宅新築資金等貸付事業					
	地方独立行政法人 桑名市総合医療センター 施設整備等貸付事業					
	国民健康保険事業					
	市営駐車場事業					
	介護保険事業					
	後期高齢者医療事業					
	農業集落排水事業					
企業会計	水道事業					
	下水道事業					
一部事務組合	桑名広域清掃事業組合					
	桑名・員弁広域連合					
地方公社	桑名市土地開発公社					
地方独立行政法人	地方独立行政法人 桑名市総合医療センター					

※資金不足比率は、会計ごとに算定

①実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率

※一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す。

②連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字額または資金不足額の標準財政規模に対する比率

※各会計の赤字や黒字を合算し、全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示す。

③実質公債費比率

各会計における地方債の元利償還金や、一部事務組合への負担金などを算出し、その実質的な償還額の標準財政規模を基本とした額に対する比率

※収入に対し、どれだけを借入金の返済に充てているのかを指標化し、資金繰りの程度を示す。

④将来負担比率

将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率

※各会計から公社及び第三セクターまでの借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す。

⑤資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率

※公営企業の資金不足を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示す。

* 標準財政規模

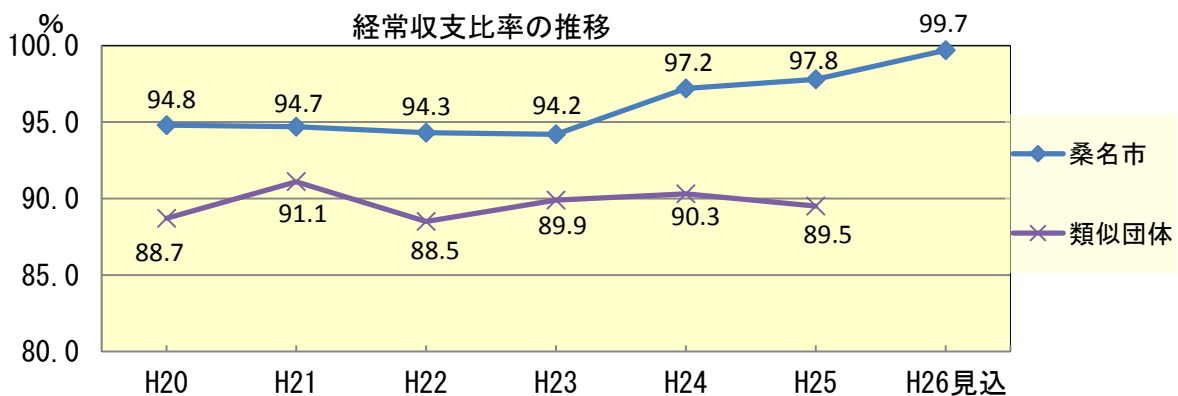
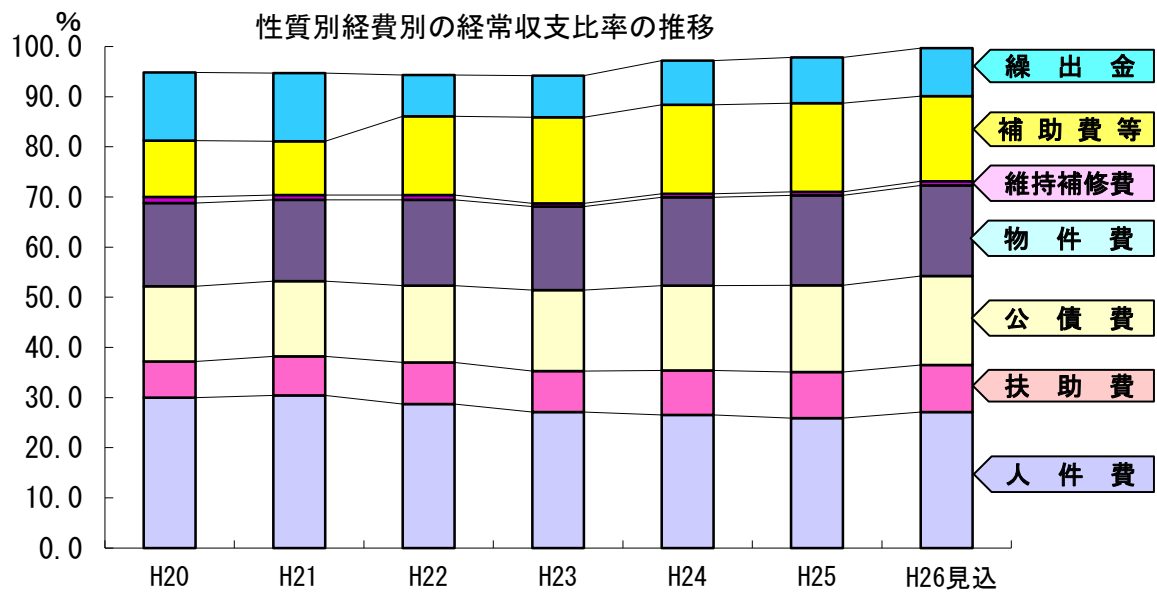
地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示す。

10 主要な財政指標等の推移（普通会計）

(1) 経常収支比率

（単位：％）

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26見込
人件費		30.0	30.4	28.7	27.1	26.5	25.9	27.1
扶助費		7.2	7.8	8.3	8.2	8.9	9.2	9.4
公債費		15.0	15.0	15.3	16.1	16.9	17.3	17.7
小計		52.2	53.2	52.3	51.4	52.3	52.4	54.2
物件費		16.6	16.2	17.1	16.7	17.6	17.9	18.1
維持補修費		1.2	1.0	1.0	0.6	0.7	0.7	0.8
補助費等		11.2	10.7	15.7	17.2	17.8	17.7	17.0
繰出金		13.6	13.6	8.2	8.3	8.8	9.1	9.6
合計 a		94.8	94.7	94.3	94.2	97.2	97.8	99.7
類似団体		88.7	91.1	88.5	89.9	90.3	89.5	



(2) 健全化判断比率

① 実質赤字比率

(単位：％)

区分 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26見込	財政再生基準
実質赤字比率	-4.60	-3.54	-4.08	-4.16	-4.59	-3.65	-3.47	20.00
早期健全化基準	11.91	11.87	11.87	11.84	11.83	11.81	11.81	

※値が負の場合は実質収支が黒字であるため、公表時は「－（ハイフン）」で表される。

② 連結実質赤字比率

(単位：％)

区分 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26見込	財政再生基準
連結実質赤字比率	-16.30	-14.76	-14.79	-14.78	-14.60	-11.62	-12.82	30.00
早期健全化基準	16.91	16.87	16.87	16.84	16.83	16.81	16.81	

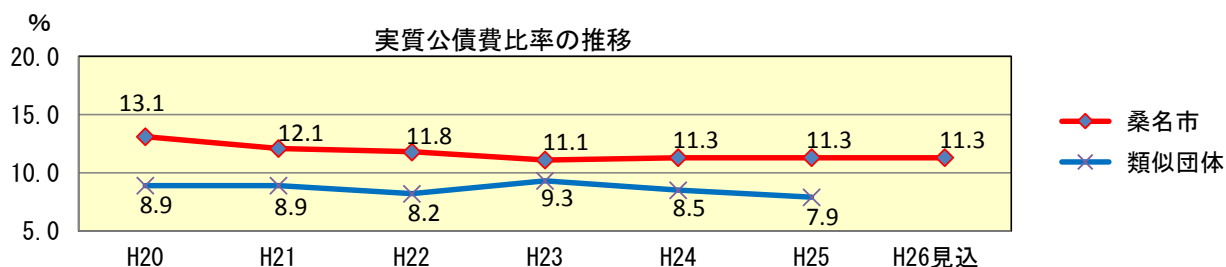
※値が負の場合は連結実質収支が黒字であるため、公表時は「－（ハイフン）」で表される。

※財政再生基準は、21年度決算までは 40.00％、22年度決算では 35.00％であった。

③ 実質公債費比率

(単位：％)

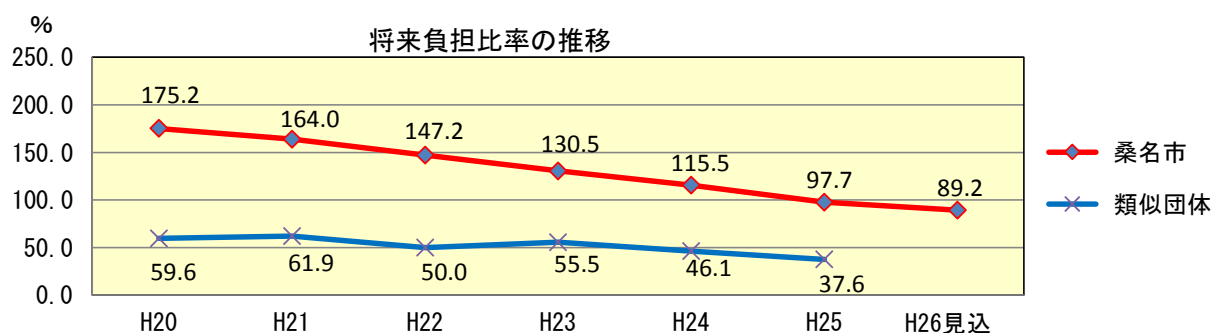
区分 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26見込	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	13.1	12.1	11.8	11.1	11.3	11.3	11.3	25.0	35.0
類似団体	8.9	8.9	8.2	9.3	8.5	7.9			



④ 将来負担比率

(単位：％)

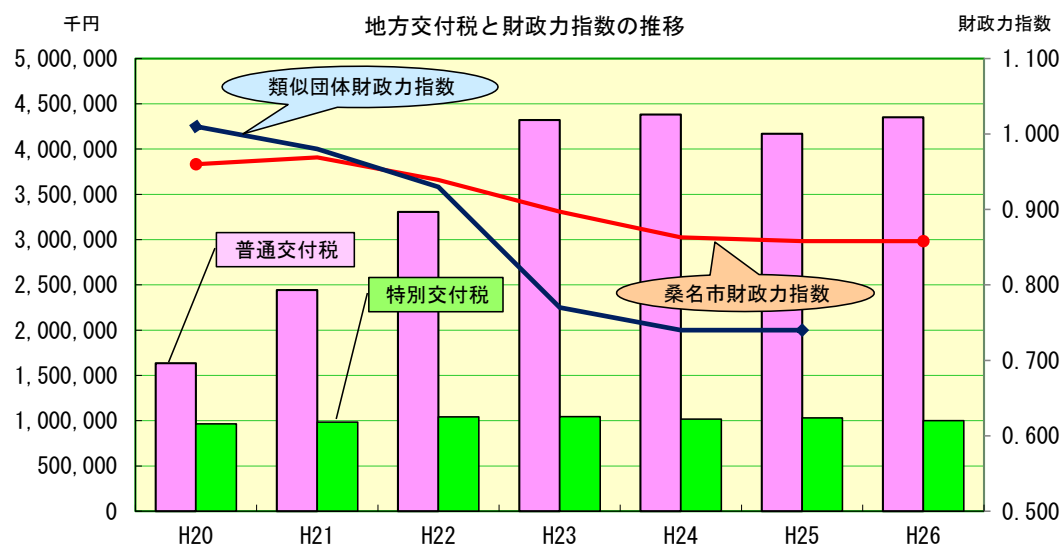
区分 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26見込	早期健全化基準
将来負担比率	175.2	164.0	147.2	130.5	115.5	97.7	89.2	350.0
類似団体	59.6	61.9	50.0	55.5	46.1	37.6		



(3) 地方交付税と財政力指数

(単位：千円)

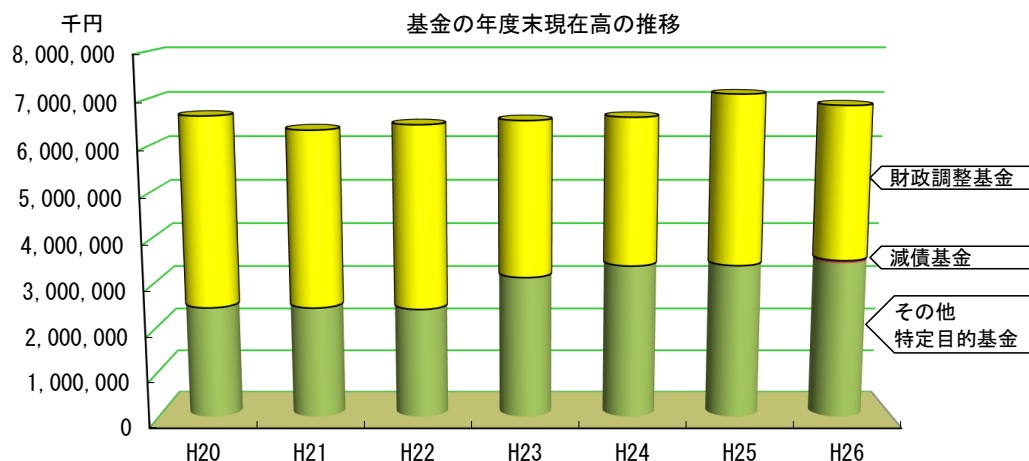
区分 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
普通交付税	1,636,105	2,442,865	3,306,140	4,320,374	4,381,827	4,169,671	4,351,424
特別交付税	964,057	984,107	1,041,532	1,045,278	1,018,444	1,030,414	1,002,029
計	2,600,162	3,426,972	4,347,672	5,365,652	5,400,271	5,200,085	5,353,453
基準財政収入額	19,118,580	18,730,748	17,001,819	17,139,207	16,933,278	17,335,357	17,358,776
基準財政需要額	19,461,272	19,610,895	19,348,882	19,982,234	19,867,942	20,040,185	20,222,301
財政力指数	0.960	0.969	0.939	0.897	0.863	0.858	0.858
類似団体財政力指数	1.01	0.98	0.93	0.77	0.74	0.74	



(4) 基金の年度末現在高

(単位：千円)

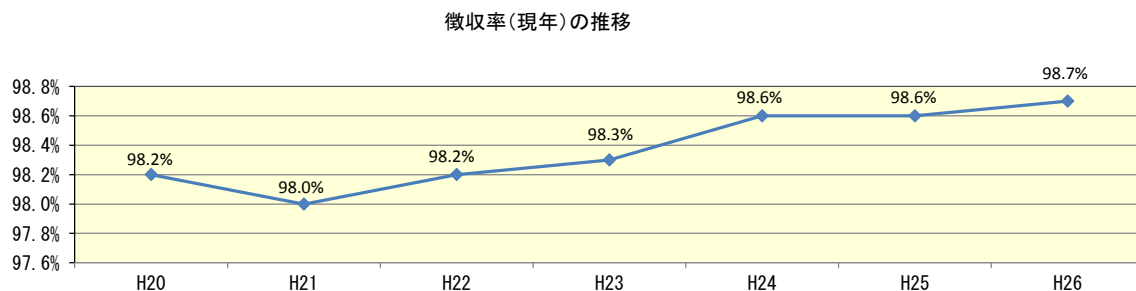
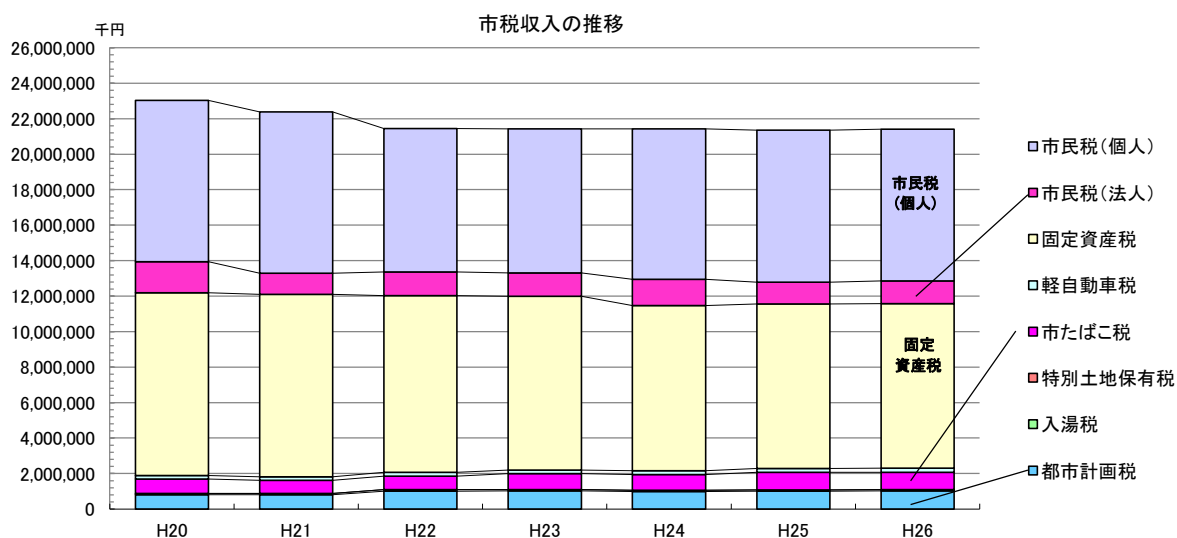
区分 \ 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
財政調整基金	4,181,862	3,882,724	4,029,644	3,411,456	3,227,307	3,712,091	3,360,418
減債基金	2,013	2,018	2,023	2,026	2,030	2,034	55,944
その他特定目的基金	2,462,903	2,459,832	2,428,097	3,135,706	3,391,492	3,399,681	3,455,423
計	6,646,778	6,344,574	6,459,764	6,549,188	6,620,829	7,113,806	6,871,785



(5) 市税収入

(単位：千円)

税目	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
市民税（個人）		9,107,996	9,109,032	8,080,346	8,122,709	8,478,199	8,581,139	8,547,256
市民税（法人）		1,741,234	1,187,070	1,322,939	1,319,590	1,480,157	1,224,116	1,278,510
固定資産税		10,306,327	10,277,204	9,968,299	9,779,026	9,304,035	9,258,589	9,284,294
軽自動車税		195,806	200,847	205,953	209,633	215,391	221,826	229,292
市たばこ税		802,424	737,638	771,801	891,477	880,452	994,098	968,948
特別土地保有税		0	0	0	0	0	0	0
入湯税		74,373	71,234	75,782	77,140	77,989	77,350	76,551
都市計画税		811,429	808,643	1,012,556	1,026,281	988,284	1,000,392	1,024,907
合 計		23,039,589	22,391,668	21,437,676	21,425,856	21,424,507	21,357,510	21,409,758
対前年度増減率		2.3%	▲2.8%	▲4.3%	▲0.1%	▲0.0%	▲0.3%	0.2%
徴収率（現年）		98.2%	98.0%	98.2%	98.3%	98.6%	98.6%	98.7%



(6) 地方債

① 地方債発行額と地方債依存度

(単位：千円)

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
臨時財政対策債 A		1,204,900	1,870,000	3,287,300	2,857,200	2,850,000	3,100,000	3,000,000
合併特例事業債 B		739,400	1,148,500	2,493,900	1,530,800	874,200	1,246,600	1,705,100
その他 C		1,134,300	527,200	533,200	1,000,800	1,047,900	639,800	622,500
地方債発行額 D	A+B+C	3,078,600	3,545,700	6,314,400	5,388,800	4,772,100	4,986,400	5,327,600
歳入総額 E		47,476,192	46,316,329	47,605,955	49,230,039	47,655,444	48,056,082	49,380,697
地方債依存度 F	D/E	6.5%	7.7%	13.3%	10.9%	10.0%	10.4%	10.8%
臨時財政債を除く地方債発行額 D-A	d	1,873,700	1,675,700	3,027,100	2,531,600	1,922,100	1,886,400	2,327,600
歳入総額 E-A	e	46,271,292	44,446,329	44,318,655	46,372,839	44,805,444	44,956,082	46,380,697
臨時財政債を除く地方債依存度 d/e	f	4.0%	3.8%	6.8%	5.5%	4.3%	4.2%	5.0%

② 地方債元金償還額

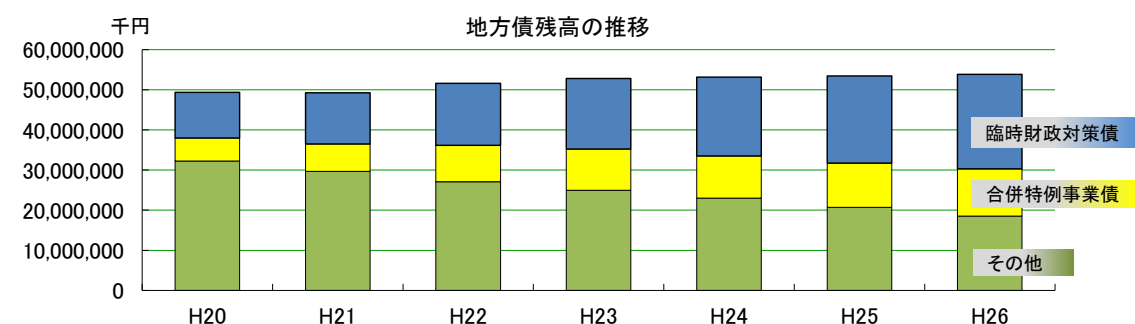
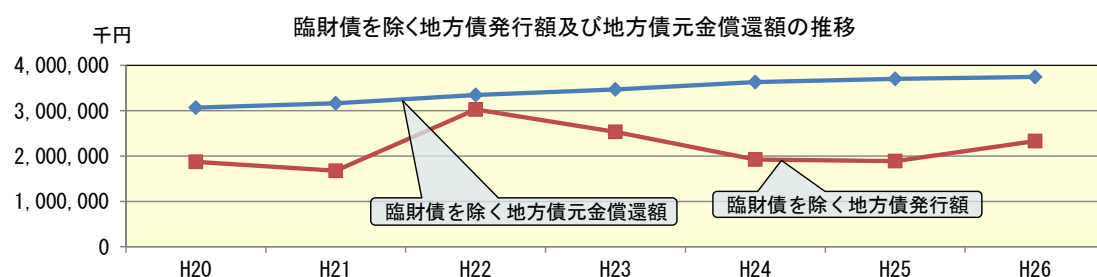
(単位：千円)

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
臨時財政対策債 G		409,996	477,889	604,902	721,054	829,716	981,273	1,170,902
合併特例事業債 H		0	52,187	190,475	386,006	607,447	773,621	941,642
その他 I		3,067,166	3,110,527	3,154,611	3,079,978	3,023,067	2,926,688	2,803,158
地方債元金償還額 J	G+H+I	3,477,162	3,640,603	3,949,988	4,187,038	4,460,230	4,681,582	4,915,702
臨時財政債を除く地方債元金償還額 J-G	j	3,067,166	3,162,714	3,345,086	3,465,984	3,630,514	3,700,309	3,744,800

③ 地方債残高

(単位：千円)

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
臨時財政対策債 イ		11,375,587	12,767,698	15,450,096	17,586,242	19,606,526	21,725,253	23,554,351
合併特例事業債 ロ		5,707,300	6,803,613	9,107,038	10,251,832	10,518,585	10,991,564	11,755,022
その他 ハ		32,264,696	29,681,369	27,059,958	24,980,780	23,005,613	20,718,725	18,538,067
地方債残高 イ+ロ+ハ	ニ	49,347,583	49,252,680	51,617,092	52,818,854	53,130,724	53,435,542	53,847,440



11 市の債務残高（地方債と債務負担行為）

（1）地方債残高と翌年度以降支出予定債務負担

（単位：千円）

区 分	平成25年度		平成26年度	
	地方債残高	翌年度以降支出 予定債務負担	地方債残高	翌年度以降支出 予定債務負担
一般会計 ①	51,682,866	17,655,664	51,963,582	17,293,416
住宅新築資金等貸付事業 ②	138,122	0	104,385	0
桑名市総合医療センター施設整備等 貸付事業のうち、普通会計 ③	1,614,554	11,114,456	1,779,473	8,945,423
普通会計(①～③) ④	53,435,542	28,770,120	53,847,440	26,238,839
桑名市総合医療センター施設整備等 貸付事業のうち、想定企業会計 ⑤	77,141	0	53,051	0
市営駐車場事業 ⑥	286,000	0	255,167	0
農業集落排水事業 ⑦	932,705	1,309	872,770	3,268
水道事業 ⑧	5,350,781	556,398	4,983,101	1,779,413
下水道事業 ⑨	35,839,896	698,873	34,699,036	1,236,249
特別会計・企業会計(⑤～⑨) ⑩	42,486,523	1,256,580	40,863,125	3,018,930
全会計(④+⑩) ⑪	95,922,065	30,026,700	94,710,565	29,257,769
土地開発公社の負債額 ⑫		6,638,944		6,239,588
合計(⑪+⑫) ⑬	132,587,709		130,207,922	

説明：⑤は、独法化前の桑名市民病院に係る地方債元利償還に関する経理を想定企業会計として統計処理するもの。

（2）市民一人当たりの債務残高

（単位：円）

区 分	平成25年度		平成26年度	
	H26.3.31人口	142,510人	H27.3.31人口	142,544人
	地方債残高	翌年度以降支出 予定債務負担	地方債残高	翌年度以降支出 予定債務負担
普通会計(①～③)	374,960	201,881	377,760	184,075
特別会計・企業会計(⑤～⑨)	298,130	8,817	286,670	21,179
全会計(④+⑩)	673,090	210,699	664,430	205,254
合計(⑪+⑫)	930,375		913,458	

説明：各年度末の人口は、外国人住民を含む。

12 決算成果報告書

主な決算成果報告事業目次

款名目	名細目	名事業名称	所 属 名	頁数	※
一般会計					
議会費	議会費	本会議・委員会運営費	本会議・委員会運営費	議会事務局	24 8
		議会広報活動費	議会事務局	25	10
総務費	一般管理費	新桑名市誕生10周年記念式典事業費	新桑名市誕生10周年記念式典事業費	秘書課	26 12
		男女共同参画推進費	男女共同参画推進事業費	市民協働課	27 14
		行政情報化事業費	グループウェアシステム事業費	情報政策課	28 16
		行政改革推進費	行政評価推進事業費	政策経営課	29 18
			行政改革大綱策定事業費	政策経営課	30 20
		防犯灯設置補助金	防犯灯設置補助金	防災・危機管理課	31 22
		公共施設マネジメント推進事業費	公共施設マネジメント推進事業費	公共施設マネジメント課	32 24
	人事管理費	職員研修費	職員研修費	人事課	33 26
		人事管理経費	一般事務費	人事課	34 28
	文書広報費	広報費	広報活動費	ブランド推進課	35 30
	財産管理費	庁舎管理費	施設維持補修費	公共施設マネジメント課	36 32
			施設整備費	公共施設マネジメント課	37 —
			耐震補強事業費	公共施設マネジメント課	38 34
	企画費	国際化推進事業費	国際化推進事業費	政策経営課	39 36
		「美し国おこし・三重」推進事業費	「美し国おこし・三重」推進事業費	政策経営課	40 38
		総合計画策定事業費	総合計画策定事業費	政策経営課	41 40
		ブランド推進事業費	ブランド推進事業費	ブランド推進課	42 42
	交通対策費	公共交通対策費	コミュニティバス運行事業費	都市整備課	43 44
			北勢線運営支援事業費	都市整備課	44 46
			養老線運営支援事業費	都市整備課	45 48
	人権政策費	人権政策推進費	人権施策基本方針・基本計画策定事業費	人権政策課	46 50
	賦課徴収費	賦課事務費	固定資産税事務費	税務課	47 52
	知事・県議会議員選挙費	知事・県議会議員選挙費	知事・県議会議員選挙費	総務課・人事課	48 54
	市議会議員選挙費	市議会議員選挙費	市議会議員選挙費	総務課・人事課	49 56
	衆議院議員選挙費	衆議院議員選挙費	衆議院議員選挙費	総務課・人事課	50 —
民生費	社会福祉総務費	福祉医療費助成費	子ども医療費	保険年金課	51 60
		臨時福祉給付金給付事業費	臨時福祉給付金給付事業費	福祉総務課・人事課	52 62
		緊急特別措置事業費	生活困窮者自立支援事業費	福祉総務課	53 —
	障害者福祉費	障害者福祉一般事業費	障害者福祉計画策定事業費	障害福祉課	54 64
	老人福祉費	老人福祉一般事業費	宅老所運営助成費	地域介護課	55 66
			成年後見制度利用支援事業費	地域介護課	56 68
	隣保館費	施設整備費	施設整備費	福祉総務課	57 70
	児童福祉総務費	放課後児童対策事業費	放課後児童対策事業費	子ども家庭課	58 72
		私立保育園園舎建設費補助金	私立保育園園舎建設費補助金	子ども家庭課	59 74
		地域子育て支援センター事業費	地域子育て支援センター事業費	子ども家庭課	60 76
			子育てサロン事業費	子ども家庭課	61 78
			子育て支援拠点施設事業費	子ども家庭課	62 80
		保育所管理運営事務費	保育所管理運営事務費	子ども家庭課	63 82
		ファミリーサポートセンター事業費	ファミリーサポートセンター事業費	子ども家庭課	64 84

※ 平成26年度当初予算参考資料(事業概要書)掲載頁数
(当初予算事業以外については“—”表示)

款名	目名	細目名	事業名称	所属名	頁数	※
民生費	児童措置費	子育て世帯臨時特例給付金給付事業費	子育て世帯臨時特例給付金給付事業費	福祉総務課・人事課	65	86
	保育所費	施設維持補修費	施設維持補修費	子ども家庭課	66	88
		保育所給食事業費	保育所給食管理運営費	子ども家庭課	67	90
		施設整備費	耐震補強事業費	子ども家庭課	68	—
	環境保全対策総務費	自然環境調査計画事業費	自然環境調査計画事業費	環境政策課	69	92
		スマートエネルギー構想普及事業費	家庭用新エネルギー普及支援事業費	環境政策課	70	94
			環境学習推進事業費	環境政策課	71	96
	安全対策費	地域安全活動推進費	地域安全活動推進費	防災・危機管理課	72	98
衛生費	保健衛生総務費	地域医療対策事業費	地域医療対策事業費	地域医療課	73	100
		(地独)桑名市総合医療センター経費	病院事業運営費負担金	地域医療課・人事課	74	102
			病院整備費	地域医療課	75	104
	予防費	予防接種事業費	予防接種事業費	地域保健課	76	106
	環境衛生費	共同浴場事業費	施設維持補修費	地域保健課	77	—
		合併処理浄化槽設置整備事業補助金	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	営業課	78	108
	保健センター費	健康増進事業費	各種検診事業費	地域保健課	79	110
			健康教育指導事業費	地域保健課	80	112
		母子保健衛生事業費	妊産婦健康事業費	地域保健課	81	114
	健康増進施設費	一般管理費	一般管理費	地域保健課	82	116
		施設管理費	施設導入経費	地域保健課	83	—
	清掃総務費	桑名広域清掃事業組合負担金	桑名広域清掃事業組合負担金	廃棄物対策課	84	118
		桑名・員弁広域連合負担金	桑名・員弁広域連合負担金	廃棄物対策課	85	120
	塵芥処理費	塵芥収集処理事業費	車両購入費	廃棄物対策課	86	122
		埋立最終処分等事業費	施設管理運営費	廃棄物対策課	87	124
農林水産業費	農林水産業総務費	農業関係費	農地中間管理事業費	農林水産課	88	—
	農林水産業振興費	農業振興費	有害鳥獣対策事業費	農林水産課	89	126
			農業団体振興事業費	農林水産課	90	128
		多度山環境整備事業費	多度山環境整備事業費	農林水産課	91	130
		水産業振興費	係留施設維持補修費	農林水産課	92	132
		漁港管理費	漁港整備事業費	農林水産課	93	134
	農地総務費	農業用施設管理費	揚、排水機場施設	農林水産課	94	136
		市単事業	土地改良事業費	農林水産課	95	138
		県営事業負担金	湛水防除事業	農林水産課	96	142
			ため池等整備事業	農林水産課	97	—
		農道台帳整備費	農道台帳整備費	農林水産課	98	144
		基盤整備促進事業	基盤整備促進事業費	農林水産課	99	146
		農業基盤整備促進事業	農業基盤整備促進事業費	農林水産課	100	148
		土地改良施設維持管理適正化事業費	土地改良施設維持管理適正化事業費	農林水産課	101	150
		土地改良区水路等維持管理費補助金 (太陽光発電施設事業)	土地改良区水路等維持管理費補助金 (太陽光発電施設事業)	農林水産課	102	152
		多面的機能支払交付金事業費	多面的機能支払交付金事業費	農林水産課	103	—
商工費	商工業振興費	商工業振興事業費	企業等誘致奨励金	商工観光課	104	154
	観光費	観光振興事業費	観光振興事業費	商工観光課	105	156
		水郷フェスタ・県道沿線景観事業費	水郷フェスタ・県道沿線景観事業費	商工観光課	106	158
		多度の魅力アップ推進事業費	多度の魅力アップ推進事業費	商工観光課	107	160
		多度大社・多度峡周辺修景事業費	多度大社・多度峡周辺修景事業費	商工観光課	108	162

款名	目名	細目名	事業名称	所属名	頁数	※
土木費	土木総務費	地籍調査事業費	地籍調査事業費	用地監理課	109	164
		狭あい道路整備等促進事業費	狭あい道路整備等促進事業費	建築開発課	110	166
		住宅リフォーム促進事業費	住宅リフォーム促進事業費	建築開発課	111	168
		県施行事業負担金	急傾斜地崩壊対策事業	土木課	112	170
	道路維持費	道路施設維持補修費	道路ストック対策事業費	土木課	113	172
	道路新設改良費	道路新設改良事業費	坂井多度線(星見ヶ丘)	土木課	114	174
			上之輪嘉例川線	土木課	115	176
			高割2号線	土木課	116	178
			間々国道線	土木課	117	180
	橋りょう維持費	橋りょう維持補修費	橋梁長寿命化対策事業費	土木課	118	182
	都市計画総務費	都市計画推進事業費	都市マスタープラン策定事業費	都市整備課	119	184
			緑の基本計画策定事業費	都市整備課	120	186
			景観形成推進事業費	都市整備課	121	188
			密集市街地防災まちづくり支援事業費	都市整備課	122	190
	街路事業費	街路整備事業費	蛸塚益生線	土木課	123	192
			江場安永線	土木課	124	194
			桑部播磨線	土木課	125	196
	公園費	公園整備事業費	総合運動公園	都市整備課	126	198
	土地区画整理事業費	桑名駅西土地区画整理事業費	換地諸費等業務費	桑名駅周辺整備事務所	127	200
			土地区画整備事業費	桑名駅周辺整備事務所	128	202
		桑名駅周辺整備事業費	まちづくり関連業務費	桑名駅周辺整備事務所	129	204
			桑名駅周辺施設整備事業費	桑名駅周辺整備事務所	130	206
	住宅管理費	市営住宅整備費	市営住宅整備費	建築住宅課	131	208
	小集落改良住宅管理費	改良住宅整備費	改良住宅整備費	建築住宅課	132	210
消防費	常備消防費	消防施設維持補修費	庁舎維持補修費	消防本部総務課	133	212
		消防救急デジタル無線整備事業費	消防救急デジタル無線整備事業費	消防本部総務課	134	214
		消防水利施設整備事業費	消火栓新設	消防本部総務課	135	216
		消防活動用機器整備費	消防活動用機器整備費	消防本部総務課	136	218
	長島木曽岬分署消防費	消防施設整備事業費	車両購入費	消防本部総務課	137	220
	東員分署消防費	消防施設整備事業費	車両購入費	消防本部総務課	138	222
	非常備消防費	分団施設整備費	車庫整備費	消防本部総務課	139	224
	災害対策費	国民保護協議会経費	国民保護事業費	防災・危機管理課	140	226
		防災意識啓発事業費	防災意識啓発事業費	防災・危機管理課	141	228
		備蓄用物資購入費	備蓄用物資購入費	防災・危機管理課	142	230
		防災設備維持補修費	防災設備維持補修費	防災・危機管理課	143	232
		防災施設整備費	防災備蓄倉庫設置費	防災・危機管理課	144	234
			自家発電設備整備費	防災・危機管理課	145	236
			避難施設整備費	防災・危機管理課	146	238
		木造住宅耐震事業費	木造住宅耐震事業費	防災・危機管理課	147	240
		防災訓練経費	防災訓練経費	防災・危機管理課	148	242

款 名	目 名	細 目 名	事 業 名 称	所 属 名	頁数	※
教育費	事務局費	財産管理費	財産管理費	教育総務課	149	244
	教育振興費	語学指導員経費	語学指導員経費	指導課	150	246
		児童生徒指導事業費	児童生徒指導対策事業費	指導課	151	248
			教師用教科書・指導書等配布事業費	指導課	152	250
			「心の教室相談員」配置事業費	指導課	153	252
			小学校英語活動推進事業費	指導課	154	254
			学校防災・防災教育推進事業費	指導課	155	256
		教育用コンピュータ整備事業費	教育用コンピュータ整備事業費	指導課	156	258
			校務用コンピュータ整備事業費	教育総務課	157	—
		学校人権教育推進事業費	人権教育基本方針策定事業費	人権教育課	158	260
		子ども・子育て支援事業費	子ども・子育て支援事業計画策定費	子ども家庭課	159	262
	教育研究所費	学力・教師力向上推進事業費	学力・教師力向上推進事業費	指導課	160	264
		特別支援教育推進事業費	特別支援教育推進事業費	指導課	161	266
		小学校3・4年社会科副読本改訂事業費	小学校3・4年社会科副読本改訂事業費	指導課	162	268
	(小)学校管理費	学校管理運営費	施設管理費	教育総務課	163	270
			施設維持補修費	教育総務課	164	272
		施設整備費	トイレ改修事業費	教育総務課	165	274
			安全管理対策施設整備事業費	教育総務課	166	276
	(中)学校管理費	学校管理運営費	施設管理費	教育総務課	167	278
			施設維持補修費	教育総務課	168	280
		施設整備費	安全管理対策施設整備事業費	教育総務課	169	282
		施設整備費(明許繰越分)	トイレ改修事業費	教育総務課	170	—
	幼稚園費	園管理運営費	スクールバス運行事業費	学校教育課・教育総務課	171	284
		施設整備費	就学前施設再編整備費	教育総務課	172	286
		私立幼稚園就園奨励費補助金	私立幼稚園就園奨励費補助金	教育総務課	173	288
	社会教育総務費	社会人権教育推進事業費	学習活動推進事業費	人権教育課	174	290
	公民館費	施設維持補修費	施設維持補修費	生涯学習課	175	292
		施設整備費	安全管理対策施設整備事業費	生涯学習課	176	294
	博物館費	展示費	特別展示費	文化課	177	296
		資料収集保存事業費	資料保存事業費	文化課	178	298
	青少年育成費	放課後子どもプラン事業費	放課後子ども教室開設費	生涯学習課	179	300
	文化振興費	文化財保護事業費	文化財保護普及費	文化課	180	302
			文化財保存事業費	文化課	181	304
		文化事業開催費	文化事業開催費	文化課	182	306
	六華苑費	施設整備費	施設整備費	文化課	183	308
	学校保健体育費	学校給食事業費	施設維持補修費	学校教育課	184	310
			管理備品	学校教育課	185	312
	学校給食センター費	長島学校給食センター費	施設維持補修費	学校教育課	186	314
	社会体育施設費	施設整備費	スポーツ施設用地取得費	スポーツ振興課	187	316

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：議会事務局

事業 名称	細々目 01 本会議・委員会運営費	予算 区分	款 01 議会費 項 01 議会費 目 01 議会費 細目 003 本会議・委員会運営費
----------	----------------------	----------	---

事業目的

市民に開かれた議会を目指すため、かねてから手狭で傍聴者席も満足に確保できていなかった委員会室を改修し広げる。

主な事業内容

- 第一・第二委員会室の間仕切りを撤去して一部屋にし、「第二会議室」として整備する。
第一・第二委員会室の改修 3,189,240円
- 全員協議会室を「第一会議室」とし、全員協議会と委員会を兼ねて使用するため、レイアウトを容易に変更できる可動式の机・椅子を設置する。
可動式机・椅子の購入 3,561,840円

事業進捗状況等

委員会室の工事、机・椅子の購入ともに平成26年9月定例会終了後に行い、11月の議員改選後、平成26年12月定例会から使用できるようにした。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	13,646	12,932	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	13,646	12,932	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：議会事務局

事業 名称	細々目 02 議会広報活動費	予算 区分	款 01 議会費 項 01 議会費 目 01 議会費 細目 003 本会議・委員会運営費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

開かれた議会を目指し、より多くの市民に市議会に対する理解と関心を高めてもらうため、インターネットを利用して本会議、委員会等の会議の生放映・録画放映を行う。

主な事業内容

○インターネットを利用し、本会議及び定例会中の委員会の生放映・録画放映を行う。
平成26年度：議場、委員会室インターネット映像配信業務委託 5,961,600円

事業進捗状況等

○平成26年2月から6年間の債務負担行為を設定し、本会議は平成26年4月にカメラ等設置し、6月定例会から生放映を開始した。委員会等については9月定例会終了後にカメラ等設置し、放映は議員改選後の12月定例会から行った。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,969	10,725	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	10,969	10,725	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：秘書課

事業 名称	細々目 01 新桑名市誕生10周年記念式典事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 007 新桑名市誕生10周年記念式典事業費
----------	-----------------------------	----------	--

事業目的

平成16年12月に新桑名市が誕生し、平成26年12月6日で誕生10年を迎える。この間、新市建設計画に基づき、合併前の区域毎に設置した地域審議会の意見を参考に新市の基盤確立に努めてきた。この10年を節目とし、これまで築きあげてきたものを更に確かなものにするとともに、今後の桑名市の発展のきっかけとなるように10周年記念式典を行う。

主な事業内容

新桑名市誕生10周年の記念式典を実施。「本物力こそ、桑名力。」のロゴマークのPR媒体を作成し、式典後も桑名のPRを行う。

事業進捗状況等

記念式典開催日：平成26年12月6日
会場：桑名市民会館 大ホール
当日来場者数：613名
主な来賓：三重県知事、三重県議会議員、
三重県議会議員選挙桑名市・桑名郡選挙区選出議員4名、
東員町長、木曽岬町長、
三重県第三区衆議院小選挙区選出議員（秘書代理）、
三重県参議院選挙区選出議員（秘書代理）2名
ロゴマーク入賞者3名を表彰



本物力こそ桑名力

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,296	3,223	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	3,246	3,223	
	一般財源	50		

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：市民協働課

事業 名称	細々目 11 男女共同参画推進事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 009 男女共同参画推進費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

平成21年に策定した「桑名市男女共同参画基本計画」に基づき、個人がその個性と能力を十分に発揮でき、一人ひとりが大切にされ、心豊かに生きられる男女共同参画社会の実現を目的とする。

主な事業内容

- 平成26年度実施事業
 - ・三重県内男女共同参画連携映画祭
 - ・地域リーダー養成講座
 - ・男性講座
 - ・男女共同参画情報紙の発行
 - ・女性弁護士による女性法律相談(毎月1回土曜日へ拡充)
- 桑名市男女共同参画審議会:委員11名
 - ・桑名市男女共同参画推進条例に基づき、審議会を運営する。

事業進捗状況等

- 平成26年度実施事業実績
 - ・三重県内男女共同参画連携映画祭(年1回実施)
 - ・地域リーダー養成講座(年6回実施)
 - ・男性講座(年1回実施)
 - ・ハラスメント研修(年1回実施)
 - ・市職員担当者研修(年1回実施)
 - ・再就職準備セミナー(年1回実施)
 - ・男女共同参画情報紙の発行(全戸配布、年1回発行)
 - ・女性弁護士による女性法律相談(年12回実施)
- 桑名市男女共同参画審議会(年2回開催)

市民に、男女共同参画の意識の普及を図るため、情報紙の発行や連携映画祭、各種講座等を開催した。各種講座参加者アンケート結果から、内容理解度は86.7%、満足度89.0%となった。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,037	1,718	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1		
	一般財源	2,036	1,718	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：情報政策課

事業 名称	細々目 04 グループウェアシステム事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 010 行政情報化事業費
----------	--------------------------	----------	---

事業目的

グループウェアシステム等を構築し、適切に管理・運用を行うことにより行政事務の簡素化、迅速化を進めるとともに、職員間の情報共有を推進することで市民サービス等の充実を図る。

主な事業内容

平成20・21年度に導入した職員一人一台パソコン等について、マイクロソフト社によるWindowsXPのサポートが終了することから、Windows7の新端末に更新する。また、現行のグループウェアシステムもWindowsXP対応製品であるため、端末のWindows7化にあわせて新システムに更新する。

事業進捗状況等

- ・グループウェアシステム更新
11月稼働開始
システム利用料 2,214千円(月額443千円)
新たに搭載された機能を活用することにより、職員間の更なる情報共有を推進している。
- ・一人一台パソコン更新
12月稼働開始
調達台数 852台 端末賃借料 6,266千円(月額1,566千円)
端末の処理能力向上により、職員の事務処理が迅速化された。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	20,670	19,816	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	20,670	19,816	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：政策経営課

事業 名称	細々目 02 行政評価推進事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 011 行政改革推進費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

PDSサイクル(プラン・ドゥー・シー)を基軸とする行政運営体制への転換により、職員の意識改革や事業の改善・見直しを進めるとともに市民に対する説明責任の向上を図る。

主な事業内容

- ・事務事業評価システムの運用により、事務事業の対象・手段・意図を明確に数値化し、妥当性・有効性・効率性等の観点から、改善内容の検討を行う。
- ・新総合計画の進捗管理と行政評価が連携するためのシステム構築を行う。

事業進捗状況等

- 事務事業評価の実施
 - ・平成26年5月 平成25年度分 事後評価実施
 - ・平成27年3月 平成26年度分 事後評価(事前入力)実施
- 平成27年度に向けた行政評価制度の構築
 - ・新総合計画の進捗管理と行政評価が連携した一覧表を作成するため、評価項目を見直すとともに、事務事業評価システムを改修した。このことにより、総合計画と行政評価が一体となった事業の進捗管理を図れるようになった。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,571	3,537	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,571	3,537	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：政策経営課

事業 名称	細々目 04 行政改革大綱策定事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 011 行政改革推進費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

平成27年度を初年度とする総合計画の基本構想、基本計画の策定にあわせて行政改革大綱も策定を行うため、行政改革推進委員会に諮問をし、答申を得るための費用を計上する。

主な事業内容

○桑名市行政改革推進委員会条例に基づき、委員会を運営する。
 桑名市行政改革推進委員会：委員 8名（学識経験者、関係団体の代表者、公募委員）
 ○行政改革大綱策定に関する審議
 平成26年5月28日 第4回 行政改革推進委員会 開催
 平成26年7月3日 第5回 行政改革推進委員会 開催
 平成26年8月5日 第6回 行政改革推進委員会（答申式）開催
 ○パブリックコメントの実施
 平成26年6～7月にかけて、行政改革大綱（案）について、総合計画と一体的に意見を募集した。
 ○9月議会へ上程、議決

事業進捗状況等

当初の予定どおり総合計画の中で行政改革大綱を位置づけ策定を終えた。
 総合計画に行政改革大綱を位置づけることで、行財政改革の積極的な取り組みの明確化が図れた。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	266	256	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	266	256	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 防犯灯設置補助金	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 017 防犯灯設置補助金
----------	--------------------	----------	---

事業目的

自治会が防犯灯を設置する場合に、予算の範囲内において、その設置に必要な経費の一部を補助することにより、近年多発する犯罪及び青少年の非行を未然に防ぎ、市民の安全を確保することを目的とする。

主な事業内容

防犯灯を設置する自治会に対し、予算の範囲内において、その設置に必要な経費の一部を年間3灯まで、1灯につき設置費の4/5を補助する。
補助限度額はLED防犯灯を20,000円、それ以外の防犯灯を14,000円とする。

事業進捗状況等

平成21年度:申請自治会数 77件 申請灯数 130灯 (LED 0灯、その他 130灯)
平成22年度:申請自治会数 75件 申請灯数 137灯 (LED 0灯、その他 137灯)
平成23年度:申請自治会数 103件 申請灯数 179灯 (LED 108灯、その他 71灯)
平成24年度:申請自治会数 113件 申請灯数 227灯 (LED 192灯、その他 35灯)
平成25年度:申請自治会数 241件 申請灯数 589灯 (LED 572灯、その他 17灯)
平成26年度:申請自治会数 214件 申請灯数 572灯 (LED 572灯、その他 0灯)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,000	9,863	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	10,000	9,863	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：公共施設マネジメント課

事業 名称	細々目 01 公共施設マネジメント推進事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 01 一般管理費 細目 020 公共施設マネジメント推進事業費
----------	---------------------------	----------	--

事業目的

本市では1960年代から1980年代にかけ、多くの公共建築物やインフラ(以下「公共施設等」)を整備してきたが、今後、老朽化に伴い、多額の維持修繕、更新費用が必要となる。厳しい財政状況の中、長期的な視点で公共施設等の最適配置を図り、財政負担の軽減・平準化を図る。

主な事業内容

桑名市公共施設等総合管理計画＜平成26年度版＞の策定

- ・計画策定業務委託
- ・有識者による検討会議
- ・職員研修(公共施設マネジメント、公民連携 等)

事業進捗状況等

- ・平成25年度
公有財産台帳の基礎データ(公共施設の規模や建築年など)をもとに、類似団体との比較や地域別での公共施設の配置等をまとめた「公共施設マネジメント白書」を作成
- ・平成26年度
公共建築物及びインフラの現状や将来見通しを踏まえ、長期的な視点での量の削減目標値や適正配置、さらに実現に向けたスケジュール等の桑名市公共施設等総合管理計画を策定
- ・平成27年度
6月30日に公表した計画＜平成26年度版＞について、市民との意見交換やアンケート、シンポジウム等を実施するとともに、計画の更新を予定

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,003	10,003	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	4,995	4,995	
	一般財源	5,008	5,008	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：人事課

事業 名称	細々目 01 職員研修費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 02 人事管理費 細目 005 職員研修費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

職員の職務上必要な専門知識、スキル習得のため、研修を行う。

主な事業内容

基本研修 新規採用職員研修、上級職員研修等
 特別研修 同和問題職員研修、地方自治制度研修等
 派遣研修 三重県市町総合事務組合、市町村職員中央研修所等
 自主研修 職員自主研究グループ、通信教育講座

事業進捗状況等

基本研修 平成26年度実績 332名
 特別研修 平成26年度実績 2,926名
 派遣研修 平成26年度実績 153名
 自主研修 平成26年度実績 職員自主研究グループ 2グループ
 通信教育講座 3名

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,734	10,115	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	403	267	
	一般財源	10,331	9,848	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：人事課

事業 名称	細々目 06 一般事務費 (うち定員適正化計画事業分)	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 02 人事管理費 細目 006 人事管理経費
----------	-----------------------------------	----------	---

事業目的

最小の人員で最大の成果を上げることが基本として、更なる定員管理を進めるために新たな定員適正化計画を策定する。

主な事業内容

平成27年度から新たな定員適正化計画を実施するにあたり、今後の適正な職員配置と定員適正化計画の作成のために定員管理診断調査業務を委託する。

事業進捗状況等

- ①進め方に関する打合せ 6月11日
- ②桑名市データ分析、類似団体の比較調査、報告書作成 6～9月
- ③職員意識調査 10月9～27日
- ④課別ヒアリングの実施 11月10～13日
- ⑤結果の整理と検討打ち合わせ 1月5日
- ⑥再ヒアリング 1月22～23日
- ⑦再ヒアリング結果報告、適正化計画作成 2月6日
- ⑧適正化計画策定 2月27日

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	6,127	6,124	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	6,127	6,124	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：ブランド推進課

事業 名称	細々目 02 広報活動費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 03 文書広報費 細目 003 広報費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

広報紙、行政番組「桑名市だより」、ホームページ、メールマガジンなどのメディアを使って、市の情報発信を行う。

主な事業内容

- ・広報紙の印刷
- ・広報紙の配送
- ・行政番組「桑名市だより」の制作
- ・携帯メール配信システムに係る保守管理費
- ・ホームページにかかる保守管理費
- ・LEDビジョン(サンファール壁面に設置)で放映する映像の制作及び放映

事業進捗状況等

- ・広報紙は月2回(1日号、15日号)の発行を行った(10月号から月1回発行に変更)。
- ・行政番組「桑名市だより」を制作し、YouTubeを利用して放映を年間119本行った。
- ・ホームページの更新作業は、各課で行った。
- ・LEDビジョンは、年間61本放映を行った。

これらの多様な広告媒体により、市民により分かりやすく、市政の情報を発信した。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	39,727	38,312	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	4,916	4,610	
	一般財源	34,811	33,702	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：公共施設マネジメント課

事業 名称	細々目 02 施設維持補修費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 06 財産管理費 細目 001 庁舎管理費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

本庁舎、北庁舎及び庁舎南駐車場の各種修繕を適切に行い、各施設の機能維持を図る。また、市民ラウンジを有効活用するため各種工事を実施する。

主な事業内容

- ・本庁舎、北庁舎及び南駐車場の機能を維持するため、各種修繕を実施する。
- ・議場の屋根(トップライト)は、老朽化が著しく雨漏れの度に部分補修で対応しており、雨漏れを防止するため屋根部分の全面改修を行う。
- ・本庁舎の防犯を強化するため、市民ラウンジ南側の出入口(ドライエリア)に監視カメラ及び夜間照明設備を設置する。
- ・本庁舎地下市民ラウンジを市民協働課及び消費生活相談室の執務室として活用するため、パーティション及び空調設備を設置する。

事業進捗状況等

- ・桑名市役所本庁舎議場屋根修繕：平成26年12月16日～平成27年3月31日 6,199,200円
- ・本庁舎市民ラウンジ監視カメラ設置工事：平成27年2月3日～平成27年3月13日 1,699,920円
- ・本庁舎市民ラウンジパーティション設置工事：平成27年2月3日～平成27年3月13日 1,779,840円
- ・本庁舎市民ラウンジ空調設備設置工事：平成27年2月16日～平成27年3月20日 1,736,640円
- ・その他修繕等：5,567,580円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	16,983	16,983	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他		249	
	一般財源	16,983	16,734	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：公共施設マネジメント課

事業 名称	細々目 03 施設整備費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 06 財産管理費 細目 001 庁舎管理費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

本庁舎外壁コンクリート板取付部の全数調査を実施したところ、約4分の3が脱落の危険性があると判定された。外壁コンクリート板取付部の不良個所を放置しておく、地震時にコンクリート板が脱落する恐れがあるため、取付部の不良個所を補強し、庁舎の安全性を確保する。

主な事業内容

本庁舎外壁コンクリート板(257枚)の取付部に落下防止用金具を取り付けるなどの補強を実施し、脱落の防止を図るものである。

事業進捗状況等

- ・本庁舎外壁コンクリート板取付補強工事調査・設計業務委託：平成25年9月17日～平成26年5月30日
30,541,080円(清算金 21,841,080円)
- ・本庁舎外壁コンクリート板取付補強工事：平成27年1月20日～平成28年1月29日
89,424,000円(前払金 35,700,000円)
- ・本庁舎外壁コンクリート板取付補強工事監理業務委託：平成27年1月20日～平成28年2月12日
3,942,000円(0円)

※()内は平成26年度決算額

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	64,190	57,541	21,841
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	33,900	33,900	
	その他			
	一般財源	30,290	23,641	21,841

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：公共施設マネジメント課

事業 名称	細々目 04 耐震補強事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 06 財産管理費 細目 001 庁舎管理費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

耐震診断結果に基づき、災害時における来庁者等の安全確保、行政機能の保全、防災拠点としての機能確保のために、市役所本庁舎の耐震補強工事の実施設計及び本工事を行う。

主な事業内容

本庁舎耐震化工事
 ・延床面積：15,224.52㎡
 ・建築面積：3,259.25㎡
 ・構造種別：鉄骨鉄筋コンクリート造
 ・建築階数：地下1階 地上5階 塔屋3階建

事業進捗状況等

・平成23年度：耐震 プロポーザルによる業者選定
 ・平成24年度：実施設計 本工事
 ・平成25年度：本工事
 ・平成26年度：本工事 886,536千円
 監理委託料 23,100千円
 その他工事等 1,538千円
 本工事工期：平成24年3月22日～平成26年6月30日

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	911,217	911,174	100,000
	国支出金	9,799	9,799	
	県支出金			
	地方債	823,800	823,800	95,000
	その他	10	10	
	一般財源	77,608	77,565	5,000

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：政策経営課

事業 名称	細々目 01 国際化推進事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 07 企画費 細目 002 国際化推進事業費
----------	--------------------	----------	---

事業目的

全国的に国際交流が活発化していることが顕著であることから、本市においても多文化共生、国際交流をより充実させる必要がある。
また、本市は現在まで海外の都市と国際交流姉妹都市提携を結んでいないことから、市内企業の海外進出の橋渡しとしての役割を果たし、市内産業を国際的に発展させるために、国際交流事業の充実及び姉妹都市提携に向けて他自治体の取組み(先進事例)の調査を行う。

主な事業内容

- ①ポルトガル語通訳員
 - ・配置人員 1名(常勤、1日6時間勤務)
 - ・配置場所 政策経営課
 - ・事業内容 市役所本庁舎内の窓口や電話口におけるポルトガル語の通訳及び行政文書等の翻訳
- ②ボランティアによる日本語教室運営・国際交流イベント開催の支援
- ③国際交流姉妹都市提携先選定調査業務委託

事業進捗状況等

- ①ポルトガル語通訳員
 - ・平成26年4月～平成27年3月 1名配置
- ②ボランティアによる日本語教室運営・国際交流イベント開催の支援を行った。
 - ・日本語教室を40回、国際交流イベントを2回開催した。
 - ・日本語教室、国際交流イベントへの参加者数は、延べ1,003人であった。
- ③海外都市との友好都市事業に向けての先行自治体事例調査の結果、国際交流を推進するための検討の場を設置するよう提言を受けた。
 - ・委託料 498,960円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,920	3,406	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	10	9	
	一般財源	3,910	3,397	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：政策経営課

事業 名称	細々目 01 「美し国おこし・三重」推進事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 07 企画費 細目 003 「美し国おこし・三重」推進事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

地域の多様な団体が、特色ある資源を活かして取り組む地域づくりを基本に、平成21年度から6年間にわたって多彩なイベントを展開し、地域の魅力や価値を向上させ、自立・持続可能な地域づくりにつなげていくことを目的とする。

主な事業内容

○パートナーグループの支援
「地域における絆づくり」「地域資源を活用した活動」「地域課題の解決」等に取り組んでいる団体を県がパートナーグループとして登録。登録されたグループは県による専門家の派遣や同じ活動をするグループとのネットワークの構築などが可能となり、活動の拡大を図ることができる。県が地域プロジェクトとして認定した事業に対して、自立・持続可能な地域づくり活動を行うための支援を行う。複数のパートナーグループが市内で情報交換や活動発表を行う拡大座談会を開催する。

○地域づくり団体全国研修交流会三重大会の開催
平成26年11月に三重県が主催となり、地域づくり団体関係者や地域づくりに興味のある市民、行政関係者を対象に、自主的・主体的な地域づくりの推進に資するための全国レベルの研修及び相互の情報交換等の場として、地域づくり団体全国研修交流会を開催する。桑名市は分科会として参加する。

事業進捗状況等

○パートナーグループの支援
桑員地域の拡大座談会を4回開催し、そのうち2回は桑名市内で実施した。

○地域づくり団体全国研修交流会三重大会を開催(平成26年11月)した。
県内外の地域づくり団体同士の交流の支援を行うことで、自立・持続可能な地域づくりの推進が図れた。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	480	181	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	480	181	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：政策経営課

事業 名称	細々目 01 総合計画策定事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 07 企画費 細目 006 総合計画策定事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

桑名市のまちづくりを総合的に進めるため、総合計画の基本構想、基本計画を策定する。

主な事業内容

- ・総合計画審議会の開催
- ・基本構想・基本計画の策定
- ・主要指標の分析・検討

事業進捗状況等

平成25年度
 ・総合計画審議会を設置し、総合計画審議会を5回開催
 ・地域会議・フィールドワークを5回実施
 平成26年度
 ・総合計画審議会を4回(答申を含む)開催
 ・策定案についてのパブリックコメントで実施し、73の意見が寄せられた。
 ・平成26年9月議会上程、議決
 ・総合計画の印刷・製本し、平成27年3月31日に完成

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	6,678	6,332	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	2,800	2,800	
	一般財源	3,878	3,532	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：ブランド推進課

事業 名称	細々目 01 ブランド推進事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 07 企画費 細目 007 ブランド推進事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

桑名市が持つ様々な魅力(観光資源・文化・都市基盤等)や価値、潜在能力を最大限引き出すために、ブランド化の視点を取り入れ、桑名の魅力等の付加価値を高める。
また、本市の魅力・価値を高める活動を効果的に全国に展開することで、桑名市の内外からの認知と都市イメージの向上、ブランドの推進を図る。

主な事業内容

桑名の魅力・価値を全国へ効果的に伝える事業等を展開するとともに、桑名に対する愛着や誇りを高め、全員参加型で桑名の魅力・価値を高めていく活動を企画運営する。

事業進捗状況等

[26年度実績]
・ブランド推進委員会…4回開催
・桑名市東京PR事務局開設
・首都圏PR事業の展開
・桑名ブランドキックオフイベント開催(講演、パネルディスカッション)

桑名の魅力、価値を桑名市内外に発信するためのPR活動や、桑名への愛着や誇りを高めるための市民参加のイベントや活動を行った。これらの事業により、テレビや雑誌、webなど、延べ1,000件以上取り上げられ、7,000万円を超える広告換算値があった。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	14,456	14,192	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	11,145	11,351	
	一般財源	3,311	2,841	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 01 コミュニティバス運行事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 09 交通対策費 細目 001 公共交通対策費
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

ルート沿線住民の交通手段を確保する。

主な事業内容

- コミュニティバスの運行を民間事業者に委託する。(12月29日～1月3日を除く毎日) 96,947千円
 - ・運賃:乗車1回100円(未就学児は無料)
 - ・7ルート運行
 - 桑名地区5ルート(桑名駅・桑名西医療センター・商業施設等を巡回)
 - 多度地区1ルート(多度駅・総合支所・病院等を巡回)
 - 長島地区1ルート(長島駅・福祉健康センター・各集会所等を巡回)
 - ・利用者実績:171,510人(平成25年度:167,739人)
- 生活路線バスを維持する。 4,555千円
 - ・運賃:三重交通の料金体系
 - ・桑名城南線

事業進捗状況等

- ・7月 長島ルートの松中～横満蔵の運行経路を住宅地に近接化し、フリー区間を設定して利便性を向上
(松中・横満蔵乗降車人数 変更前16.0人/月→変更後29.1人/月)
- ・10月 南部ルートの桑部東バス停付近にフリー区間を設定して利用者が見込まれる東桑部地区からバス乗降場所までの移動時間を短縮(徒歩約7分→約4分)
(桑部東乗降車人数 変更前104.8人/月→変更後117.0人/月)
- ・10月 西部北・南ルートの最終第7便の運行順序を逆回りにしてイオンモール桑名に近接する大山田・希望ヶ丘地区を先に回ること乗車時間を短縮(例:松の木公園前約49分、希望ヶ丘西約44分 短縮)
(西部北 イオンモール桑名～野田一丁目降車人数 第7便 変更前16.5人/月→変更後51.3人/月)
(西部南 イオンモール桑名～福祉センター降車人数 第7便 変更前1.7人/月→変更後13.2人/月)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	102,000	101,502	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	18,360	18,272	
	一般財源	83,640	83,230	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 03 北勢線運営支援事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 09 交通対策費 細目 001 公共交通対策費
----------	----------------------	----------	--

事業目的

沿線住民の交通手段を確保する。

主な事業内容

○北勢線を運営する三岐鉄道株式会社に対して運営費の補助を行う。
 ・運営支援補助金の交付 100,542千円(支援想定額88,942千円 固定資産税相当額11,600千円)
 ・支援要請額の負担割合:桑名市47.72% 東員町20.20% いなべ市32.08%
 ・駅舎、駐車場、駐輪場用地の維持管理等 8,875千円
 蓮花寺駅:駅舎 駐車場(31台) 在良駅:駐車場(7台)
 星川駅北:駅舎 駐車場(35台) 星川駅南:駐車場(33台)
 ・北勢線事業運営協議会負担金の交付(桑名市47.72% 東員町20.20% いなべ市32.08%) 1,464千円
 ・利用促進イベントの運営協力
 ○輸送人員2,439千人(平成25年度2,467千人)
 ○経常損失298,128千円(平成25年度306,326千円)

事業進捗状況等

○三岐鉄道(株)への支援内容
 ・支援期間:平成25～27年度
 ・沿線市町の支援額:218,400千円(支援想定額上限186,400千円 固定資産税相当額32,000千円)
 ・支援想定額:(技術現業員の年間人件費+年間修繕費)×1/2+減価償却費相当額-国県補助金

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	111,007	110,881	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	88,942	88,942	
	一般財源	22,065	21,939	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 04 養老線運営支援事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 09 交通対策費 細目 001 公共交通対策費
----------	----------------------	----------	--

事業目的

沿線住民の交通手段を確保する。

主な事業内容

○養老線を運営する養老鉄道株式会社に対して運営費の補助を行う。
 ・運営支援補助金の交付 48,755千円(運営費47,522千円 ATS工事費国県協調補助分1,233千円)
 ・負担割合:桑名市15.84% 大垣市18.18% 海津市17.64% 養老町13.93% 神戸町12.62%
 揖斐川町9.59% 池田町12.20%
 ・養老鉄道活性化協議会事務費等負担金の交付 600千円
 ・利用促進イベントの運営協力
 ○輸送人員5,915千人(平成25年度6,150千人)
 ○経常損失1,031,201千円(平成25年度954,179千円)

事業進捗状況等

○養老鉄道の運営形態 上下分離方式(平成19年10月1日～)
 上)第二種鉄道事業者:養老鉄道(株)⇒運営、車両保有
 下)第三種鉄道事業者:近畿日本鉄道(株)⇒鉄道施設等の所有
 ○養老鉄道(株)への支援内容
 ・支援期間:平成26年度
 ・沿線市町の支援額:307,783千円(運営費300,000千円 ATS工事費国県協調補助分7,783千円)
 ・近畿日本鉄道(株)の支援額:経常損失から国、県、市町負担分を除いた額(670,771千円)
 ・公有民営化など地域公共交通を支える仕組みについて勉強会を開催
 ・養老線のあり方に関する調査委託

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	49,387	49,355	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	48,787	48,755	
	一般財源	600	600	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：人権政策課

事業 名称	細々目 03 人権施策基本方針・基本計画策定事業費	予算 区分	款 02 総務費 項 01 総務管理費 目 15 人権政策費 細目 001 人権政策推進費
----------	------------------------------	----------	--

事業目的

平成17年3月に策定した「桑名市人権施策基本方針・基本計画」が平成26年度で10年が経過しようとしているが、社会環境の変化による新たな課題や、今なお差別事象が発生し、差別問題の解消には至っていない状況である。これらの課題に対応するため、本計画の見直しを実施する。

主な事業内容

- ・人権施策基本方針・基本計画の現状分析及び市民意識調査分析結果の整理
- ・人権施策基本方針・基本計画策定会議の開催
- ・人権施策基本方針・基本計画の策定

事業進捗状況等

平成26年5月～：人権施策基本方針・基本計画策定委員会会議（3回）
5月～：人権施策基本方針・基本計画策定に関する庁内会議
9月：パブリックコメントの実施（広報くわな、市ホームページ等）
平成27年3月：人権施策基本方針・基本計画の決定

<決算額> 2,739,812円
（報償費：187,600円、旅費：54,820円、需用費：2,592円、委託料：2,494,800円）

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,925	2,740	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,925	2,740	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：税務課

事業 名称	細々目 01 固定資産税事務費	予算 区分	款 02 総務費 項 02 徴税費 目 02 賦課徴収費 細目 002 賦課事務費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

土地と家屋の固定資産税評価を3年に1度見直す平成27年度の評価替えに向けて、適正な課税の準備を進める。

主な事業内容

- ①土地・家屋の状況を把握するため桑名市内全域の航空写真を撮影する。これにより、土地や家屋の現況把握が容易に行え、より実態に即した課税ができる。
- ②家屋評価システムは導入から7年が経過しWindowsXPのサポートが終了する事から、基本ソフトと機器の更新を図ることにより、評価システム自体の更新に比べコストが抑制でき、評価及び課税業務を円滑に行うことができる。

事業進捗状況等

- ①桑名市航空写真撮影業務委託 7,344千円
業務内容:航空写真撮影(撮影期間:平成26年12月末～平成27年1月)
- ②家屋評価システム更新業務及びシステム機器賃貸借 2,566千円
業務内容:家屋評価システム更新及びシステム機器等の賃貸借(機器賃貸借は長期継続契約)
- など平成27年度に実施される評価替えに向けた業務を実施した。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	43,926	43,902	
	国支出金			
	県支出金	9,900	34,497	
	地方債			
	その他	7,188	9,405	
	一般財源	26,838		

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：総務課・人事課

事業 名称	細々目 01 知事・県議会議員選挙費	予算 区分	款 02 総務費 項 04 選挙費 目 02 知事・県議会議員選挙費 細目 001 知事・県議会議員選挙費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

公職選挙法に基づき、知事・県議会議員選挙が公平・公正に行われるよう選挙の適正な管理執行に努めるとともに、選挙の重要性を啓発し、投票率の向上を図る。

主な事業内容

- 選挙期日 平成27年4月12日
○任期満了日 知事：平成27年4月20日、県議会議員：平成27年4月29日
- ・管理執行事務（選挙人名簿抄本調製・立会人等選任・事務従事者配置）
 - ・投票開票事務及び諸準備（投票開票所設置・入場券印刷発送・様式類印刷・報道各社調整）
 - ・不在者投票事務及び諸準備（郵便投票希望者事務手続受付）
 - ・ポスター掲示場の設置事務（設置箇所の調査・使用許可申請・業者との連絡調整・保守点検）
 - ・啓発事務（明るい選挙推進協議会連絡調整・街頭啓発）
 - ・期日前投票事務（期日前投票所設置、投票所運営）
 - ・県選管との連絡調整（投票用紙受取・選挙公報・各種報告）

事業進捗状況等

告示日	県知事 平成27年3月26日	県議会議員 平成27年4月3日
定数	1人	4人（桑名市・桑名郡選挙区）
立候補者数	2人	5人（桑名市・桑名郡選挙区）
当日有権者数	111,716人	111,716人
投票者数	50,019人	49,987人
投票率	44.77%	44.74%
○主な予算の執行状況	投票所入場券等電算処理委託 4,487千円 投票用紙自動交付機購入費 3,591千円	

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	15,311	13,713	
	国支出金			
	県支出金	15,311	13,713	
	地方債			
	その他			
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：総務課・人事課

事業 名称	細々目 01 市議会議員選挙費	予算 区分	款 02 総務費 項 04 選挙費 目 03 市議会議員選挙費 細目 001 市議会議員選挙費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

公職選挙法に基づき、市議会議員選挙が公平・公正に行われるよう適正な管理執行に努めるとともに、選挙の重要性を啓発し、投票率の向上を図る。

主な事業内容

○任期満了日 平成26年12月5日

- ・管理執行事務(選挙人名簿抄本調製、立候補予定者説明会開催、立候補届受付、立会人等選任、事務従事者配置、選挙公営実施、入場券作成・発送、諸用紙・様式類印刷)
- ・当日投開票事務(投開票所設置、投票所運営、開票作業、選挙会開催)
- ・不在者投票事務(不在者投票所設置、投票用紙等請求受付・交付・投票管理、指定病院等への説明会開催)
- ・期日前投票事務(期日前投票所設置、投票所運営)
- ・県選管との連絡調整

事業進捗状況等

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| ・選挙期日の告示日 平成26年11月9日(日) | ・選挙期日 平成26年11月16日(日) |
| ・定数 26人 | ・立候補者数 31人 |
| ・当日有権者数 111,902人 | ・投票者数 54,895人 |
| ・投票率 49.06% | ・投票所数 38箇所 |
| ・投票事務従事者数 242人(うち76人は派遣職員) | ・投票時間 7～20時 |
| ・開票事務従事者数 164人 | ・開票時間 21時30分～24時10分(2時間40分) |

○主な予算の執行状況

選挙公営費 11,530千円 ポスター掲示場設置等業務委託 6,988千円
投票所入場券等電算処理委託 4,838千円 人材派遣業務委託 2,645千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	50,001	49,924	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	50,001	49,924	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：総務課・人事課

事業 名称	細々目 01 衆議院議員選挙費	予算 区分	款 02 総務費 項 04 選挙費 目 05 衆議院議員選挙費 細目 001 衆議院議員選挙費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

公職選挙法に基づき、衆議院議員総選挙が公平・公正に行われるよう選挙の適正な管理執行に努めるとともに、選挙の重要性を啓発し、投票率の向上を図る。

主な事業内容

○選挙期日 平成26年12月14日

- ・管理執行事務(選挙人名簿抄本調製・立会人等選任・事務従事者配置)
- ・投開票事務及び諸準備(投開票所設置・入場券印刷発送・様式類印刷・報道各社調整)
- ・不在者投票事務及び諸準備(郵便投票希望者事務手続受付)
- ・ポスター掲示場の設置事務(設置箇所の調査・使用許可申請・業者との連絡調整・保守点検)
- ・啓発事務(広報車・懸垂幕による啓発)
- ・期日前投票事務(期日前投票所設置、投票所運営)
- ・県選管との連絡調整(投票用紙受取・選挙公報・各種報告)

事業進捗状況等

	選挙区	比例代表	国民審査
公示(告示)日	平成26年12月2日		
定数	1人(三重第3区)	21人(東海選挙区)	—
立候補者数等	3人	9政党	5人
当日有権者数	112,853人	112,853人	112,749人
投票者数	61,390人	61,388人	60,540人
投票率	54.40%	54.40%	53.69%
○主な予算の執行状況			
投票所入場券等電算処理委託 4,450千円 人材派遣業務委託 3,421千円			

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	35,092	34,721	
	国支出金			
	県支出金	35,092	34,719	
	地方債			
	その他			
	一般財源		2	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：保険年金課

事業 名称	細々目 03 子ども医療費	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 01 社会福祉総務費 細目 007 福祉医療費助成費
----------	------------------	----------	---

事業目的

子どもを養育する保護者の経済的支援及び児童の健全育成を図るため、医療費の一部を助成する。

主な事業内容

- ・平成23年10月～ 入院の助成を中学校卒業まで拡大
- ・平成24年9月～ 通院分を小学校卒業まで拡大
- ・平成25年9月～ 子どもが3人以上の多子世帯に属する中学生の通院分を助成

事業進捗状況等

対象人数 16,351人(平成27年3月現在)
平成26年度助成件数 218,819件

・子ども医療費助成制度については、近年制度の見直しや対象者の拡大が行われているところであることから、年度ごとの状況比較は容易ではないが、適正な制度運用がなされているかを常に確認し、引き続き厳格な事務処理に努める。また、子ども医療費助成の外来診療分を中学校卒業までに対象を拡大してほしいという意見があるが、助成金額の増加が見込まれるため、慎重な判断が必要である。今後も、県や他市町の動向を注視していく。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	418,116	408,802	
	国支出金			
	県支出金	197,490	189,549	
	地方債			
	その他	9	8	
	一般財源	220,617	219,245	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：福祉総務課・人事課

事業 名称	細々目 01 臨時福祉給付金給付事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 01 社会福祉総務費 細目 009 臨時福祉給付金給付事業費
----------	------------------------	----------	---

事業目的

消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得者に対する適切な配慮を行うことを目的とする。

主な事業内容

○暫定的・臨時的な措置として、消費税率の引き上げによる1年半分の食料品の支出額の増加分を参考に、給付対象者1人につき1万円(老齢基礎年金受給者等には5千円を加算)の給付を行う。
・基準日:平成26年1月1日 補助率:国10/10

事業進捗状況等

- ・平成26年7月・9月 広報に掲載し、市民に周知を実施
- ・平成26年4月～平成27年1月 ホームページに掲載し、市民に周知を実施
- ・平成26年7月 対象者へ申請書を送付
- ・平成26年10月 未申請者へ通知書を送付
- ・申請受付期間 平成26年7月28日～平成27年1月28日
- ・最終支給率 約83%程度

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	240,800	240,372	
	国支出金	240,791	240,372	
	県支出金			
	地方債			
	その他	9		
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：福祉総務課

事業 名称	細々目 02 生活困窮者自立支援事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 01 社会福祉総務費 細目 010 緊急特別措置事業費
----------	------------------------	----------	--

事業目的

現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある市民に対する自立の支援に関する措置を講じることにより、生活困窮者の自立の促進を図る。

主な事業内容

平成26年度9月議会補正予算により、当該事業の円滑実施と生活困窮者の自立を目的に、平成27年4月の法施行を前倒してモデル事業として実施する。

- ・必須事業：自立相談支援事業を実施。（住宅手当緊急特別措置事業は別途実施）
- ・任意事業：実施せず。

事業進捗状況等

平成26年 4月 桑名市生活困窮者自立支援制度関係会議の開始
 平成26年10月 桑名市社会福祉協議会と生活困窮者自立支援事業実施業務委託契約を締結
 平成27年 1月 相談支援室を設置、生活困窮者自立促進支援モデル事業を開始
 平成27年 3月 桑名市生活困窮者自立支援事業計画を策定
 平成27年 1月以降新規相談の受付を開始し、継続支援中

- ・平成26年度の実績としては、29件の相談があり、現在も自立に向けて相談を継続している。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,477	4,994	
	国支出金			
	県支出金	5,477	4,994	
	地方債			
	その他			
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：障害福祉課

事業 名称	細々目 08 障害者福祉計画策定事業	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 03 障害者福祉費 細目 002 障害者福祉一般事業費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

現計画である第2期障害者計画及び第3期障害福祉計画が平成27年3月をもって終了となるため、平成25年度、平成26年度の2か年で新たな計画を策定し、障害者施策、障害福祉サービスの提供、地域生活支援事業等の更なる推進を図る。

主な事業内容

本計画は、障害者の「思い」や「考え」等から課題を分析するために、インタビューやアンケートを実施し、障害者や障害者団体、市民、企業等の協力を得て、全員参加型の計画づくりを行った。
平成26年3月に障害のある方及び家族へインタビューを行い、アンケート調査の質問項目に反映させた。
平成26年5月から6月にかけて、市内在住の障害のある方や障害のない方、市内事業者の約4,800人に対してアンケート調査を実施した。
アンケート調査の結果等から見てきたことを桑名市地域自立支援協議会等の会議の参加者で共有し、取り組むべき課題や、目指すべき姿について協議し、計画を作成した。

事業進捗状況等

障害者計画は、障害者基本法に基づく障害者のための施策に関する基本的な事項を定める中長期の計画であり、障害福祉計画は、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害者計画の中の「生活支援」に関わる事項の、障害福祉サービスに関する必要な利用の見込量等を定める3年間の実施計画的な位置づけとなっている。
桑名市障害者計画は、障害者福祉法に基づく10項目のほかに、桑名市独自として啓発の項目を盛り込んでいる。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,165	4,992	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,165	4,992	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域介護課

事業 名称	細々目 07 宅老所運営助成費	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 08 老人福祉費 細目 002 老人福祉一般事業費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

高齢者が要介護状態になることを予防するため、高齢者に対し地域住民等との交流の場を提供することにより、高齢者の生きがい、健康保持及び閉じこもり防止を図り、健康で活力のある地域社会を構築することを目的とする。

主な事業内容

県の助成制度（介護基盤緊急整備特別対策事業補助金）を活用し、連合自治会や地区社会福祉協議会が主体となって、空き家等を改修・新築し、介護予防拠点である「宅老所」を設置する。

事業進捗状況等

平成25年度、久米地区において宅老所を開所予定であったが、この1年間は、主体となる久米地区自治会連合会等内部での設置に向けての準備期間となった。
改めて平成26年4月から連合自治会（地区社協）において建設業者選定を行い、10月14日の工事着工を経て平成27年3月17日に島田572番地に開所した。
高齢者が身近に通うことができる介護予防の新しい拠点として機能させるため、平成27年度からの事業として音楽療法や手芸・編み物・折り紙、介護予防講座など介護予防に資する活動に取り組む。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	12,502	12,302	
	国支出金			
	県支出金	8,200	8,200	
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,302	4,102	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域介護課

事業 名称	細々目 18 成年後見制度利用支援事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 08 老人福祉費 細目 002 老人福祉一般事業費
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

認知症等で判断能力が不十分な方は、不動産や預貯金等の財産管理、施設入所の契約締結等が難しく、このような方を保護・支援するために成年後見制度がある。
この制度を利用しなければならない対象者は増加しているが、それを受任する弁護士や司法書士等は不足をしているため、法人後見・市民後見人の育成に取り組んでいく。

主な事業内容

平成26年度は、市民後見制度の構築に向けて、まず、「地域福祉権利擁護事業」を行っている社会福祉協議会で、法人後見の立上げを進める。それと平行し、弁護士や司法書士等を委員とする委員会を作り、市民後見人をどのように育てていけばよいか、行政と社会福祉協議会が入り検討をしていく。
本事業は、社会福祉協議会への委託事業とする。

事業進捗状況等

法人後見運営委員会の立ち上げを行い、年度内に4回を開催した。その結果、社会福祉協議会において、法人後見が開始され、年度内に2件を受任した。
また、制度の周知面では、市民177人の参加を得て、シンポジウムを開催した。
さらに、研修会への参加や先進地視察を行うと共に、市で取り組むべき方向性や方法を同委員会で検討し、平成27年度の取組みとして福祉後見サポートセンター設置と市民後見人養成事業実施の計画を立てた。
市民が成年後見制度を利用しやすい環境が徐々に整えられており、平成27年度以降においても引き続き、増加する認知症高齢者が地域で暮らすために必要な成年後見制度の周知、支援体制構築、多様な受け手養成に社会福祉協議会と連携して取り組む。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,563	7,146	
	国支出金	917	917	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	6,646	6,229	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：福祉総務課

事業 名称	細々目 01 施設整備費	予算 区分	款 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 11 隣保館費 細目 004 施設整備費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

老朽化により、深谷桑栄市民館の大規模修繕工事を行う。

主な事業内容

・総合仮設工事 124,700円
 ・直接仮設工事 925,671円
 ・屋上防水修繕工事 2,093,890円
 ・外壁修繕工事 1,679,875円
 ・内部修繕工事 446,285円
 ・現場経費 765,038円
 ・一般管理費 539,570円
 合計設計工事価格 6,575,000円(端数切捨)
 消費税込 7,101,000円
 <契約額(落札率94.98%) 6,744,600円>

事業進捗状況等

- ・平成26年12月22日 工事請負契約締結
- ・平成26年12月22日 工事着工
- ・平成27年2月19日 工事請負変更契約締結
- ・平成27年3月9日 工事完成(同月17日検査完了)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,490	6,745	
	国支出金			
	県支出金	5,616	4,744	
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,874	2,001	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 放課後児童対策事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 004 放課後児童対策事業費
----------	----------------------	----------	---

事業目的

就労等で保護者が不在となる家庭を対象に、児童を預かり放課後の子どもの遊び場、居場所を提供するとともに、児童の健全育成を行う。

主な事業内容

- ・学童保育所の運営を、地域の保護者会や社会福祉法人等に委託
- ・学童保育所の運営に対して、国・県補助基準による委託料と市基準による委託料を支給
- ・在良地区、桑部地区、多度中小学校区に民設民営による学童保育所を設立

事業進捗状況等

- ・学童保育所の登録児童数は年々増加しており、平成26年度の登録は605人であり、約7割が1年生から3年生までの児童である。
- ・平成27年4月施行の子ども・子育て支援新制度にむけて、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めた。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	110,521	108,370	
	国支出金			
	県支出金	59,509	58,733	
	地方債			
	その他		103	
	一般財源	51,012	49,534	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 私立保育園園舎建設費補助金	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 006 私立保育園園舎建設費補助金
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

社会福祉法人幼成福祉会の幼成保育園園舎建て替えに際し、子どもが安心して生活できるよう体制を整備する。
平成17年度に園舎建設をした社会福祉法人日の出福祉会に対し、安定した法人運営を行えるよう利子補給を行う。

主な事業内容

・社会福祉法人幼成福祉会
老朽化に伴う園舎建て替えに関し、安心こども基金の「保育基盤整備事業」を申請し、その補助金を交付する。
・社会福祉法人日の出福祉会
平成17年度に園舎建設をした社会福祉法人日の出福祉会に対し、平成35年度まで利子補給を行う。

事業進捗状況等

・社会福祉法人幼成福祉会
平成26年7月に当該福祉会が施工業者の一般競争入札を行ったが、落札業者が契約を辞退したことで年度内の園舎建設が困難になったため、繰越を行った。その後、施工業者を再決定し着工している。
平成27年6月末現在、工事進捗率65%
平成27年8月に完成予定

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	177,406	81	
	国支出金			
	県支出金	118,217		
	地方債			
	その他			
	一般財源	59,189	81	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 地域子育て支援センター事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 007 地域子育て支援センター事業費
----------	--------------------------	----------	---

事業目的

子育て支援センター事業を実施することにより、子育てをする家庭に対して必要な育児支援を行う。
子育て相談、親子交流等子育て家庭に対する育児支援、また子育て関連機関との連携を図り、育児不安
や子育ての孤立化を防ぎ、虐待防止につなげる。

主な事業内容

桑名市地域子育て支援センター（桑陽保育所内）
長島地域子育て支援センター（長島中部保育所内）

- ・子育て相談
- ・子育て親子の交流
- ・子育て講座
- ・子育て関連ボランティア団体等による子育て支援活動
- ・子育てに関する情報提供
- ・出前保育

事業進捗状況等

＜利用件数＞
平成26年度 桑名：9,913件 長島：7,517件

・保育所に併設されていることもあり、少子化が進行しているにも関わらず、利用ニーズは伸びている。保育
所併設という利点を活かし、離乳食の展示や乳児の食事の様子を実際に見てもらうことで、子育て中に多
い離乳食の不安解消に繋がっている。また、子どもの発達・成長に関する不安についても関係機関との連
絡を密にし、連携の充実を図ることで虐待防止に繋げていく。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	18,638	18,059	
	国支出金	5,090	5,875	
	県支出金	5,090	5,875	
	地方債			
	その他			
	一般財源	8,458	6,309	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 03 子育てサロン事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 007 地域子育て支援センター事業費
----------	---------------------	----------	---

事業目的

就園前の子どもを養育する家庭を対象に、保育士が地域へ出向き、遊びの場と遊びのノウハウを提供するとともに、子育てに関する相談や情報の提供を行い、育児不安の解消や虐待の防止に寄与する。地域の民生委員、児童委員、主任児童委員との結びつきを深め、地域の中での子育てを促進する。

主な事業内容

- ・昨年度同様、城南、七和、大山田地区の公民館等に地域サロンを開設する。
- ・保育士、ボランティア等による、子育て相談や子育て中の親子交流を実施する。

事業進捗状況等

・大山田地区では、子育て応援センター「ぽかぽか」の開園に伴い利用者人数が減少したが、城南、七和とともに近隣からの徒歩・ベビーカーでの利用者にとっては引き続き利用しやすい場となっている。また、行政だけでなく、地域の民生委員、児童委員、主任児童委員に加わっていただいていることで、地域に根差した子育ての促進に繋がっている。今後も、利用者の子育て支援を、行政だけでなく児童委員等の地域代表者との橋渡しを行うことにより、孤立化を防ぎ、地域全体での子育てを推進していく。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	352	298	
	国支出金			
	県支出金	176		
	地方債			
	その他			
	一般財源	176	298	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 04 子育て支援拠点施設事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 007 地域子育て支援センター事業費
----------	------------------------	----------	---

事業目的

桑名駅前の子ども・子育て応援センター「キラキラ」及び陽だまりの丘の子ども・子育て応援センター「ぽかぽか」において、子育て支援事業を行う。
子育て相談、親子交流等子育て家庭に対する育児支援、また子育て関連団体の活動等により、育児不安の解消や虐待防止につなげる等子育てしやすい環境づくりを提供する。

主な事業内容

キラキラ

- ・子育て支援センター：子育ての相談・子育て親子の交流、子育てに関する情報提供等
- ・多目的広場：子育て関係サークル団体の活動
- ・ボランティア活動広場：子育て関連ボランティア団体等による子育て支援活動

ぽかぽか

- ・子育て支援センター：子育ての相談・子育て親子の交流、子育てに関する情報提供等
- ・図書室：絵本の読み聞かせ活動
- ・遊戯室：児童の自由な遊び場及び子育て関連ボランティア団体等による子育て支援活動

事業進捗状況等

キラキラ

- ・子育て支援センター 月平均利用・・・約1,510人(大人694人 子ども816人)
- ・サークル活動室 月平均利用・・・約35人、ランチ利用約170人
- ・子育て講座、子育て何でも相談室、マタニティの集いを開催

ぽかぽか

- ・子育て支援センター 月平均利用・・・約2,256人(大人1,063人 子ども1,193人)
- ・遊戯室 月平均利用・・・約1,311人(大人507人 子ども804人)、ランチ利用272人
- ・子育て何でも相談開催、図書室で読み聞かせ

家での遊びのヒントをもらえたなどの好意的な声もあり、今後も継続して子育て環境向上に寄与していく。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	11,592	9,972	
	国支出金	3,894	3,150	
	県支出金	3,894	3,150	
	地方債			
	その他	71		
	一般財源	3,733	3,672	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 保育所管理運営事務費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 010 保育所管理運営事務費
----------	----------------------	----------	---

事業目的

平成27年4月から施行する子ども・子育て支援新制度に対応する新たな電子システムを構築する。

主な事業内容

システム構築

・入所管理業務、収納管理業務、報告業務、認定調整機能、施設情報管理、給付費の請求・支払い等
・12月補正に25～26年度の債務負担行為を設定し、県補助の活用(安心こども基金)

保守・サポート経費

26年10月からのシステム運用開始に伴い、ハードウェア及びソフトウェアの運用保守を行う。

事業進捗状況等

・システムベンダーとの入念な打ち合わせや担当者の尽力により、他市では保育料の決定通知の送付時等に問題が生じているなか、大きな混乱もなく無事にシステムを構築することが出来た。今後は、安定した事業運営に向けて、新システムの精確な利用に努める。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	28,678	27,994	
	国支出金			
	県支出金	27,376	26,598	
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,302	1,396	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 ファミリーサポートセンター事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 01 児童福祉総務費 細目 012 ファミリーサポートセンター事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

子どもを養育する家庭を対象に、就労と育児の両立及び地域での子育てを支援するため、子育ての援助を求める依頼会員と、子育ての援助が可能な援助会員とが助け合いながら活動していく体制を整えることで、「地域に根ざし、育児を互いに助け合う」社会を実現する。

主な事業内容

・ファミリーサポートセンター事業は、子育ての援助をしてほしい依頼会員と、子育ての援助ができる援助会員からなる会員組織であり、平成15年度から事業を開始し、保育施設への送迎や児童の預かり等を行っている。
・病気の児童や病後児などのサポート事業は、緊急サポート事業としてNPO団体に委託しているが、平成23年度からはファミリーサポートセンター事業と併せて委託している。

事業進捗状況等

・平成26年度 依頼・援助会員数 644人
活動件数 5,017件

核家族化の進行や共働き推進政策により、当該事業のニーズは高止まりしている。子育て援助会員の善意によって成り立っている制度であり、協力いただく援助会員をどのように増やしていくかが今後の課題である。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,160	7,160	
	国支出金	2,386	2,386	
	県支出金	2,386	2,386	
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,388	2,388	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：福祉総務課・人事課

事業 名称	細々目 01 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 02 児童措置費 細目 005 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費
----------	-----------------------------	----------	--

事業目的

消費税率の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、子育て世帯に対する臨時特例給付措置を実施する。

主な事業内容

- ・支給対象者
基準日において、平成26年1月分の児童手当の受給者で、平成25年の所得が児童手当の所得制限に満たない者（ただし、臨時福祉給付金対象児童、生活保護制度対象児童等は、本給付金の対象外）
- ・給付額：対象児童一人につき1万円
- ・基準日：平成26年1月1日

事業進捗状況等

- ・平成26年7月・9月 広報に掲載し、市民に周知を実施
- ・平成26年4月～平成27年1月 ホームページに掲載し市民に周知を実施
- ・平成26年7月 対象者へ申請書を送付
- ・平成26年11月 未申請者へ通知文書を送付
- ・申請受付期間 平成26年7月28日～平成27年1月28日
- ・最終支給率 約 96 %程度

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	184,722	184,266	
	国支出金	184,722	184,158	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源		108	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 施設維持補修費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 05 保育所費 細目 004 施設維持補修費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

桑陽保育所のデッキ改修を行い、子どもたちが安心し、安全に遊び過ごせるようになるとともに建物の良好な維持を図るために行う。

主な事業内容

- 桑陽保育所のデッキの改修
- ・1階の開放廊下とテラス及び2階の開放廊下テラスの塗り替え工事。
 - ・1階の2歳児のテラスと砂場付近の開放廊下の張り替え工事。

事業進捗状況等

- 桑陽保育所のデッキ改修
平成27年3月完了

決算額（単位：千円）				
		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,487	9,751	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	3,972	1,744	
	一般財源	6,515	8,007	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 保育所給食管理運営費	予算 区分	款 03 民生費 項 02 児童福祉費 目 05 保育所費 細目 005 保育所給食事業費
----------	----------------------	----------	--

事業目的

平成18年度より順次実施している公立保育所の給食調理業務委託について、平成26年度10月より新たに深谷保育所及び深谷北保育所の2園の業務委託を導入する。これにより公立保育所9か所全ての業務委託を行う。
また、厚生館別館保育所給食室の空調をより大きな容量のものに変更し、室内温度を下げることで食中毒を防止する。

主な事業内容

公立保育所の給食の調理業務委託を行う。
厚生館別館保育所の空調を容量の大きいものに改修する。

事業進捗状況等

・平成26年度に深谷保育所、深谷北保育所の給食調理業務を民間委託したことにより、市内全ての公立保育所の民間委託が完了した。委託先業者は、園児とのふれ合いや利用者の食育などにも積極的に取り組んでおり、委託後の利用者の反応は概ね良好である。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	157,744	156,497	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	47,882	22,058	
	一般財源	109,862	134,439	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 04 耐震補強事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 05 児童福祉費 目 02 保育所費 細目 007 施設整備費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

老朽化している多度保育所に耐震補強工事を行い、子どもに安全な保育を提供する。

主な事業内容

平成26年度 多度保育所耐震補強計画及び実施設計業務を委託
平成27年度7～8月 多度保育所耐震補強施工工事及び施工監理委託

事業進捗状況等

平成26年度 多度保育所耐震補強計画及び実施設計業務委託完了
平成27年度 施工予定

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,562	2,561	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	2,200	2,200	
	その他			
	一般財源	362	361	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：環境政策課

事業 名称	細々目 01 自然環境調査計画事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 04 環境保全対策費 目 01 環境保全対策総務費 細目 004 自然環境調査計画事業費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

市域の自然環境を保全するため、現地調査や市民への啓発活動を行う。

主な事業内容

自然環境保護推進員による市域の自然環境調査や自然観察会を行う。

事業進捗状況等

平成26年度実績

身近な自然への興味・関心を引き出す自然観察会や自然環境調査を行った。

7月 草花のしおり作り 7組14人

9月 生きもの観察会 17組48人

2月 冬鳥を楽しもう バードウォッチング入門 15組25人

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,028	775	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,028	775	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：環境政策課

事業 名称	細々目 02 家庭用新エネルギー普及支援事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 04 環境保全対策費 目 01 環境保全対策総務費 細目 005 スマートエネルギー構想普及事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

地球環境への負荷の少ない低炭素社会の実現と地球温暖化防止に寄与することを目的に、省エネ住宅の設備として住宅用太陽光発電システムや家庭用燃料電池、住宅用蓄電池（定置用リチウムイオン蓄電池）の普及促進を図ることにより、温室効果ガスの削減やエネルギーの効率的な利用を促進する。

主な事業内容

住宅用太陽光発電システム等の設置に対し、1件あたり20,000円を補助する。

事業進捗状況等

住宅用太陽光発電システム等の補助件数

・平成26年度：240件

[参考]

・平成24年度：100件

・平成25年度：200件

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,800	4,800	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,800	4,800	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：環境政策課

事業 名称	細々目 03 環境学習推進事業費	予算 区分	款 03 民生費 項 04 環境保全対策費 目 01 環境保全対策総務費 細目 005 スマートエネルギー構想普及事業費
----------	---------------------	----------	---

事業目的

スマートエネルギー構想の4つの柱のひとつ「学ぶ」の目標達成と次世代への環境保全意識の継承を図るため、環境学習の場を提供する。

主な事業内容

・市内小学校で地球温暖化対策の重要性や省エネルギー等について出前講座を実施し、地球環境問題の理解につながる学習を講義や参加型学習により促進する。
・自転車発電機や手回し発電機など、自分たちが日常使っている身の回りの製品での発電体験を通しエネルギーの大切さを体感することで、児童一人ひとりの省エネ意識の気づきや向上につなげる。
・環境に関する高度な情報、体験・経験を得ることができる新エネルギー等関連施設に赴き、学ぶことで環境保全への意識を高める。

事業進捗状況等

平成26年度実績

- ・出前講座 10校 493人
- ・施設見学(新エネルギー等関連施設の見学)
 - 7月 あいち臨空新エネルギー実証研究エリア & コカ・コーラ東海工場 8組22人
 - 12月 へきなんたんトピア & 東邦ガスエネルギー館 6組18人

環境学習後の子どもたちのアンケートでは、地球環境に関心を持ち、身近な省エネ、節電活動に取り組みたいという意見が多数あり、環境保全への意識向上につながった。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	474	343	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	474	343	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 地域安全活動推進費	予算 区分	款 03 民生費 項 04 環境保全対策費 目 03 安全対策費 細目 006 地域安全活動推進費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

安全で平穏な地域社会を実現するため、警察や自治体などの関係機関に加え、市民や防犯団体などによる地域での自主防犯活動の充実と活性化を図る。

主な事業内容

警察官OBの生活安全指導員が安全で安心な地域社会実現のため、防犯、放置自転車、不審者、不法投棄、違法看板、道路施設等対策の多目的な巡回活動を行っているが、その使用車両について、老朽化による故障が頻繁に起きる等、巡回業務に支障をきたしていることから、円滑な業務遂行のため、車両更新を行う。

事業進捗状況等

平成26年度 生活安全啓発車1台更新
 <更新車両> 車種:軽自動車、車名:ダイハツタント、塗色:白色、装備:散光式警光灯等

決算額（単位:千円）				
		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,276	3,876	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,276	3,876	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域医療課

事業 名称	細々目 01 地域医療対策事業費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 01 保健衛生総務費 細目 004 地域医療対策事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

高齢者の増加、価値観の多様化に伴い、病気をもちつつも可能な限り住み慣れた場所で自分らしく過ごす「生活の質」を重視する医療が求められている。このため、多職種協働による在宅医療の連携・支援体制を構築し、医療と介護が連携した地域における包括的かつ継続的な在宅医療の提供を目指す。

主な事業内容

- ・多職種連携に対する課題の抽出と解決策の検討
- ・在宅医療従事者の負担軽減の支援
- ・効率的な医療提供のための多職種連携
- ・在宅医療に関する地域住民への普及啓発
- ・医療講演会

事業進捗状況等

○地域医療に関する啓発を行うとともに地域医療体制の整備を図る。
 ・地域医療に関する講演会等の開催
 8月（講師：市内小児科医、参加人数：28人）
 1月（講師：大学病院医師・厚生労働省・市内小児科医、参加人数：110人）
 ・桑名市在宅医療及びケア研究会の開催（8月・12月の2回）
 ・広報、ホームページ等を利用して地域医療に関する啓発を行う
 （広報くわな5月1日号・12月1日号に特集記事掲載、ホームページ随時更新）
 ○在宅医療連携拠点事業については、桑名市地域包括ケア計画に位置付けられ、平成27年度に事業を実施する。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,198	1,121	
	国支出金			
	県支出金	377	377	
	地方債			
	その他			
	一般財源	821	744	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域医療課・人事課

事業 名称	細々目 01 病院事業運営費負担金	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 01 保健衛生総務費 細目 005 (地独)桑名市総合医療センター経費
----------	----------------------	----------	--

事業目的

地方独立行政法人桑名市総合医療センターに対して、公営企業型地方独立行政法人の事業経費の一部について、設立団体である市が負担する。

主な事業内容

- ①負担金
平成25年度普通交付税算入分:319,579千円
- ②共済費
三重県市町村職員共済組合負担金(追加費用、基礎年金拠出金、事務費):227,836千円

事業進捗状況等

平成21年10月1日に桑名市民病院が地方独立行政法人となり、市が示した中期目標に基づき中期計画、年度計画を作成し、より効率的な経営を行うとともに病院運営の充実に取り組んでいるところであり、病院事業運営費負担金についても効果的な支出に努めている。

決算額 (単位:千円)				
		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	548,191	547,415	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	548,191	547,415	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域医療課

事業 名称	細々目 05 病院整備費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 01 保健衛生総務費 細目 005 (地独)桑名市総合医療センター経費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

地方独立行政法人桑名市総合医療センターの新病院整備事業について、地方独立行政法人へ出資する。

主な事業内容

桑名市総合医療センターの新病院開院に向けて、新病院整備事業を実施し、平成26年度には医療機器整備費等について合併特例事業債を財源として出資する。

・合併特例事業債相当額45,100千円

事業進捗状況等

＜新病院整備に係る主な出資額(平成26年度)＞

・土地譲渡費:11,400千円

・医療機器整備費:33,700千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	79,800	45,100	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	79,800	45,100	
	その他			
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 01 予防接種事業費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 02 予防費 細目 001 予防接種事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

予防接種法による定期予防接種は、市町村が行うこととなっており、感染症対策上重要な役割を果たしている。免疫水準を維持するために、予防接種の接種機会を安定的に確保するとともに、一定の接種率を維持し、感染症の流行を未然に防止し、地域住民の健康を増進する。

主な事業内容

○桑名医師会と委託契約をし、指定医療機関において実施
 予防接種法による予防接種
 ・A類疾病(BCG、ポリオ・百日咳・ジフテリア・破傷風、麻しん・風しん、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌) 平成26年10月1日から水痘追加
 ・B類疾病(高齢者インフルエンザ) 平成26年10月1日から高齢者用肺炎球菌追加
 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業要綱による、65歳以上の高齢者への接種(平成26年9月30日まで実施)

事業進捗状況等

○平成26年度(単位:延人数)
 ・BCG 1,168人、不活化ポリオ 255人、二種混合 1,225人、三種混合 119人、四種混合 4,696人、麻しん・風しん混合 2,418人、日本脳炎 5,366人、子宮頸がん 21人、ヒブワクチン 4,847人、小児用肺炎球菌 4,805人、水痘 2,687人(平成26年10月1日から実施)
 ・高齢者インフルエンザ 17,849人、高齢者用肺炎球菌 3,635人(平成26年10月1日から実施)
 ・成人風しん予防接種費用助成 130人
 ・高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成 1,716人(平成26年9月30日まで実施)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	368,389	358,873	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他		1,292	
	一般財源	368,389	357,581	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 02 施設維持補修費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 03 環境衛生費 細目 003 共同浴場事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

市民の保健衛生及び福祉の向上を目的に設置されている桑名市共同浴場について、利用者の安心・安全な利用を確保し、施設を維持するために必要な修繕を行う。

主な事業内容

- 施設管理修繕
 - ・深谷共同浴場さざれ湯、松ヶ島共同浴場における施設管理修繕
- 松ヶ島共同浴場の耐震補強及びバリアフリー化工事
 - ・松ヶ島共同浴場の耐震補強、トイレの段差解消及び洋式化、上り湯・脱衣所のスロープ設置

事業進捗状況等

- 平成26年度
- 施設管理修繕 514千円
 - ・(深谷共同浴場さざれ湯)煙突点検口修繕、電気ケーブル取替
(松ヶ島共同浴場)浴室内タイル補修・天井点検、側面壁洗浄
 - 松ヶ島共同浴場の耐震補強及びバリアフリー化工事 8,662千円
 - ・平成26年12月16日着工、平成27年3月20日完成

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,218	9,176	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	7,800	7,500	
	その他			
	一般財源	1,418	1,676	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：営業課

事業 名称	細々目 01 合併処理浄化槽設置整備事業補助金	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 03 環境衛生費 細目 005 合併処理浄化槽設置整備事業補助金
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

雑排水対策を促進する必要がある区域で合併浄化槽設置申請をする者（流域下水道・公共下水道認可区域及び農業集落排水処理区域を除く）

主な事業内容

○補助対象区域内において合併処理浄化槽の設置申請を行った者に対して補助金を交付する。

・補助金交付内容

〈新築・増築・改築〉 5人槽 84,000円 6～7人槽 103,000円 8～10人槽 138,000円

〈転換（既存単独処理浄化槽・くみ取便槽から合併処理浄化槽へ変更）〉

5人槽 332,000円 6～7人槽 414,000円 8～10人槽 548,000円

〈転換に伴い単独処理浄化槽を撤去した場合〉

90,000円

事業進捗状況等

下水道の普及につれ件数は減少傾向にあるが、くみ取り・単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えも着実に実施され生活排水による河川の水質悪化が防止されている。

＜交付実績＞	5人槽	6～7人槽	8～10人槽
新築・増築・改築	60件	26件	3件
転換（浄化槽・くみ取）	7件	6件	0件
転換（既設単独浄化槽撤去）	1件	3件	0件

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	16,121	15,431	
	国支出金	5,844	5,844	
	県支出金	2,300	2,247	
	地方債			
	その他			
	一般財源	7,977	7,340	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 01 各種検診事業費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 06 保健センター費 細目 003 健康増進事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

①健康増進法に基づく、健康増進法健診、各種がん検診、がん検診推進事業、骨粗しょう症検診、歯周病検診
 ②感染症法に基づく、結核検診
 ③人間ドック
 ①②③を実施することで、がんや生活習慣病の予防や早期発見・早期治療につなげ、市民自ら健康づくりに主体的に取り組めるよう支援する。

主な事業内容

○各種検診の実施
 ・健康増進法健診
 ・がん検診…(集団)胃がん、肺がん、乳がん、(集団・個別)子宮がん、大腸がん
 ・がん検診推進事業…乳がんマンモグラフィ、子宮頸がん、大腸がん
 ・骨粗しょう症検診
 ・歯周病検診
 ・感染症法による結核検診
 ・人間ドック
 ・働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業

事業進捗状況等

・健康増進法健診56人
 ・がん検診:(集団がん検診)胃がん検診1,825人、子宮がん検診1,372人、乳がんマンモグラフィ検診1,815人、乳がん超音波検診781人、肺がん検診2,837人、大腸がん検診659人
 (個別がん検診)子宮頸部・体部がん検診1,381人、子宮頸がん検診3,417人、大腸がん検診6,734人
 ・がん検診推進事業:乳がんマンモグラフィ検診961人、子宮頸部がん検診843人、大腸がん検診1,154人
 ・骨粗しょう症検診:1,602人 ・歯周病検診:18人 ・結核検診:4,055人 ・人間ドック:92人
 ・働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業:乳がんマンモグラフィ検診268人、子宮頸がん検診65人

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	141,413	133,840	
	国支出金	20,394	11,313	
	県支出金	475	970	
	地方債			
	その他			
	一般財源	120,544	121,557	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 02 健康教育指導事業費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 06 保健センター費 細目 003 健康増進事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

健(検)診の受診結果から把握した生活習慣病予備群に対し、重症化予防及び改善のための健康教育を実施する。
また、全国的に猛暑の影響で熱中症による救急搬送者や死亡者数が増加し、今後も環境変化等により増加することが懸念されることから、熱中症対策についての意識が一層高まるよう、積極的な注意喚起と予防に関する知識の啓発を実施する。

主な事業内容

○健康教育
・生活習慣病の予防及び改善のため、特定保健指導、運動指導・教室、栄養指導・教室を開催
・栄養教室(食生活改善推進協議会会員の養成講座)を開催
○医療講演会の開催
○桑名市市民健康づくり推進協議会(委員17名)
・健康づくりの推進、施策に関することについて協議
○熱中症予防対策の注意喚起、情報の普及及び啓発事業を推進するため広報への掲載、啓発幟旗の掲示、広報車による熱中症予防啓発活動と、健康教育教室等において熱中症予防についての講義を実施

事業進捗状況等

○平成26年度
・特定保健指導・筋トレマシントレーニング(申込者138人)、体力測定(8回延べ165人)、いきいき体操のつどい(245回延べ6,333人)、すっきりヘルシー料理教室(12回308人)
・健康ふりかえり教室(5回延べ28人)、ロコモティブシンドローム予防教室(1回32人)、栄養教室(7回延べ149人)
・医療講演会(平成27年2月7日開催 112人)
・桑名市市民健康づくり推進協議会(平成27年1月20日開催)
・熱中症予防啓発活動(平成26年7～9月)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,521	3,011	
	国支出金			
	県支出金	613	670	
	地方債			
	その他	413	340	
	一般財源	2,495	2,001	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 02 妊産婦健康事業費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 06 保健センター費 細目 004 母子保健衛生事業費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

母子保健法に基づき妊娠の届出をした者に対し、母子健康手帳を交付して健康診査等を実施する。健康診査は妊婦及び胎児の疾患の早期発見、早期治療ができ、安心した出産ができるよう支援している。また、出産に向けての準備や出産後の赤ちゃんとのかかわり方を学習・経験してもらいスムーズな新生活が送れるよう、妊婦とそのパートナーを対象にマタニティセミナーを実施する。

主な事業内容

＜妊婦一般健康診査＞
県下統一で妊婦届出後から出産するまでの間、公費で妊婦一般健康診査を実施
○公費負担で実施する妊婦健診は、1人14回 109,590円
・基本的な健診内容：基本的な妊婦健康診査（問診、診察、血圧、体重測定）、尿化学検査
・主な内容：（1回目）子宮頸がん検診、感染症諸検査、超音波検査、血液検査
（6回目）HTLV-1抗体検査、性器クラミジア検査、超音波検査、血液検査
（8回目）超音波検査
（10回目）血液検査、超音波検査、B群溶血性レンサ球菌検査
○妊婦一般健康診査助成金
県外で妊婦健診を受診した者に交付

事業進捗状況等

○平成26年度
・（1回目）1,042人 ・（2回目）1,090人 ・（3回目）1,051人 ・（4回目）1,030人
・（5回目）1,013人 ・（6回目）1,038人 ・（7回目）1,010人 ・（8回目）1,018人
・（9回目）972人 ・（10回目）1,017人 ・（11回目）925人 ・（12回目）796人
・（13回目）598人 ・（14回目）366人

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	122,188	114,730	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	122,188	114,730	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 01 一般管理費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 07 健康増進施設費 細目 001 一般管理費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

多度町小山地内の温泉資源を活用し、地域住民を中心とした市民の生活習慣病や疾病予防及び、体力増進等の健康づくりの支援と市民交流の場として、幅広い層の市民の利用に供することを目的とした施設を公民連携により整備する。

主な事業内容

多度町小山地内の温泉を活用し、生活習慣病などの疾病予防や体力増進などの健康づくりの拠点として、健康増進施設を「公」により整備する予定で事業を進めていたが、今後については、これまでの事業計画を踏まえ、多度地域全体の将来像、地域振興の方策を考えていく中で判断するものとされ、方向性を検討してきたところ、市民の“健康寿命”の延伸と交流の場として、公民連携による整備に向けての手法を考えていく。

平成26年度については、民間資金等の活用による公共施設の整備促進を図るため、施設内容提案も含めた導入可能性調査を実施する。

事業進捗状況等

平成26年度

○健康増進施設建設予定地の維持管理 521千円

○民間活力導入性調査に係る審査委員会、PFI事業者選定委員会の開催 159千円

○民間活力導入可能性調査業務委託の実施 3,780千円

・平成26年6月5日着手、平成26年8月29日完了

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,320	4,460	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1	1	
	一般財源	5,319	4,459	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：地域保健課

事業 名称	細々目 02 施設導入経費	予算 区分	款 04 衛生費 項 01 保健衛生費 目 07 健康増進施設費 細目 002 施設管理費
----------	------------------	----------	--

事業目的

多度町小山地内の温泉資源を活用し、地域住民を中心とした市民の生活習慣病や疾病予防及び、体力増進等の健康づくりの支援と市民交流の場として、幅広い層の市民の利用に供することを目的とした施設を公民連携により整備する。

主な事業内容

多度町小山地内の温泉を活用し、生活習慣病などの疾病予防や体力増進などの健康づくりの拠点として、健康増進施設を「公」により整備する予定で事業を進めていたが、今後については、これまでの事業計画を踏まえ、多度地域全体の将来像、地域振興の方策を考えていく中で判断するものとされ、方向性を検討してきたところ、市民の“健康寿命”の延伸と交流の場として、公民連携による整備に向けての手法を考えていく。

平成26年度については、民間活力を活用した施設の整備及び運営事業の実施にあたり、最も適した事業者を公募型プロポーザル方式により選定するため、桑名市健康増進施設PFI事業者選定委員会を設置する。

事業進捗状況等

平成26年度
○桑名市健康増進施設PFI事業者選定委員会の開催(2回) 80千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	80	80	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	80	80	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属： 廃棄物対策課

事業 名称	細々目 01 桑名広域清掃事業組合負担金	予算 区分	款 04 衛生費 項 02 清掃費 目 01 清掃総務費 細目 002 桑名広域清掃事業組合負担金
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

負担金を交付することにより事業組合の運営及びごみ処理事業を円滑に実施する。

主な事業内容

ごみの中間処理を2市2町で構成する桑名広域清掃事業組合で行うため、必要な経費を負担する。

事業進捗状況等

○平成26年度実績

- ・建設費分担金 586,192千円(平等割 10% 人口割 90%)
- ・管理費分担金 1,244,660千円(平等割 5% 人口割 15% 実績割 80%)

○[参考]平成25年度実績

- ・建設費分担金 605,288千円(平等割 10% 人口割 90%)
- ・管理費分担金 1,203,727千円(平等割 5% 人口割 15% 実績割 80%)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,830,852	1,830,852	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,830,852	1,830,852	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属： 廃棄物対策課

事業 名称	細々目 01 桑名・員弁広域連合負担金	予算 区分	款 04 衛生費 項 02 清掃費 目 01 清掃総務費 細目 003 桑名・員弁広域連合負担金
----------	------------------------	----------	---

事業目的

負担金を交付することにより広域連合の運営及びし尿・浄化槽汚泥処理を円滑に実施する。

主な事業内容

2市2町で構成する桑名・員弁広域連合で、し尿・浄化槽汚泥の中間処理を行うため、必要な経費を負担する。
 ※広域連合派遣職員の人件費、議会経費等にかかる構成市町分担金として、総務費で別途26,894千円を計上。
 ※広域環境基本計画事業に係る分担金として、民生費で別途1,205千円を計上。

事業進捗状況等

- 平成26年度実績
- ・建設費分担金 257,769千円(均等割10% 利用割90%)
 - ・管理費分担金 274,762千円(均等割10% 利用割90%)
- [参考]平成25年度実績
- ・建設費分担金 258,331千円(均等割10% 利用割90%)
 - ・管理費分担金 284,969千円(均等割10% 利用割90%)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	532,532	532,531	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	532,532	532,531	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：廃棄物対策課

事業 名称	細々目 03 車両購入費	予算 区分	款 04 衛生費 項 02 清掃費 目 02 塵芥処理費 細目 001 塵芥収集処理事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

清掃センターで保有する塵芥収集車両について、経年劣化の激しい車両を購入により入れ替えし、収集業務を円滑に実施する。

主な事業内容

対象となる塵芥収集車両は平成15年式で走行距離も20万キロを越えており、故障が多発している。
また、特殊車両であるため、修理に時間を要するうえに、修繕費もかさんでいるので、経年劣化の激しい車両の入替を購入により実施する。

事業進捗状況等

車両入替の年次計画
平成25年度:3台購入(2台廃車・1台売却)
平成26年度:1台購入(1台廃車)
平成27年度:1台売却予定

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,600	7,596	
	国支出金	5,128	5,528	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,472	2,068	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属： 廃棄物対策課

事業 名称	細々目 01 施設管理運営費	予算 区分	款 04 衛生費 項 02 清掃費 目 02 塵芥処理費 細目 002 埋立最終処分等事業費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

市民及び自治会より排出された土砂・がれき類を埋立している処分場の容量を確保する。

主な事業内容

現在の埋立処分場には平成26年度実績で820トンの搬入があるが、処分場の埋立許容量をあと3年ほどで超えることになるため、埋立している廃棄物を年間搬入量以上に処分し、埋立容量を確保する。

事業進捗状況等

昭和63年度：埋立最終処分場供用開始
 ～平成25年度：累積搬入量 17,838トン
 平成26年度：搬入量 820トン
 平成26年度～：処分場の埋立許容量を超えないよう、土砂・がれき類の埋立処分を県内の産業廃棄物処理業者に委託
 平成26年度：処分実績369.3トン

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	27,266	23,506	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	390	406	
	一般財源	26,876	23,100	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 11 農地中間管理事業費	予算 区分	款 06	農林水産業費
			項 01	農林水産業費
			目 02	農林水産業総務費
			細目 002	農業関係費

事業目的

現在の農業構造を見ると、担い手への農地流動化は毎年確実に進展している。
しかし、農業の生産性を高め、競争力を強化していくためには、担い手への農地集積と集約化を加速し、生産コストを削減していく必要がある。
このため、市内にある一団の農地において、三重県農林水産支援センター(県農地中間管理機構)を活用し、出し手農家から、農業の効率化や規模拡大を進める担い手農家への農地集積等を支援する。

主な事業内容

- 地域集積協力金 交付対象者:市町内の「地域」
交付要件:「地域」内の農地の一定割合以上が機構に貸し付けられていること
交付単価(10a当):2割超5割以下 2万円、5割超8割以下 2.8万円、8割超 3.6万円
- 経営転換協力金 交付対象者:経営転換やリタイヤする農業者等
交付要件:全農地を10年以上機構に貸し付け、かつ機構から受け手に貸し付けられること
交付単価(戸当):0.5ha以下 30万円、0.5ha超2ha以下 50万円、2ha超 70万円
- 耕作者集積協力金 交付対象者:機構の借受農地等に隣接する農地又は、2筆以上が隣接等する農地で、自ら耕作する農地を機構に貸し付けた所有者等
交付要件:交付対象農地を10年以上貸し付け、かつ、当該農地が機構から受け手に貸し付けられること
交付単価(10a当):2万円

事業進捗状況等

県農林水産支援センター(県農地中間管理機構)による深谷地区担い手(2名)への農地集約等を支援
○事業面積(貸付面積):2,851a(集積率 約21%)

地域・出し手に対する支援

- 地域集積協力金 5,702,000円
- 経営転換協力金 2,700,000円 (交付対象農家 9戸)
- 耕作者集積協力金 5,388,000円 (交付対象農地 2,694ha)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	15,238	13,828	
	国支出金			
	県支出金	15,200	13,790	
	地方債			
	その他	38	38	
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 15 有害鳥獣対策事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 03 農林水産業振興費 細目 001 農業振興費
----------	---------------------	----------	---

事業目的

シカ、イノシシによる農林産物への被害を防止するため、獣被害防止柵の資材を本市が用意し、設置、補修及び改修を地域が行う。
サルの追払いに必要な、煙火(花火)や電動ガン等の道具を本市が用意し、地域と一体になって追払いを行い、農作物等の被害軽減を図る。

主な事業内容

・多度地区獣害対策委員会の活動支援
・シカ、イノシシ対策事業
防止柵を購入し、設置要望地区(柚井、多度、猪飼、北猪飼、力尾、古野、美鹿)に提供を行う。
猟友会に委託している有害鳥獣駆除の捕獲頭数を上げるため箱罠の貸出しを行う。
・サル対策事業
電動ガン、追払い用煙火(花火)等を購入、提供することで地域住民による自衛を促す。
地元の有資格者に箱罠の貸出しを行い、捕獲・駆除の協力者を確保する。

事業進捗状況等

・シカ・イノシシ対策事業
＜有害鳥獣駆除＞(4月1日～10月31日の期間) イノシシ100頭、シカ30頭
＜防止柵設置＞シカ用:古野地区 425m、力尾地区 150m、美鹿 105m
イノシシ用:北猪飼地区 170m
・サル対策事業
＜捕獲・駆除＞(4月1日～3月31日の期間) 35頭
＜被害防除＞動物駆逐用煙火(T-3)配布本数 3,669本

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,045	9,283	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	804	840	
	一般財源	9,241	8,443	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 32 農業団体振興事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 03 農林水産業振興費 細目 001 農業振興費
----------	---------------------	----------	---

事業目的

地域農産物の生産向上、品質向上、栽培技術の向上のための健全な活動を育成する。

主な事業内容

農業団体等が行う事業及び活動に対して助成する。
 (温室園芸組合事業、植木生産研究事業、自然薯生産研究事業、土地改良区合同事務協議会運営、農作物販売促進研究事業、振興野菜産地育成対策事業、なばな栽培改善事業、害虫広域防除事業、野菜産地指導育成事業、トマト栽培改善事業、水稻集団防除事業、移動販売事業)

事業進捗状況等

桑名市温室園芸組合(花きイベント開催等)、長島町園芸組合(トマト栽培改善事業)、三重北農業協同組合(なばな栽培改善事業、移動販売事業等)などを支援することで、担い手育成、産地のブランド化、農地の保全など、農業振興が図られた。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,149	5,148	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,149	5,148	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 多度山環境整備事業費	予 算 区 分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 03 農林水産業振興費 細目 002 多度山環境整備事業費
----------	----------------------	------------	--

事業目的

多度山は中央アルプスから伊勢湾、鈴鹿の山々まで見渡せる等眺望が優れており、多様な自然の姿を楽しむ。自然を活用した魅力ある多度山とするため、不要木の伐採やアカマツ林・広葉樹林の整備を行うとともに、ハイキングコース沿いに桜や紅葉の植樹を行い、事業を通じて、山を守る人材を育成、多度山の素晴らしさを市民に周知する。また、平成26年度より「みえ森と緑の県民税市町交付金」を財源に里山の竹林・不要木を伐採する事で、獣の隠れ家が減り、獣害対策にもつながり、住民の安全・安心の向上を図る事ができる。

主な事業内容

- ・里山、緩衝林整備
雑木林・危険木・竹林の伐採等
- ・間伐材の有効利用
ボランティア木工作业・ベンチづくり講座
多度山再生ボランティア応援事業
- ・多度山環境整備
マツタケ山再生講座
- ・植樹事業
多度山ハイキングコース沿い、多度山麓愛宕神社周辺、多度峡みどりヶ池周辺

事業進捗状況等

- ・多度山再生ボランティアの活動を4月、8月、12月を除く各月に行った。
- ・多度山麓で桜、紅葉、梅、花桃の植樹を市民との協働で行った。
- ・企業による植樹活動の促進
NTN(株)が行っている企業の森活動を平成27年度から平成32年まで期間延長することとした。
- ・ボランティアやベンチづくり講座生等が作成したベンチを公共施設や公園等で利用してもらっている。
(子供・子育て応援センター「ぽかぽか」12基・長島輪中図書館3基・多度ハイキングコース3基)
- ・「森と緑の県民税」を活用した事業は、森林整備の方法について検討の必要が出ている。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,004	8,230	
	国支出金			
	県支出金	5,625	3,076	
	地方債			
	その他	20	8	
	一般財源	3,359	5,146	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 10 係留施設維持補修費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 03 農林水産業振興費 細目 004 水産業振興費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

漁業振興のためには、係留施設整備は必要な事業であるが、木曾三川下流域ではこれまでに実施に至っておらず、そのために不法係留船となっている地元漁業者の漁船が国土交通省による強制撤去の対象となった。当該漁業者のための係留施設の整備を国土交通省と共に実施し、漁業振興を図る。

主な事業内容

・船頭平木曾川水路浚渫整備
強制撤去により、船の停泊する場所を失う地元漁業者の係留施設を設ける。実施場所は漁港指定のできない愛知県であるため、国土交通省に占用許可を申請し、浚渫整備を行う。

事業進捗状況等

平成19年3月：木曾三川下流部船舶対策協議会設置
平成24年5月：船頭平木曾川水路及び西川地先重点的撤去区域公示（警告）
平成26年度：国土交通省に占用許可申請
申請承認後、船頭平木曾川水路浚渫整備
平成27年3月：地元調整による事業の取り止め

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,000	0	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,000	0	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 02 漁港整備事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 03 農林水産業振興費 細目 005 漁港管理費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

伊曾島漁港施設を調査した結果、矢板の腐食や階段部コンクリートのクラックの発生が見つかった。施設の耐震強度不足もあり、早急に整備する必要がある。したがって災害に強い施設とするため、物揚場の整備を行い、緊急用ボート・災害時用備蓄品を確保するために防災倉庫を設置するものである。

主な事業内容

- ・漁港施設周辺整備(舗装)
物揚場改修工事に伴い付帯する道路の舗装整備
- ・設計業務委託(防災備蓄倉庫)
常時に備え緊急用ボート・災害時用備蓄品を確保するために建設する防災備蓄倉庫の設計業務委託

事業進捗状況等

- ・平成22～23年度：地域創造型整備(水門自重降下装置の設置)
- ・平成23～25年度：漁港施設整備(物揚場の改修)
- ・平成26年度：漁港施設周辺整備(舗装)設計業務委託(防災倉庫)
- ・平成27年度：漁業集落環境施設整備(防災倉庫の設置)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	26,581	23,351	19,719
	国支出金			
	県支出金	15,137	15,137	13,037
	地方債	6,200	6,200	5,000
	その他			
	一般財源	5,244	2,014	1,682

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 揚、排水機場施設	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 002 農業用施設管理費
----------	--------------------	----------	---

事業目的

揚水機場及び排水機場の維持管理を行うことにより、農業用水の安定的な確保と、湛水被害を防止する。
平成26年度はPCB廃棄物特別措置法に基づき、保管している高濃度PCB廃棄物を適正処分する。

主な事業内容

○管理施設

- ・揚水機場(桑名市) 4か所
- ・排水機場(桑名市) 22か所
- ・排水機場(国土交通省) 2か所
- ・排水機場(三重県) 1か所

本市で保管している高濃度PCB廃棄物のうち、コンデンサについては、PCB廃棄物特別措置法を所管する東海地区広域処理協議会のジェスコ豊田事業所へ搬入する。

事業進捗状況等

- ・各施設の不具合が無いよう適正な維持管理を行った。 75,284千円
- ・平成26年度 高濃度PCB廃棄物処理 6,863千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	83,700	82,147	
	国支出金	3,494	3,495	
	県支出金	113	113	
	地方債			
	その他	2,341	2,304	
	一般財源	77,752	76,235	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 土地改良事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 008 市単事業
----------	-------------------	----------	---

事業目的

安定的な農業経営の持続のため、高生産性農業を可能とする農業生産基盤を整備する。

主な事業内容

用排水路整備および農道整備(舗装)を行うことにより生産基盤を充実させることはもとより、地域特性を生かした農業の推進を図る。

・各地区の用排水路等改修工事および農道舗装工事

事業進捗状況等

- 排水路
和泉地区:80.2m、上深谷地区:61.0m、増田地区:619.0m、江場地区:30.6m、戸津地区322.0m
- 農道舗装
播磨地区:35.8m、御衣野地区:253.0m、中川地区:608.0m
- 用水路
能部地区:192.0m
- 防護柵
金井地区:54.0m

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	22,250	22,245	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	22,250	22,245	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 湛水防除事業	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 009 県営事業負担金
----------	------------------	----------	--

事業目的

農作物や農業用施設、一般家庭、公共・公益施設等を湛水被害から守る排水機場や排水路等の新設または改修を行い、湛水被害を未然に防止する。

主な事業内容

- ・長島中部地区(大島排水機場): 躯体下部工(地盤改良工)
- ・大島居地区(大島居排水機場): 外構付帯工事

※事業負担割合: 国55%、県35%、市10%

事業進捗状況等

＜平成26年度実績＞

大島排水機場 躯体下部工(地盤改良工事) 事業費: 162,000千円(市負担金 16,200千円)

大島居排水機場 外構付帯工事(事業完了) 事業費: 2,500千円(市負担金 250千円)

＜今後の予定＞ 大島排水機場

・平成27年度 躯体工(吸水槽・吐水槽) 事業費: 150,000千円(市負担金 15,000千円)

・平成28年度 機場建設・ポンプ設置 事業費: 282,900千円(市負担金 28,290千円)

・平成29年度 機械設備工 事業費: 443,000千円(市負担金 44,300千円)

・平成30年度 場内整備工 事業費: 125,500千円(市負担金 12,550千円)

決算額 (単位: 千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	19,825	16,450	6,750
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	18,700	15,300	6,700
	その他			
	一般財源	1,125	1,150	50

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 04 ため池等整備事業	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 009 県営事業負担金
----------	--------------------	----------	--

事業目的

農業用ため池の決壊・漏水による、農作物や農業用施設、一般家庭、公共・公益施設等の洪水被害を未然に防止するため改修を行う。

主な事業内容

＜池ノ谷ため池地区＞
・土工事(残土処分) 1.0式
・付帯工事(ガードレール設置工事等) 1.0式

※事業負担割合：国55%、県30%、市15%

事業進捗状況等

＜池ノ谷ため池地区＞
・平成26年度実績：残土処分及びガードレール設置工事 1.0式
事業費：36,000千円（市負担金 5,400千円）
・平成27年度予定：付帯工事(防護柵設置等) 1.0式

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,400	5,400	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	4,200	4,200	
	その他			
	一般財源	1,200	1,200	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 農道台帳整備費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 010 農道台帳整備費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

未整備地区の農道台帳を早急に整備することにより、農道の管理等の状況を的確に把握し、適正な管理及び維持補修を図る。

主な事業内容

各地区(桑名・多度・長島)毎の台帳整備方針を見直し、次年度以降の台帳整備作成費用を算出する。
・現存の台帳整理及び農道整備状況の資料収集・整理を行う。
・土地改良事業による農道整備状況及び市道との整合性等の確認整理を行う。

事業進捗状況等

現在ある農道網図・農道台帳をベースに、土地改良事業や農道整備事業により造成・拡幅された農道を現地踏査等を行い、一定要件を満たす農道台帳を整備すべき路線の洗い出しを行った。
(該当路線:40路線、10,140m)

さらに、該当路線の農道台帳作成に必要な費用の算出を行った。

平成27年度以降、本事業の成果をもとに農道台帳整備を行っていく。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,320	4,320	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,320	4,320	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 02 基盤整備促進事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 011 基盤整備促進事業
----------	---------------------	----------	---

事業目的

安定的な農業経営の持続のため、高生産性農業を可能とする農業生産基盤を整備する。
排水路の整備を行うことにより、農地を有効活用し、地域特性を生かした農業を推進し生産性の向上を図る。

主な事業内容

- ・野代地区：用排水路工 L=1.714.0m 事業費 50,346千円
- ・事業負担割合：国50%、市50%

事業進捗状況等

- 野代地区：平成24～28年度
- ・平成24年度実績 用排水路工 事業費 50,000千円（内、平成25年度へ繰越20,000千円）
 - ・平成25年度実績 排水路工 事業費 72,626千円（内、平成25年度12月補正32,626千円）
 - ・平成26年度実績 用排水路工 事業費 50,346千円
 - ・平成27年度予定 排水路工、農道工 事業費 33,000千円
 - ・平成28年度予定 用水路工、農道工 事業費 24,028千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	51,132	50,346	32,672
	国支出金	34,066	33,673	16,336
	県支出金			
	地方債	12,200	12,200	12,200
	その他			
	一般財源	4,866	4,473	4,136

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 農業基盤整備促進事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 012 農業基盤整備促進事業
----------	-----------------------	----------	---

事業目的

安定的な農業経営の持続のため、高生産性農業を可能とする農業生産基盤を整備する。
排水路の整備を行うことにより、農地を有効活用し、地域特性を生かした農業を推進し生産性の向上を図る。

主な事業内容

- ・排水路工 L=247.2m 事業費 6,828千円
- ・事業負担割合：国50%、市50%

事業進捗状況等

- 小泉地区：平成26～27年度
- ・平成26年度実績 排水路工 L=247.2m 事業費 6,828千円
 - ・平成27年度予定 排水路工 L=135.0m 事業費 6,020千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	6,874	6,828	
	国支出金	3,240	3,240	
	県支出金			
	地方債	2,900	2,900	
	その他			
	一般財源	734	688	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 土地改良施設維持管理適正化事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 013 土地改良施設維持管理適正化事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

土地改良施設(頭首工、ポンプ場、樋門、溜池、水路等)の整備補修により、機能低下を回復し、適正な維持管理を図る。

主な事業内容

- 桑名地区
 - ・東汰上ポンプ場除塵機新設
- 多度地区
 - ・大鳥居排水機場エンジン整備補修工事
- 長島地区
 - ・新大島排水機場(φ 1,350mm)ポンプ整備補修工事
 - ・福豊排水機場(φ 1,200mm)エンジン整備補修工事
 - ・第2松蔭東排水機場(φ 500mm×2基)ポンプ整備補修

※事業負担割合：国30%、県30%、市30%、地元(改良区)10%

事業進捗状況等

- 桑名地区 (建設事業負担金 12,325千円)
 - ・東汰上ポンプ場除塵機新設
- 多度地区 (建設事業委託料 5,000千円)
 - ・大鳥居排水機場エンジン整備補修工事
- 長島地区 (建設事業負担金 14,115千円)
 - ・新大島排水機場(φ 1,350mm)ポンプ整備補修工事
 - ・福豊排水機場(φ 1,200mm)エンジン整備補修工事
 - ・第2松蔭東排水機場(φ 500mm×2基)ポンプ整備補修

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	31,440	31,440	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	4,500	4,500	
	一般財源	26,940	26,940	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 土地改良区水路等維持管理費補助金(太陽光発電施設事業)	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 014 土地改良区水路等維持管理費補助金(太陽光発電施設事業)
----------	---------------------------------------	----------	--

事業目的

土地改良区水路等維持管理費補助金
土地利用型農業の推進を図るため、補助事業(農山漁村活性化プロジェクト)で太陽光発電施設整備を行う。

主な事業内容

員弁川用水第二土地改良区施工の太陽光発電施設整備に対して補助金を支払う。
全体事業費:58,600千円
事業負担割合 国(50%) 土地改良区(16.7%) 東員町(16.7%) 桑名市(16.7%)

事業進捗状況等

平成26年度(完了):太陽光発電施設整備費(補助金) 7,408千円 平成26年11月稼働開始

決算額 (単位:千円)				
		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,408	7,408	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	7,408	7,408	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：農林水産課

事業 名称	細々目 01 多面的機能支払交付金事業費	予算 区分	款 06 農林水産業費 項 01 農林水産業費 目 04 農地総務費 細目 017 多面的機能支払交付金事業費
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

農用地を適切に管理することを目的に、地元組織が行う農地周辺の農業用施設の維持管理活動や農村環境保全活動に対し支援を行う。

主な事業内容

活動組織は、農地維持支払及び資源向上支払で取り組む内容の計画書を策定して市と協定を結び、協定面積に応じて交付金が支払われる。なお、本制度は平成27年度から法制化され、国負担分(1/2)と県負担分(1/4)を市が取りまとめ、市負担分(1/4)も合わせて組織に交付する。

[組織の活動内容]

- ・農地維持支払:草刈りや泥上げ等基礎的保守活動
- ・資源向上支払(共同):施設の軽微な補修や農村環境保全活動
- ・資源向上支払(長寿命化):農業用施設の補修や更新

事業進捗状況等

各活動組織は計画に基づき活動を行い、市は県と協力し(活動組織が)適正に活動を行っているかを現場調査したり、各組織と面談するなどして確認を行った。なお、確認内容により活動組織に対し助言や指導した。

本事業に係る事務については、推進交付金(県支出金)を充当

[事業実績]

- ・農地維持支払 :26組織、10,272千円
- ・資源向上支払(共同) :19組織、2,743千円
- ・資源向上支払(長寿命化):4組織、2,129千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	15,714	15,671	
	国支出金			
	県支出金	600	527	
	地方債			
	その他			
	一般財源	15,114	15,144	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：商工観光課

事業 名称	細々目 08 企業等誘致奨励金	予算 区分	款 07 商工費 項 01 商工費 目 02 商工業振興費 細目 001 商工業振興事業費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

本市における企業及び研究所等の立地を促進するために、必要な奨励措置を講ずることにより、本市の産業構造の高度化及び多様化を促進するとともに、市内の中小企業の振興を図り、産業の健全な発展と市勢の進展に寄与する。

主な事業内容

○桑名ビジネスリサーチパーク、多度インダストリアルパーク等に立地した民間企業に対して、企業立地奨励金を交付する。

＜固定資産税相当額に対する助成＞

- ・期間：3年間
- ・限度額：3億円
- ・税額に対する補助割合：1年目100%、2年目75%、3年目50%

事業進捗状況等

[交付実績]

平成26年度：2社 9,199千円
内訳 6,305千円 3年目 50% 多度インダストリアルパーク
2,894千円 2年目 75% 桑名ビジネスリサーチパーク

[参考]

平成19年度：4社 169,764千円 平成20年度：4社 161,297千円 平成21年度：6社 163,535千円
平成22年度：7社 200,843千円 平成23年度：8社 173,988千円 平成24年度：5社 42,219千円
平成25年度：3社 19,558千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,199	9,199	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,199	9,199	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：商工観光課

事業 名称	細々目 02 観光振興事業費	予算 区分	款 07 商工費 項 01 商工費 目 04 観光費 細目 010 観光振興事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

豊かな自然や先人から受け継いできた伝統・文化・産業等の財産をさらに磨き上げることにより、宿泊業、飲食業、小売業等、裾野の広い総合産業として観光産業(集客産業)の充実を図り、市民の参加と協力により、地域の一体感あふれる観光都市づくりとともに地域活性化を図る。

主な事業内容

- ・スマホアプリ推進事業: スマートフォン向け観光アプリを作成し、観光施設情報、お店情報、1日桑名で楽しめるおすすめコースなどを掲載し、主に観光中に活用してもらえる最新情報を提供する。
- ・桑名フィルムコミッション事業: 映画会社やテレビ局等の映像産業関係機関と連携し、誘致・誘客活動を実施する。
- ・地域ブランド力向上事業: 市のご当地グルメの充実と新名物を広くPRする。
- ・舟運復活支援事業: 川と街道を観光資源として、遊覧船事業者や商業者と連携して観光客誘客を図る。
- ・三重の観光営業拠点事業: 三重県や県内市町と連携しての観光PRや、地域部会を通してのエリアパンフレットを作成する。さらに着地型旅行商品の充実により、周遊性・滞在性の向上を図る。

事業進捗状況等

○平成26年度実績

- ・スマートフォン観光アプリ: 日本語版に加え、新たに英語版のアプリを作成し、海外からの方にも桑名を街歩きしていただけるように、情報発信を行った。
- ・舟運復活支援事業: 春と秋に、「桑名城お堀めぐり」、「船頭平間門舟めぐり」、「長良川周遊遊覧」の3か所で舟めぐりを実施した。のべ乗船者数は、7,853人。
- ・桑名フィルムコミッション事業: 映画の支援が3作品、テレビドラマの支援が5作品、その他情報番組やラジオ等での支援も63件あり、年間支援件数が71件と順調に増加している。
- ・三重の観光営業拠点事業: 着地型旅行商品「桑名城下町和菓子クーポン」を作り、和菓子を堪能しつつ桑名の散策ができるプランを展開した。販売実績1,109枚(1枚800円)

決算額 (単位: 千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,244	7,073	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,240	1,240	
	一般財源	6,004	5,833	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：商工観光課

事業 名称	細々目 01 水郷フェスタ・県道沿線景観事業費	予算 区分	款 07 商工費 項 01 商工費 目 04 観光費 細目 011 水郷フェスタ・県道沿線景観事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

県道水郷公園線沿いにコスモスを咲かせ、安らぎの空間を提供する景観事業を行い、長島コスモスまつりを開催し、地元産品の良さを広報する。また、カルチャービレッジで開催される水郷フェスタイベントにおいて、ご当地グルメや桑名の産品を販売し、地元住民と観光客の交流を図ることにより、桑名の良さを発信することを目的としている。

主な事業内容

・カルチャービレッジで行われる水郷フェスタでは、桑名の良さを広報するため、地元産品の販売や抽選会等を実施する。
・県道沿線景観事業では、長島町内にある県道沿いにコスモスを咲かせ、桑名を訪れる観光客への安らぎの空間を提供する。コスモスの開花時期に合わせて、ながしま遊館及び周辺で長島コスモスまつりを開催し、駐車場ではふるまい餅や地元産品を集めた物産販売を実施する。館内では無料のプラネタリウム上映や親子ふれあい遊びなどを行い、観光客及び市民が楽しめるイベントを実施する。

事業進捗状況等

○平成26年度実績
・コスモスまつり…例年好評のふるまい餅や地元産品の販売に加え、志摩市の特産品販売やフリーマーケット等を実施した。(コスモス開花面積 約5.2ヘクタール)来場者数:3,600人
・水郷フェスタ…地元産品の販売や抽選会に加え、桑名旨いもんまつりや中高生の演奏会、特殊車両の体験乗車等を実施した。来場者数:19,000人

決算額 (単位:千円)				
		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,440	1,440	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,440	1,440	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：商工観光課

事業 名称	細々目 01 多度の魅力アップ推進事業費	予算 区分	款 07 商工費 項 01 商工費 目 04 観光費 細目 012 多度の魅力アップ推進事業費
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

5月4～5日に多度大社周辺で行われる多度祭りを広くPRして、より多くの方に桑名の良さを知っていただくために、県内のケーブルテレビで生中継を行い、誘客を図る。

主な事業内容

- ・多度祭りの模様を生中継し、市内及び三重県内のケーブルテレビと連携して放送を行う。
- ・生中継したものを編集し、ケーブルテレビで配信し、翌年の多度祭りに向けてPR活動を行う。
- ・多度祭りに訪れた観光客に対し、桑名のパンフレット・チラシを設置・配布することにより、桑名市全体の周遊性を高め、観光客増を図る。

事業進捗状況等

平成25年度：多度祭りの生中継をケーブルテレビ会社C.C.Netのサービスエリア（多度町、川越町、朝日町）に配信
平成26年度：多度祭りの生中継を市内、三重県内のケーブルテレビに拡大し、前年の多度祭りを編集した模様を配信

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,940	1,939	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,940	1,939	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：商工観光課

事業 名称	細々目 01 多度大社・多度峡周辺修景事業費	予算 区分	款 07 商工費 項 01 商工費 目 04 観光費 細目 013 多度大社・多度峡周辺修景事業費
----------	---------------------------	----------	--

事業目的

豊かな自然環境のもと、育まれてきた伝統や文化等の地域資源を掘り起こし、多度を訪れる人の満足度を高めることと地域の活性化を図るため、多度峡、多度大社から多度駅までの旧街道を中心に整備する。

主な事業内容

- ・街路灯整備（14基）
- ・市道香取多度線修景整備測量設計業務 L=170m
- ・愛宕神社散策路整備測量設計業務 L=360m
- ・ウォーキングコース修景整備計画業務 L=1500m
- ・ハイキングコースサイン整備計画業務 5か所
- ・交通社会実験（市道香取多度線）

事業進捗状況等

- ＜街路灯＞
- ・平成21年度：多度大社南参道7基設置（市単独費）
 - ・平成23～25年度：多度大社周辺及び多度駅周辺へ2灯型(LED)5基設置
多度駅より多度大社方面へ1灯型(LED)28基設置
 - ・平成26年度：みそぎ池より多度大社方面へ1灯型(LED)14基設置
- ＜多度大社前公衆トイレ＞
- ・平成23年度：測量設計
 - ・平成24年度：工事完成

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	21,076	19,961	
	国支出金	10,000	10,000	
	県支出金			
	地方債	8,500	7,500	
	その他			
	一般財源	2,576	2,461	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：用地監理課

事業 名称	細々目 01 地籍調査事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 01 土木管理費 目 01 土木総務費 細目 002 地籍調査事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにし、その結果を記録することにより、課税の適正化、公共事業の円滑化、災害復旧の迅速化等を図る。

主な事業内容

一筆ごとに、地番、地目、所有者の調査や境界及び地積に関する測量を行い、正確な「地籍図」及び「地籍簿」を作成する。

事業進捗状況等

・平成23年度：多度御衣野1工区に基準点を設置し、一筆ごとの土地について公図等の資料調査を実施
 ・平成24年度：地元説明会や現況測量・調査を行い、その結果から一筆地調査(境界立会)を実施
 ・平成25年度：一筆地調査の結果を地権者に閲覧し、県・国の検査を受ける。
 多度御衣野2工区に基準点を設置し、一筆ごとの土地について公図等の資料調査と現況測量を実施
 ・平成26年度：多度御衣野3工区(0.04km²)に基準点を設置し、一筆ごとの土地について公図等の資料調査と現況測量、地元説明会や調査を実施(8～11月)
 その結果から多度御衣野2工区(0.07km²)・3工区の一筆地調査(境界立会)を実施(11～12月)
 業務委託料6,630千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	8,350	7,820	
	国支出金	3,700	3,626	
	県支出金	1,850	1,813	
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,800	2,381	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：建築開発課

事業 名称	細々目 01 狭あい道路整備等促進事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 01 土木管理費 目 01 土木総務費 細目 004 狭あい道路整備等促進事業費
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

幅員4m未満の道路(建築基準法第42条第2項道路)などの「狭あい道路」は、十分な幅員がある道路に比べて車や人がすれ違う際の危険性が高く、緊急時の避難・救助活動が遅れる原因となってしまうことがある。こういった「狭あい道路」を解消するため、敷地の一部を道路として広げ、防災性に優れた安全な住宅市街地の形成と居住環境の向上を図る。

主な事業内容

平成26年度 事業費 4,560千円
(内訳)
報償金 523千円
道路中心標、後退境界杭他 264千円
自動車借上料 163千円
道路整備費 1,268千円
分筆測量費補助金他 2,342千円

事業進捗状況等

平成27年度:報償金・分筆測量費補助他 5,500千円
平成28年度:報償金・分筆測量費補助他 10,500千円
※平成29年度以降も継続して事業を行う。
＜平成26年度実績＞ ・申請件数:16件
・分筆測量登記費 … 15件 2,195千円
・除去費 … 3件 147千円
・報償金 … 3件 523千円
・道路整備費 … 4件 1,268千円
(大字下深谷部他3件)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,174	4,560	
	国支出金	1,809	1,809	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,365	2,751	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：建築開発課

事業 名称	細々目 01 住宅リフォーム促進事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 01 土木管理費 目 01 土木総務費 細目 007 住宅リフォーム促進事業費
----------	------------------------	----------	---

事業目的

住宅リフォームを促進することにより、地域経済の活性化及び快適生活を営むために居住環境の質の向上を図る。

主な事業内容

住宅のリフォーム工事で、工事費20万円以上(消費税を含む)のものに対し、工事費の1/10(最高10万円、千円未満切捨て)の補助金を交付した(申請件数:234件、交付件数:233件)。
・住宅リフォーム促進事業補助金 20,000千円
・その他需用費等 200千円

事業進捗状況等

・平成26年4月1日～平成26年8月4日迄:HP、広報(4月15日号)等による事業の周知
・平成26年5月9日～平成26年8月4日迄:申請受付期間、対象工事:平成26年12月26日完了見込みの工事
※平成26年度で事業終了(平成24～26年度)
＜平成26年度実績＞
・申請件数:234件
・交付件数:233件 補助金額:19,777千円
※補助金額19,777千円に対し、リフォーム工事金額の合計は343,631千円となり、補助金額に対し17.37倍の金額の工事が施行された。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	20,200	19,968	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	20,200	19,968	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 01 急傾斜地崩壊対策事業	予算 区分	款 08 土木費 項 01 土木管理費 目 01 土木総務費 細目 008 県施行事業負担金
----------	----------------------	----------	---

事業目的

降雨等により崖崩れが懸念される非常に危険な急傾斜地に、擁壁、法枠等を施工することにより、崩壊危険箇所における民家及び公共施設の崩壊を未然に防止し、緊急対応が必要な地区については対策工事を施行する。

主な事業内容

<平成26年度>

◆上野地区 総延長:L=1,100m

・法枠工: 約55m 5,700千円 (県事業費57,000千円 10%負担)

※事業主体は三重県であり、桑名市は負担金を支払う。負担率10%(公共施設等あり)もしくは20%。

事業進捗状況等

・平成17～23年度:擁壁・法枠工他(上野地区 約480m、東方地区(完了) 約60m)、用地補償(上野地区)
 ・平成24～25年度:擁壁・法枠工他(上野地区 約240m、桑部地区(完了) 約40m)、用地補償(上野地区)
 ・平成26年度 :法枠工(上野地区 約55m 2・3工区 完了)
 ※測量の結果、工法の再検討が必要となり、購入用地に変更が生じたため購入に至らなかった。
 ・平成27年度以降:用地補償・対策工事(上野地区1工区)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,700	5,700	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	5,100	5,100	
	その他			
	一般財源	600	600	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 03 道路ストック対策事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 02 道路橋りょう費 目 02 道路維持費 細目 002 道路施設維持補修費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

笹子トンネルの事故を踏まえ、老朽化により危険が生じている道路等の土木施設の総点検を実施することにより、今後の老朽化に備え計画的かつ戦略的な維持管理を図る。また、点検結果等により老朽化した土木施設について補修を実施し、利用者の安全確保を行う。

主な事業内容

- 点検業務委託 27,000千円
・路面性状 { 道路舗装:238.9km(主に1級・2級市道) } 及び道路付属物(横断歩道・道路標識・道路照明施設)調査
- 舗装修繕工事 28,000千円
・2路線(坂井多度線、太一丸江場線)

事業進捗状況等

- ・平成24～25年度:1・2級市道50路線(路面性状調査及び道路付属物調査)
- ・平成26年度:「木曽川堤防東殿名松蔭線」「揖斐川右岸線」「北猪飼古野線」をはじめ1・2級市道70路線(路面性状調査及び道路付属物調査)、舗装修繕工事2路線
- ・平成27年度:舗装修繕工事3路線
- ・平成28年度:舗装修繕工事3路線

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	56,721	56,499	8,481
	国支出金	29,850	30,168	4,125
	県支出金			
	地方債	12,100	12,300	
	その他			
	一般財源	14,771	14,031	4,356

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 04 坂井多度線(星見ヶ丘)	予算 区分	款 08 土木費 項 02 道路橋りょう費 目 03 道路新設改良費 細目 002 道路新設改良事業費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

本路線は、多度中心部から桑名西部丘陵の市街地を結ぶ重要な連絡道路で住宅地造成や工業団地造成により交通量が増大し、道路損傷が激しい。振動騒音の発生や住宅地での舗装材飛散の危険性などがあるため、道路舗装の修繕を行い、安全・円滑な交通の確保を行う。

主な事業内容

○計画(舗装整備)延長:約1,055m 幅員:約8m

<平成26年度>

・舗装工 210m (平成25年度繰越分含む)

(平成24年度～社会資本整備総合交付金事業)

事業進捗状況等

○進捗・予定

・平成24年度 :舗装工 0m

・平成25年度 :舗装工 312m (平成24年度からの繰越分)

・平成26年度 :舗装工 210m (うち179mは平成25年度からの繰越分)

※社会資本整備総合交付金が見込みより少なかったため施工数量が計画に満たなかった。

・平成27年度以降:舗装工 533m

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	27,378	26,998	22,680
	国支出金	14,056	14,056	11,966
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	13,322	12,942	10,714

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 07 上之輪嘉例川線	予算 区分	款 08 土木費 項 02 道路橋りょう費 目 03 道路新設改良費 細目 002 道路新設改良事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

本路線は、桑名市中部に位置する播磨地区を東西に貫く道路で、市道坂井多度線と国道258号を結び西部丘陵住宅地や多度工業団地等からの交通を担う道路であり、交通量増大により道路損傷が発生しているため、道路舗装の修繕を行い、安全・円滑な交通の確保を行う。

主な事業内容

○計画(舗装整備)延長:約1,700m 幅員:約8.5m

＜平成26年度＞
・舗装工 230m

(平成24年度～社会資本整備総合交付金事業)

事業進捗状況等

○進捗・予定

{平成23年度 :340m(市単独事業)}

・平成24年度 :県の河川工事との調整により未実施。

・平成25年度 :385m

・平成26年度 :230m

※社会資本整備総合交付金が見込みより少なかったため施工数量が計画に満たなかった。

・平成27年度以降:745m(予定)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	12,400	12,398	
	国支出金	6,710	6,710	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,690	5,688	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 09 高割2号線	予算 区分	款 08 土木費 項 02 道路橋りょう費 目 03 道路新設改良費 細目 002 道路新設改良事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

本路線は、多度町香取地内の国道258号に連結している市道であり、当該国道の4車線化工事に伴い、上下車線から侵入可能とするため交差点を設置して、地域の利便と工業地域へのアクセス維持を図る。

主な事業内容

○市道整備 延長:約36m 幅員:5～10m

<平成26年度>

・市道取付部整備 32m（交差点工事は国土交通省施工）

事業進捗状況等

・平成25年度:用地補償(12月補正予算) 12,000千円

・平成26年度:整備工事(完了) 施工期間：平成26年12月～平成27年3月 5,568千円

決算額（単位:千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	18,552	18,525	12,000
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	17,600	17,600	11,400
	その他			
	一般財源	952	925	600

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 10 間々国道線	予算 区分	款 08 土木費 項 02 道路橋りょう費 目 03 道路新設改良費 細目 002 道路新設改良事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

本路線は、長島町北部の高座地区からJR関西本線及び近鉄名古屋線を踏切横断して、国道1号を結ぶ南北軸である市道で、通学路にもなっているが、近鉄踏切部には歩行スペースが無く、車両と歩行者が接近して通行する危険な状況であるため、改良工事を実施して安全確保を行う。

主な事業内容

○踏切改良工事 延長：約10m、幅員：約5.6m（約2m拡幅して、歩道を確保）
 ＜平成26年度＞
 ・調査設計業務委託 5,400千円
 ＜平成27年度＞
 ・踏切改良工事
 ＜平成28年度＞
 ・踏切改良工事

（軌道内工事となるため、調査設計、工事ともに近畿日本鉄道へ委託する。）

事業進捗状況等

・平成26年度：調査設計（近鉄委託）
 ・平成27年度：改良工事（近鉄委託）
 ・平成28年度：改良工事（近鉄委託）（完了予定）

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,411	5,411	
	国支出金	2,970	2,970	
	県支出金			
	地方債	2,300	2,300	
	その他			
	一般財源	141	141	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 03 橋梁長寿命化対策事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 02 道路橋りょう費 目 04 橋りょう維持費 細目 002 橋りょう維持補修費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

これまでの橋梁の維持管理は、主に致命的な損傷や機能不全に陥った段階で、大規模な補修や橋梁を架け替えるなど事後的な補修をしていた。今後、橋梁の老朽化が急速に増加していくことから、事後的補修では維持管理費用が増大することが考えられ、財政負担が増大し、結果として道路サービスの低下に繋がる。このため、従来の事後的補修から致命的な損傷が顕在化する前に予防的な補修を実施する。

主な事業内容

＜平成26年度＞
・詳細設計業務委託 10,100千円
・修繕工事 3,496千円
※交付金に合わせて事業の精査を行った。

事業進捗状況等

・平成24～25年度：修繕計画策定済。（※橋梁長寿命化修繕計画策定事業費にて）
・平成26年度～：修繕詳細設計及び修繕工事を実施していく。
平成26年度：設計業務委託 10,100千円…香取橋他8橋
修繕工事 3,496千円…戸津川橋、第1号歩道橋（工期 平成27年1～3月）

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	14,700	13,899	
	国支出金	7,634	7,316	
	県支出金			
	地方債	5,900	5,600	
	その他			
	一般財源	1,166	983	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 01 都市マスタープラン策定事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 01 都市計画総務費 細目 004 都市計画推進事業費
----------	--------------------------	----------	--

事業目的

平成20年度に策定した本市のまちづくりの方針である都市マスタープランについて、進捗状況を把握しながら、計画に掲げた施策・事業の評価と併せ、「三重県都市マスタープラン」、「桑名市総合計画」等の上位計画・関連計画との整合性や社会・経済状況の変化などに対応した計画になっているかの評価・検証を行う。

主な事業内容

桑名市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画評価・検証業務
 ・上位計画・関連計画の整理
 ・進捗状況の評価・検証
 ・土地利用、都市整備、都市施設等の状況把握
 ・評価・検証結果のとりまとめ

事業進捗状況等

評価・検証結果等の報告書作成
 現計画の内容を項目別に、現上位・関連計画との整合性や各課ヒアリングによる進捗状況、統計データ等と照合し、見直し項目の整理・把握を行った。
 なお、この結果を踏まえ、今後策定される三重県地震・津波対策都市計画指針、桑名市立地適正化計画の進捗に合わせて現計画の改定を実施予定

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,786	1,785	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,786	1,785	
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 04 緑の基本計画策定事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 01 都市計画総務費 細目 004 都市計画推進事業費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

平成20年度に策定した本市における緑地の保全及び緑化の推進等、緑に関する方針である緑の基本計画について、進捗状況を把握しながら、計画に掲げた施策・事業の評価と併せ、「三重県都市マスタープラン」、「桑名市総合計画」等の上位計画・関連計画との整合性や社会・経済状況の変化などに対応した計画になっているかの評価・検証を行う。

主な事業内容

桑名市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画評価・検証業務
 ・上位計画・関連計画の整理
 ・進捗状況の評価・検証
 ・緑の状況等の把握
 ・評価・検証結果のとりまとめ

事業進捗状況等

評価・検証結果等の報告書作成
 現計画の内容を項目別に、現上位・関連計画との整合性や各課ヒアリングによる進捗状況、統計データ等と照合し、見直し項目の整理・把握を行った。
 なお、この結果を踏まえ、今後予定する桑名市都市計画マスタープランの改定に合わせて現計画の改定を実施予定

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,067	1,066	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,067	1,066	
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 08 景観形成推進事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 01 都市計画総務費 細目 004 都市計画推進事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

平成23年に策定された桑名市景観計画に基づき、本市独自の魅力ある景観資源の保全と活用を進めることで、都市景観、自然景観に恵まれた快適な住環境の実現を目指す。

主な事業内容

- ・桑名市景観計画及び景観条例に基づいた届出事務や景観審議会の適正な運営
- ・景観上重要な建築物及び樹木等を調査し、景観重要建築物・樹木の指定を目指す
- ・市独自の魅力ある景観を持つ地区において、重点地区等の指定に向けた勉強会の開催等

事業進捗状況等

- 景観行政の推進と景観重点地区の指定に向けた取組の継続
- ・特定届出対象行為の事前相談：43件
 - ・桑名市景観審議会の開催：1回（平成27年2月）
 - ・桑名市景観計画推進事業業務委託
 - 多度大社門前地区意識調査結果の整理・分析支援
 - 多度大社門前地区景観まちづくり会議企画・開催支援
 - 建築物等改修パース案作成等

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,686	1,515	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,686	1,515	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 09 密集市街地防災まちづくり支援事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 01 都市計画総務費 細目 004 都市計画推進事業費
----------	-----------------------------	----------	--

事業目的

国の指定した重点密集市街地において、防災上及び防犯上も問題となる空家老朽住宅等の除却を促進して、空地等を確保していくことにより、災害時の火災延焼防止や一次避難地として活用を図り、災害に強いまちづくりに向けて支援する。

主な事業内容

重点密集市街地に指定された赤須賀地区を対象に、空家老朽住宅等の除却工事に対して、交付要綱に基づいて補助金を交付する。

「重点密集市街地における空家老朽住宅等除却事業補助金交付要綱」
(補助金額＝除却工事費の2／3の額と60万円を比較して、いずれか少ない額とする。)

事業進捗状況等

平成26年度 空家老朽住宅除却補助交付＝4件(平成21年度から累計21件)

平成20年度末住居密度 89.0戸／ha
平成26年度末住居密度 86.4戸／ha

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,400	2,400	
	国支出金	960	960	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,440	1,440	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 01 蛸塚益生線	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 02 街路事業費 細目 002 街路整備事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

本路線は、桑名駅西の住宅地を南北に縦断する都市計画道路で、養老鉄道線を跨ぎ、西部地域等から桑名駅への円滑なアクセスを担う幹線道路として整備を行う。

主な事業内容

○事業延長：736m、計画幅員：18～25m

＜平成26年度＞

- ・道路改良工事：一式（繰越）
- ・土地収用事務：一式

事業進捗状況等

- ・平成24年度：橋りょう上部工・道路改良
- ・平成25年度：道路改良・舗装工
- ・平成26年度：未買収地が1件あるが、影響外の概ねの工事を平成25年度（平成26年度へ繰越工事）にて施工し、側道を利用する形態で暫定開通。
- ・未買収地については、任意交渉による取得が困難であるため、土地収用・裁決申請を実施。
- ・平成27年度：用地取得後、残工事を実施して本格供用する（完了予定）。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	123,742	117,074	111,452
	国支出金	48,219	48,219	48,219
	県支出金			
	地方債	43,300	43,300	43,300
	その他	7		
	一般財源	32,216	25,555	19,933

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 02 江場安永線	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 02 街路事業費 細目 002 街路整備事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

本路線は、工業地域及び住宅進出による交通渋滞の著しい南部市街地内の地域住民からの道路整備要望に基づいて、一帯の交通の円滑化を図るため、また東西幹線道路として整備する。

主な事業内容

総延長：L＝1,370m

＜平成26年度＞ 工事延長＝265m

・本工事費：国道23号交差点改良＝一式（国土交通省施工）

・関連工事：国道23号交差点周り附帯工事＝一式

事業進捗状況等

・平成24年度：用地買収、擁壁工、側溝工、舗装工

・平成25～26年度：国道23号交差点改良工事、関連工事（斜路整備、市道拡幅等）

○平成25年に、国土交通省と受委託契約（2か年）。

○平成27年3月工事完了、同月開通。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	372,827	372,002	211,000
	国支出金	129,200	129,200	85,800
	県支出金			
	地方債	216,400	215,800	112,600
	その他			
	一般財源	27,227	27,002	12,600

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：土木課

事業 名称	細々目 03 桑部播磨線	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 02 街路事業費 細目 002 街路整備事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

本路線は、桑名市を南北に縦断する幹線道路として都市計画決定を受けており、朝日ICや四日市市方面へのアクセス道路として、自動車交通の広域的分散に貢献し、渋滞緩和や産業振興を図る重要な路線として整備する。

主な事業内容

○当該路線の未整備区間である国道421号から桑部橋南交差点付近までを県事業で整備する。

＜平成26年度＞

・用地補償等 25,000千円(県事業費)

※事業主体は三重県であり、桑名市は負担金を支払う。(負担率=1/6)

・総事業費:約73億円(概算)

事業進捗状況等

・平成26年度 :用地補償等 25,000千円(市負担金 4,167千円)

・平成27～28年度:用地測量・用地補償 (未定)

・平成29年度～ :用地買収・改良工事 (事業費未定)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,167	4,167	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	3,900	3,900	
	その他			
	一般財源	267	267	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：都市整備課

事業 名称	細々目 01 総合運動公園	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 03 公園費 細目 005 公園整備事業費
----------	------------------	----------	--

事業目的

本公園は、陽だまりの丘に隣接し、桑名市及び広域的な周辺地域の住民利用を目的とした、子供から高齢者までの幅広い方々のライフスタイルに応じた生涯スポーツ実践の場として平成4年6月に事業認可を受け、「緑の中のスポーツ・レクリエーション」をコンセプトとして、緑豊かな自然環境を活かし、多様な利用ができる公園づくりを目指し、整備を行う。

主な事業内容

施行場所：桑名市大字播磨地内
 ○補助事業
 総合運動公園整備事業（第二工区）人工芝舗装工等（メイングラウンド）
 事業費：36,000千円
 用地費：63,000千円

 ○補助関連単独
 用地購入事務費等
 事業費：2,163千円

事業進捗状況等

○桑名市総合運動公園整備事業
 ・ゴムチップ入り人工芝舗装工A=1,920㎡（メイングラウンド）、カラーゴムチップ舗装工A=488㎡（メイングラウンド）
 ・用地取得A=4,199㎡

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	103,088	101,800	
	国支出金	39,000	39,000	
	県支出金			
	地方債	54,100	54,100	
	その他			
	一般財源	9,988	8,700	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業 名称	細々目 02 換地諸費等業務費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 04 土地区画整理事業費 細目 005 桑名駅西土地区画整理事業費
----------	--------------------	----------	--

事業目的

桑名駅西土地区画整理事業の推進を図る。

主な事業内容

工事の完了時の出来形及び画地確定測量を行い、使用収益開始に向けて図書作成等を行う。また、土地区画整理審議会等の運営補助の業務委託を実施する。

事業進捗状況等

平成26年度実績
・実施設計等業務委託 5,076,000円
駅前暫定広場設計業務 432,000円、変更実施計画書作成業務 486,000円
6-34号区画道路他詳細設計業務 4,158,000円
・測量業務委託 298,080円
51街区9画地他出来形確認測量業務 298,080円
・審議会運営補助等業務委託 2,934,360円
なお、電線共同溝詳細設計業務委託13,367,000円については、関係機関との協議が整わなかったため行わなかった。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	8,434	8,334	
	国支出金	4,391	4,391	
	県支出金			
	地方債	2,500	2,500	
	その他			
	一般財源	1,543	1,443	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業 名称	細々目 07 土地区画整備事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 04 土地区画整理事業費 細目 005 桑名駅西土地区画整理事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

桑名駅西土地区画整理事業の推進を図る。

主な事業内容

建物等の移転補償調査・積算業務を行うとともに、地権者に対する建物等の移転補償を実施。また、建物等の移転補償が完了した仮換地用地の造成工事及び公共施設工事を行い、それに伴い必要となった水道・下水道・ガス工事に係る費用を負担する。

事業進捗状況等

平成26年度実績
 ・建物移転補償調査 14件 11,519,280円
 ・工事請負費 64,290,880円
 9－4号道路整備 6,873,120円、西口駅前線道路整備 15,600,000円、駅前暫定広場整備 3,187,080円、
 9－2号道路整備 19,673,920円、暫定駅前広場整備 12,124,680円、9－2号道路擁壁設置工事
 6,582,600円
 ・工事負担金 4,983,539円
 水道工事 3,854,399円、下水道工事 1,123,740円、ガス工事 5,400円
 ・建物移転補償 34件 610,901,000円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	917,267	693,937	161,057
	国支出金	265,539	265,539	10,670
	県支出金			
	地方債	506,300	376,400	129,600
	その他			
	一般財源	145,428	51,998	20,787

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業 名称	細々目 05 まちづくり関連業務費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 04 土地区画整理事業費 細目 006 桑名駅周辺整備事業費
----------	----------------------	----------	---

事業目的

平成18年から平成22年に実施した「桑名歴史公園地区都市再生整備計画事業」において、事後評価により課題とされた「安全・安心なまちづくり」を目標とした「桑名地区都市再生整備計画事業」を、平成23年から平成27年までの5ヵ年を事業期間として実施する。

主な事業内容

「桑名歴史公園地区都市再生整備計画事業」の事後評価におけるフォローアップ調査並びに「桑名地区都市再生整備計画事業」の庁内調整・進捗管理及び事業検証を行い、変更計画書の作成等を行う。

事業進捗状況等

- ・平成24～25年度：第一期都市再生整備計画 事後評価（フォローアップ）
 - ・平成23～27年度：第二期都市再生整備計画 検証、事後評価方法書作成、事後評価
- 平成26年度実績
桑名まちづくり検討業務（検証、事後評価方法書作成等） 2,263,680円

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,300	2,264	
	国支出金	1,200	1,200	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,100	1,064	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業 名称	細々目 06 桑名駅周辺施設整備事業費	予算 区分	款 08 土木費 項 04 都市計画費 目 04 土地区画整理事業費 細目 006 桑名駅周辺整備事業費
----------	------------------------	----------	---

事業目的

- ①桑名駅周辺整備について、観光や交流の玄関口となる桑名駅の交通結節点としての機能強化と、まちなか交流拠点の整備を図るべく事業化に向けた調整を行う。
②高齢者や障害者が社会活動に参加し、活力ある社会を造り上げるために近鉄桑名駅におけるバリアフリー化を推進する。

主な事業内容

- ①桑名駅周辺整備計画において、自由通路を中心とした交通結節点・交流拠点としての整備を行う。
②近鉄桑名駅において、バリアフリー化を円滑に進めるため事業主体となる近畿日本鉄道に対し、バリアフリー法の趣旨に則り、地方公共団体として補助を行う。

事業進捗状況等

- ①平成24年度：桑名駅周辺整備計画再検討業務
平成25年度：桑名駅周辺整備事業基本設計修正業務
平成26年度：桑名駅橋上駅舎化等基本設計修正業務
平成26年度実績…関係機関との調整に不足の時間を要したため、翌年度へ21,000千円繰越した。
平成27年度：都市計画決定及び事業認可手続き等
平成28～31年度：桑名駅周辺整備事業
②平成24年度：近鉄桑名駅バリアフリー事業調査設計(エレベーター設置)
平成25～26年度：近鉄桑名駅バリアフリー化事業施設整備
平成26年度実績…交通施設バリアフリー化施設整備費補助 46,075千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	68,000	46,075	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	68,000	46,075	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：建築住宅課

事業 名称	細々目 01 市営住宅整備費	予算 区分	款 08 土木費 項 05 住宅費 目 01 住宅管理費 細目 004 市営住宅整備費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

計画的かつ効率的に公営住宅の整備を行い、住宅の機能を向上させるとともに景観及び住環境を向上させる。

主な事業内容

- 公営住宅の大規模改修工事(屋上防水・外壁改修等)
 ・芳ヶ崎住宅7号棟の1棟9戸
 役務費 151千円
 委託料 1,413千円
 工事請負費 13,815千円
 ・築地町公営住宅4棟のうち2棟6戸
 委託料 648千円
 工事請負費 9,623千円
 ○既設エレベーターの防災対策改修工事
 ・日物谷住宅エレベーターの2棟2基
 工事請負費 8,424千円

事業進捗状況等

- 公営住宅の大規模改修工事(屋上防水・外壁改修等)
 芳ヶ崎住宅7号棟の1棟9戸 時期 5月～1月 屋根外壁改修 15,379千円
 築地町公営住宅4棟のうち2棟6戸 時期 5月～12月 屋根外壁改修 10,271千円
 ○既設エレベーターの防災対策改修工事
 日物谷住宅エレベーター2棟2基 時期 7月～12月 防災対策改修 8,424千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	34,075	34,074	
	国支出金	13,972	13,972	
	県支出金			
	地方債			
	その他	20,103	20,102	
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：建築住宅課

事業 名称	細々目 01 改良住宅整備費	予算 区分	款 08 土木費 項 05 住宅費 目 02 小集落改良住宅管理費 細目 003 改良住宅整備費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

計画的かつ効率的に改良住宅の整備を行い、住宅の機能を向上させるとともに景観及び住環境を向上させる。

主な事業内容

○改良住宅の大規模改修工事(屋根・外壁改修等)
・深川町改良住宅6棟のうち4棟8戸

工事請負費 17,658千円

事業進捗状況等

○改良住宅の大規模改修工事(屋根・外壁改修等)

深川町改良住宅6棟のうち4棟8戸 時期9月～12月 屋根外壁改修 17,658千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	17,658	17,658	
	国支出金	4,743	4,743	
	県支出金			
	地方債			
	その他	12,915	12,915	
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 01 庁舎維持補修費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 01 常備消防費 細目 004 消防施設維持補修費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

大山田分署庁舎屋上の防水工事及び庁舎壁面に多数発生している亀裂(クラック)を補修する。

主な事業内容

- ・屋上防水工事(既設保護防水193㎡、既設露出防水改修365㎡)
- ・外壁改修工事(クラック改修及び窓枠シーリング改修、防水型塗装工事)

事業進捗状況等

5～6月：設計委託業務 270千円
9～12月：屋上防水工事、外壁改修工事 5,465千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,524	7,295	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	269	310	
	一般財源	7,255	6,985	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 01 消防救急デジタル無線整備事業費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 01 常備消防費 細目 009 消防救急デジタル無線整備事業費
----------	---------------------------	----------	--

事業目的

消防救急無線は、電波法令の改正により、平成28年5月31日までに現在のアナログ方式からデジタル方式に移行(デジタル化)することとなっている。

主な事業内容

デジタル化に伴い、共通波の整備・活動波の整備・消防指令センターの整備を行う。

- ・共通波の整備
使用目的から三重県防災行政無線網を活用することにより、県域一体で整備する。平成23年度「三重県消防救急無線デジタル化推進協議会」の規約に基づき、担当職員の人件費等の負担金を支出する。
- ・活動波の整備
「実施設計」「基地局・陸上移動局・携帯局の整備」を行う。3消防本部(桑名市・四日市市・菰野町)で一括整備する予定である。
- ・消防指令センターの整備
「実施設計」「消防指令センターの整備」を行う。桑名市と四日市市及び新たに菰野町を加えた3消防本部での共同運用の有効性について確認がなされたことから、四日市市消防本部中消防署中央分署において平成28年4月運用開始を目指し協議を進めている。

事業進捗状況等

- ・共通波の整備
人件費として3,292千円を負担
- ・活動波の整備
平成26年12月 無線局免許申請(桑名市負担分13千円)
- ・消防指令センター(活動波及び指令システム)の整備
平成26年10月 工事監理(桑名市負担分647千円)

三重県消防救急無線デジタル化推進協議会へ負担金として3,292千円を支出
四日市市へ負担金として660千円を支出

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,639	3,952	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,565	1,414	
	一般財源	8,074	2,538	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 01 消火栓新設	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 01 常備消防費 細目 011 消防水利施設整備事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

消防水利の環境整備を計画的に進める事により、火災発生時の消火活動に万全を期する。また、劣化が著しい消火栓は市民生活やライフラインに極めて高い危険性を及ぼす恐れがあることから、安全・安心なまちづくりのために早急な対策を行う。

主な事業内容

- ・市内一円で早急に交換修繕の必要性のあるものについて交換整備を進める。
- ・消防水利基準に基づき、市内の水利充足率の低い地域から順次整備する。(水道管敷設替に伴う消火栓移設工事を含む)

事業進捗状況等

- 平成23～27年度の5年間で緊急性の高いものから順に整備を進めていく。
 ・平成26年度は、1基設置、20基を交換、6基を移設
 ※桑名市上下水道部へ負担金として支出 17,949千円

決算額 (単位:千円)				
		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	23,000	17,949	
	国支出金	4,400	6,223	
	県支出金			
	地方債	5,900	4,300	
	その他			
	一般財源	12,700	7,426	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 01 消防活動用機器整備費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 01 常備消防費 細目 012 消防活動用機器整備費
----------	----------------------	----------	---

事業目的

消防業務を取り巻く様々な事案に的確に対応し、消防体制の充実を図るため活動用機器を整備する。

主な事業内容

平成26年度は、空気呼吸器、消防用ホースを購入する。

事業進捗状況等

- ・空気呼吸器
平成26年7月 12基調達
調達費用 4,741千円
- ・消防用ホース
平成26年8月 33本調達
調達費用 1,390千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	6,150	6,131	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	2,200	2,194	
	一般財源	3,950	3,937	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 01 車両購入費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 03 長島木曾岬分署消防費 細目 004 消防施設整備事業費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

平成26年度消防施設整備計画に基づき、当該車両を更新する。

主な事業内容

長島木曾岬分署配備の「救急長島1」は平成15年度登録から10年が経過しており、その使用頻度の高さからも更新が必要なため、高規格救急自動車を購入する。

事業進捗状況等

平成26年6月：車両設計及び仕様書の完成
8月：契約
平成27年1月：完成及び納車

・車両購入費用 28,433千円
・保険料等 56千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	28,535	28,489	
	国支出金			
	県支出金	3,704	3,704	
	地方債	11,900	11,900	
	その他	8,677	8,668	
	一般財源	4,254	4,217	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 01 車両購入費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 04 東員分署消防費 細目 004 消防施設整備事業費
----------	-----------------	----------	--

事業目的

平成26年度消防施設整備計画に基づき、当該車両を更新する。

主な事業内容

東員分署配備の「救急員弁1」は平成16年度登録から9年が経過しており、その使用頻度の高さからも更新が必要なため、高規格救急自動車を購入する。

事業進捗状況等

平成26年6月：車両設計及び仕様書の完成
8月：契約
平成27年1月：完成及び納車

・車両購入費用 28,433千円
・保険料等 56千円

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	28,535	28,489	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	28,535	28,489	
	一般財源			

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業 名称	細々目 03 車庫整備費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 06 非常備消防費 細目 005 分団施設整備費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

老朽化した消防団車庫兼詰所を更新し、大規模災害時に災害活動の拠点としての機能を確保する。

主な事業内容

桑名方面団第9分団(在良地区)車庫兼詰所を旧西分署跡地に新築する。

事業進捗状況等

桑名方面団第9分団(在良地区)車庫兼詰所
 ・5～9月：設計委託業務 1,406千円
 ・11～3月：建設工事 22,021千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	26,429	24,003	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	24,600	22,100	
	その他			
	一般財源	1,829	1,903	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 02 国民保護事業費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 002 国民保護協議会経費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

南海トラフ巨大地震の発生やそれに伴う津波被害に加え、近年、発生件数が増えている集中豪雨などによる被害、スーパー伊勢湾台風による高潮被害から、市民の生命を守るため、J-ALERT(全国瞬時警報システム)のソフトウェアを追加し、ハードウェア及びOSをあわせて更新するものである。

主な事業内容

平成22年に導入設置しており、平成26年度で導入から5年目となる。

- ・ハードウェア更新 …… 市民の命を守るシステムのため、万が一のトラブルに備え、更新する。
- ・ソフトウェア更新 …… 消防庁の指導により、津波警報・噴火情報・特別警報の受信を対応可能にする。
- ・OS更新 …… 国の指導により、現状のWindowsXPがインターネット上でのセキュリティに問題があるため、Windows7にバージョンアップする。

事業進捗状況等

4月10日に契約し、7月29日更新完了。
特別警報等の受信対応が可能となり、8月9日の特別警報発表時に実際の受信を確認。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,512	2,406	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,512	2,406	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 防災意識啓発事業費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 003 防災意識啓発事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

南海トラフ巨大地震の発生やそれに伴う津波被害に加え、近年、発生件数が増えている集中豪雨などによる被害、スーパー伊勢湾台風による高潮被害から、市民の生命を守るため、海拔の表示を電柱に貼付することにより、防災意識の啓発、避難意識の高揚を目指す。

主な事業内容

東日本大震災で甚大な被害をもたらした津波被害を踏まえ、津波被害を軽減するための対策の一つとして、地域住民の避難意識を高め、かつ避難体制の強化を目的に、海拔表示板を設置する。

事業進捗状況等

設置施設 …… 電柱
設置場所 …… 海拔5メートルライン付近、自治会等から設置要望があった場所
海拔表示板の作成 電柱用 ……… 樹脂製
上記の内容にて市内の浸水域に存する電柱126箇所に表示完了。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,320	927	
	国支出金			
	県支出金	601	404	
	地方債			
	その他	20	20	
	一般財源	699	503	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 備蓄用物資購入費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 004 備蓄用物資購入費
----------	--------------------	----------	---

事業目的

南海トラフ巨大地震の発生やそれに伴う津波被害に加え、近年、発生件数が増えている集中豪雨などによる被害、スーパー伊勢湾台風による高潮被害から、市民の生命を守るため、避難生活で必要となる防災用資機材の整備を図る。

主な事業内容

- 避難所となる各小学校・中学校に防災用資機材を平成23～28年度で配備する。
 - ・簡易トイレ目隠し保護具
 - ・プライベート仕切り板
 - ・プライベートルーム
- 多度地区及び長島地区の防災備蓄倉庫に配備してある粉末消火器の入替を平成26～27年度で実施する。

事業進捗状況等

- 防災資機材

	簡易トイレ目隠し保護具	プライベート仕切り板	プライベートルーム
平成26年度配備完了	65張	120張	2張
平成27年度配備予定	8張	160張	8張
平成28年度配備予定	0張	120張	6張
- 粉末消火器

平成26年度配備完了	多度地区36本
平成27年度配備予定	多度地区27本、長島地区9本

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	6,884	6,767	
	国支出金			
	県支出金	1,839	2,048	
	地方債			
	その他			
	一般財源	5,045	4,719	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 防災設備維持補修費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 007 防災設備維持補修費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

・防災備蓄資機材を災害発生時に使用できるよう維持するため、消耗品の交換や修繕・保守点検等を行う。
・避難所となる小・中学校に施設のカギを入れた自動解錠防災ボックスを設置し、津波から逃れるために一時的に避難する際、迅速に施設のカギを開けることができるようにする。

主な事業内容

避難所となる小・中学校に津波から逃れるため避難した際、迅速に施設の開場ができるよう「地震自動解錠防災ボックス」を設置する。

事業進捗状況等

設置は浸水想定区域内に設置されている小・中学校を優先的に設置する。
平成24年度：長島北部小・長島中部小・伊曾島小・長島中(4か所)
平成25年度：城南小・日進小・精義小・立教小・城東小・益世小・陽和中(7か所)
平成26年度：修徳小・桑部小・多度東小・多度北小・光風中・明正中・成徳中(7か所)
平成27年度(予定)：在良小・七和小・深谷小・久米小・大山田東小・正和中・陵成中(7か所)
平成28年度(予定)：大山田北小・大山田西小・大山田南小・藤が丘小・星見ヶ丘小・光陵中(6か所)
平成29年度(予定)：大成小・大和小・多度中小・青葉小・多度中(5か所)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,139	3,411	
	国支出金	107	120	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,032	3,291	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属： 防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 防災備蓄倉庫設置費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 008 防災施設整備費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

将来、起こりうる災害に備え、避難施設となる公共施設に防災備蓄倉庫を設置する。

主な事業内容

平成25年8月に供用を開始した「複合施設ぽかぽか」を避難所として指定するため、防災備蓄倉庫を設置する。
城南、長島地区などからの広域避難場所としての活用が想定されることから、地域住民以外の広域的避難者のためにも備蓄を実施する。

事業進捗状況等

3月27日防災備蓄倉庫一基を設置し、備蓄資機材及び備蓄食料の配備を行った。
今後は広域避難等に対応可能な備蓄を進める予定

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,400	3,188	
	国支出金			
	県支出金	1,800	1,204	
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,600	1,984	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 03 自家発電設備整備費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 008 防災施設整備費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

災害発生の際、停電時のデジタル防災行政無線や、その他の防災システムの使用に備え、老朽化した非常用発電設備を新しく入れ替える。

主な事業内容

市役所本庁舎に設置している非常用発電機が経年劣化により老朽化し、防災システム等が増えたことで電力容量が不足していることから、発電容量の大きい発電機に入れ替える。
また、消防大山田分署に設置してある非常用発電機は、故障していることが判明したことから入れ替える。

事業進捗状況等

非常用発電機入替工事
消防大山田分署 平成26年9月10日完成
本庁舎 平成27年1月30日完成

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	11,635	11,634	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債	11,600	11,600	
	その他			
	一般財源	35	34	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 12 避難施設整備費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 008 防災施設整備費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

南海トラフ巨大地震の発生やそれに伴う津波被害に加え、近年、発生件数が増えている集中豪雨などによる被害、スーパー伊勢湾台風による高潮被害から、市民の生命を守るため、一時避難場所を整備する。

主な事業内容

海拔ゼロメートル地帯である長島地区において、南海トラフ巨大地震に伴う津波等の浸水対策として、避難できる高い場所の確保が必要であるため、東名阪自動車道の法面を改良し、避難場所とするための階段と待機場所を整備する。

事業進捗状況等

平成26年度施工：階段等避難施設設置(6か所)平成27年3月27日完成
平成27年度施工予定：階段等避難施設設置(6か所)
平成28年度施工予定：照明施設設置

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	11,069	10,290	
	国支出金			
	県支出金	5,534	5,145	
	地方債	5,200	4,800	
	その他			
	一般財源	335	345	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 木造住宅耐震事業費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 009 木造住宅耐震事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

昭和56年5月末以前の旧耐震基準で建築された木造住宅について、適切な耐震性能を確保するため、平成27年度までに耐震化率90%を目標に建築物の耐震改修の促進を図る。

主な事業内容

耐震診断の結果、総合評点が0.7未満と判定された対象住宅を同1.0以上に補強する工事を実施する者に対して補助金を交付する。また、補強設計についても補助金を交付する。

- ・木造住宅耐震補強計画策定事業補助金(設計)
- ・木造住宅耐震補強事業補助金(工事)

事業進捗状況等

	補強工事申請件数	補強設計申請件数	耐震診断申込件数
平成24年度	9件	10件	215件
平成25年度	4件	4件	31件
平成26年度	1件	3件	21件
平成27年度(予算計上)	5件	5件	50件

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	5,412	3,029	
	国支出金	1,319	1,319	
	県支出金	863	863	
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,230	847	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：防災・危機管理課

事業 名称	細々目 01 防災訓練経費	予算 区分	款 09 消防費 項 01 消防費 目 08 災害対策費 細目 011 防災訓練経費
----------	------------------	----------	---

事業目的

南海トラフ巨大地震の発生やそれに伴う津波被害に加え、近年、発生件数が増えている集中豪雨などによる被害、スーパー伊勢湾台風による高潮被害から、市民の生命を守るため、また、平成26年度に伊勢湾台風55周年を迎えることから、伊勢湾台風の記憶を風化させないために、市総合防災訓練を実施する。

主な事業内容

主な訓練内容

- ・エリアメール送信(市域にエリアメールを送信し、避難行動を促す)
- ・避難訓練(市民)・・・エリアメールを受けて、最寄りの避難所(小・中学校のみ)へ避難する。
- ・避難訓練(企業)・・・市内企業等は、エリアメールを受けて、企業ごとに避難訓練を行う。
- ・同報系放送訓練・・・多度地区、長島地区は既存の同報系防災行政無線を活用する。
- ・屋外スピーカーデモ・・・ハイパワー広域拡声スピーカーを多度青葉小学校屋上に設置し、一斉放送を実施する。

事業進捗状況等

開催日：9月21日(日)
開設した避難所数：87施設
総避難者数：3,494人

アンケート回収数：3,186人(回収率91.2%)
アンケートの結果、災害時に備えて非常持ち出し袋を準備している人は、1,888人(59.3%)と6割程度、また、家具の固定を実施している人は、706人(22.2%)と2割程度に留まっている。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,936	1,930	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,936	1,930	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 01 財産管理費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 02 事務局費 細目 006 財産管理費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

学校(園)施設としての目的を終えた施設等について、移管・転用までの間の維持管理等を行う。

主な事業内容

○適応指導教室(旧勤労青少年ホーム)の解体(工事設計、工事、工事監理)及び境界査定
○旧多度西小学校校舎等施設の維持管理

事業進捗状況等

○適応指導教室(旧勤労青少年ホーム)
平成26年度解体費用(35,192千円)は、平成27年度から発行可能となる交付税措置の高い市債を財源とするため、平成26年度補正予算第7号にて減額補正(皆減)した。
○旧多度西小学校等の維持管理
・需用費 2,373千円(消耗品費 39千円、光熱水費 1,093千円、修繕料 1,241千円)
・役務費 167千円(電話料 80千円、プール清掃、除草・剪定等 87千円)
・委託料 1,247千円(市有建築物定期検査 484千円、施設警備等 313千円、消防設備点検 188千円、自家用電気工作物点検 178千円、貯水槽清掃 65千円、体育用具等点検 19千円)
・使用料及び手数料 37千円(下水道使用料 37千円) ・備品購入費 72千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,208	3,896	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,298	1,767	
	一般財源	2,910	2,129	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 01 語学指導員経費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 001 語学指導員経費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の進展を図ることを通じて、我が国と諸外国との相互理解を増進し、児童生徒が生きた英語、外国の文化に触れることで国際感覚を養う一助とし、国際理解教育の充実を図る。

主な事業内容

本事業は、児童生徒の英語力向上・国際的視野の拡大を通して学校教育の充実に寄与するものであり、地域レベルでの国際交流の進展を図る上でも大変有意義である。
現在4名のALT(語学指導助手)をJETプログラムにより4年の任用期限により外国から招致している。
ALTは市立中学校において、日本人教員による英語の授業・英語活動の補助、英語指導教材の作成、校内研修の援助を行っている。
また、週1日は、幼稚園・小学校を訪問し幼児児童と交流するなどして、ネイティブスピーカーによるコミュニケーション活動や国際理解教育の充実を図っている。

事業進捗状況等

・外国語指導助手(ALT)4名で、市立幼稚園・小学校・中学校 45園(校)の巡回訪問を行った。
・市立幼稚園児・小学生・中学生の英語授業、英語活動の補助等のため、桑名市中学校校長会に業務を委託した。
・ALTとの授業を通して、児童生徒が英語を使用する機会が増え、英語に対する興味関心が高まった。また、外国の文化に触れることで、国際理解教育の一助となった。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	20,709	20,618	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	80	70	
	一般財源	20,629	20,548	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 04 児童生徒指導対策事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 004 児童生徒指導事業費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

教育効果を上げるためには、児童生徒を理解し、その実態に応じた教材を投入する必要がある、教科書を補助する教材としての副読本等を配布し、きめ細かい指導に結び付ける。
友好都市3市（白河・行田・桑名）の中学生により、テーマを設定し、交流を図る。
進路・生徒指導に関する相談を充実させ、進路や学校生活に対する不安を解消するとともに、生徒自らが進路選択できるようにする。

主な事業内容

- ・小中学校で必要な教科書を補助する副読本等を給与する。
- ・平成26年度から、中学生の交流を目的とした友好都市3市による3市サミットを開催する。
- ・適正な進路指導、適切な生徒指導ができるように、中学校を対象として進路生徒指導対策のための委託事業を行い、子どもたちへの指導の充実を図る。

事業進捗状況等

- ・小学校3年生に社会科地図帳給与
- ・中学校1年生に体育実技副読本給与
- ・中学校1年生に中学校用郷土地図給与
- ・友好都市3市（白河・行田・桑名）の中学生により、桑名市において「いじめ」をテーマにした交流実施
- ・進路・生徒指導対策事業を桑名市学校教育研究推進協議会に委託

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,624	3,475	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,624	3,475	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 05 教師用教科書・指導書等配布事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 004 児童生徒指導事業費
----------	----------------------------	----------	--

事業目的

各学校の授業の水準の確保、質の向上を図るために、授業で使用する教科書と指導の参考となる指導書等を教員に配布することで児童・生徒の確かな学力を育成する。

主な事業内容

・小中学校ともに、平成26年度はクラス増等による必要な教師用教科書・指導書等を配布する。

事業進捗状況等

平成26年度実績		配布部数
・小学校教師用教科書配布	91千円	230冊
・小学校教師用指導書配布	1,256千円	128冊
・中学校教師用教科書配布	37千円	70冊
・中学校教師用指導書配布	411千円	20冊

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,913	1,795	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,913	1,795	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 15 「心の教室相談員」配置事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 004 児童生徒指導事業費
----------	--------------------------	----------	--

事業目的

児童生徒の悩み等を聞く身近な存在として、また、保護者や地域の人々の子育てに関する悩み等にも、気軽に応じることのできる相談者を小学校に配置し、児童の健やかな成長を支援する。

主な事業内容

市立小学校27校を対象に、「心の教室相談員」を配置し、児童の相談に応じる。
配置時間は学校の規模に応じて決定するが、学校の要請により配置時間数の見直しを図る。
各学校は、本配置事業の趣旨を理解し、積極的に取り組む意欲のある人を「心の教室相談員」として選考する。
学校の選考結果を踏まえ、桑名市教育委員会において委嘱する。
概ね週2～3日、1回当たり半日程度を基本とする。

事業進捗状況等

児童数に応じた相談時間確保のため、配置時間数の見直しと時間数増を図った。
・配置校 27校
・のべ配置時間 12,740時間（1校あたり平均約472時間）
・のべ相談件数 2,818件（1校あたり平均約104件）

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	13,849	13,549	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	13,849	13,549	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 16 小学校英語活動推進事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 004 児童生徒指導事業費
----------	------------------------	----------	--

事業目的

小学校における英語活動が、円滑に進められるよう支援するとともに、英語を通じて子どもたちが積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

主な事業内容

英語が堪能な非常勤講師(ネイティブスピーカー及び日本人)9名により、学校(一部幼稚園)における英語活動の指導支援及び活動計画立案に関する支援を行う。小学校における英語活動は、担任とのチーム・ティーチングを原則とする。
各支援員が3～4校ずつ巡回訪問する。各校の訪問日は、原則として、8時間(月2回)までとする。
支援する学習内容は、英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験する活動、積極的に英語を聞いたり、話したりする活動、言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知る活動などがある。
平成26年度からは小学校英語コミュニケーション推進事業を立ち上げ、英語キャンプ等を実施する。

事業進捗状況等

小学校英語コミュニケーション推進事業の実施
実践推進校(久米小学校)1校・英語キャンプ実施(市立小中学生44名参加)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	7,104	6,699	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	7,104	6,699	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 23 学校防災・防災教育推進事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 004 児童生徒指導事業費
----------	--------------------------	----------	--

事業目的

防災教育の指導方法や教育手法の開発・普及、学校外の専門家による指導・助言を行い、学校における防災教育・防災管理の充実を図る。

主な事業内容

学校防災・防災教育の充実に向けて、以下の2点について実施する。

- 防災に関する指導方法の開発・普及のための支援事業
 - ・緊急地震速報受信機の設置とシステムを活用した避難訓練の実施
 - ・桑名市防災学習ツアーの実施
- 学校防災アドバイザー活用事業
 - ・防災教育アイデア集を活用した研修会の実施
 - ・学校防災力向上のための教職員への指導・助言
 - ・津波被害が想定される学校・地域における防災体制の確立に向けた地域防災学習会の実施
 - ・長島防災プロジェクト'14の実施
 - ・学校防災・防災教育リーダー養成研修会の実施

事業進捗状況等

平成26年度事業実施内容

- ・緊急地震速報受信機を用いた消防署等と連携した避難訓練(通年)
- ・教職員を対象とした桑名市防災学習ツアー実施(12月)
- ・長島防災プロジェクト'14(1月)
- ・地域防災学習会(日進地区・城南地区)(1月)
- ・学校防災、防災教育連続講座(年3回)
- ・校舎「非構造物」、通学路等の点検(年6回)

さまざまな事業を通して、学校の防災意識の向上、防災教育の充実を図ることができた。また、各校のより実践的な避難訓練の実施につなげることができた。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,388	2,285	
	国支出金			
	県支出金	1,998	1,998	
	地方債			
	その他			
	一般財源	390	287	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 01 教育用コンピュータ整備事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 005 教育用コンピュータ整備事業費
----------	--------------------------	----------	---

事業目的

高度情報化社会の中で生きる子どもたちには、あらゆる情報を適切に処理し、効果的に活用する能力の育成が必要である。そのために、情報処理の学習と情報機器の活用が実践的に行える環境を整備する。

主な事業内容

- 基本的な操作習得のための学習活動
 - ・キーボードなどによる文字の入力、電子ファイルの保存・整理、インターネットの閲覧、電子メールの送信など
- 情報手段を適切に活用できるようにするための学習活動
 - ・文章の編集・図表の作成、様々な方法での情報の収集・調査・比較、情報手段を使った交流、調べたもののまとめ・発表などの学習活動など
- 情報モラルを身に付けるための活動
 - ・情報発信による他人や社会への影響、ネットワーク上のルールやマナーを守ることの意味、情報には自他の権利があること、情報には誤ったものや危険なものがあること、健康を害するような行動などについて考えさせる学習活動など

事業進捗状況等

- 小学校教育用コンピュータ
平成24年度5年リースにより一括入替
- 中学校教育用コンピュータ
平成22年度買取により一括導入
5年間の保守契約が平成26年度に終了

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	52,268	52,107	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	52,268	52,107	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 02 校務用コンピュータ整備事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 005 教育用コンピュータ整備事業費
----------	--------------------------	----------	---

事業目的

校務処理のIT化を推進するため、市立小学校に校務用コンピュータを整備する。

主な事業内容

本事業のリース期間は、平成25年1月～平成29年12月までの60か月で、平成26年度はその3年目（月額1,026,249円(税込)）
校務用コンピュータ使用にかかる複合プリンタ使用料を計上

事業進捗状況等

平成26年度 コンピュータ配備台数 435台、小学校教職員 532人が使用している。
・役務費 9千円(ネットワークドメイン維持管理手数料)
・委託料 4,665千円(システム管理業務委託料)
・使用料及び手数料 14,754千円(校務用コンピュータ借上料 12,351千円、複合プリンタ使用料 2,403千円)

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	19,845	19,428	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	19,845	19,428	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：人権教育課

事業 名称	細々目 04 人権教育基本方針策定事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 009 学校人権教育推進事業費
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

これまでの「桑名市同和教育基本方針」に基づいた人権教育の取組みの理念と成果をふまえ、人権感覚あふれる学校づくり、人権尊重の地域づくりをめざし、「桑名市人権教育基本方針」を策定し人権教育を推進する。

主な事業内容

- ・桑名市人権教育基本方針策定委員会開催し、基本方針及び基本方針ガイドラインの内容検討
- ・基本方針の周知徹底のため、教職員対象に桑名市人権教育基本方針周知研修会を開催

事業進捗状況等

- ・平成26年6月～：桑名市人権教育基本方針策定委員会開催（年間6回）
- ・平成27年3月：桑名市人権教育基本方針策定
：基本方針ガイドライン原稿作成
：桑名市人権教育基本方針周知研修会開催

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,618	2,598	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,618	2,598	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：子ども家庭課

事業 名称	細々目 01 子ども・子育て支援事業計画策定費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 03 教育振興費 細目 015 子ども・子育て支援事業費
----------	----------------------------	----------	---

事業目的

平成24年8月に成立した子ども・子育て支援法に基づき、市町村に策定が義務づけられている「子ども・子育て支援事業計画」の策定を進める。計画の策定にあたっては、地域の実情に則した計画となるよう、多様な関係者で構成する「桑名市子ども・子育て会議」にて審議を行う。

主な事業内容

「桑名市子ども・子育て会議」を継続して開催する等により、子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定した。

- ・桑名市子ども子育て会議6回開催
分科会設置、計画骨子案、量の見込み及び確保方策、計画の周知について
- ・パブリックコメント実施(11月25日～12月25日)
- ・平成27年3月 計画策定

事業進捗状況等

・本計画期間は平成27年～31年度の5か年で、基本理念「つながろうみんなのちから！発揮しようくわなの子育て力！」のもと、「子どもが主人公」・「育てる側を育て支える」・「地域の子育て力」の視点で各施策の取組を行っていくこととしている。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,567	4,215	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,567	4,215	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 01 学力・教師力向上推進事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 04 教育研究所費 細目 002 学力・教師力向上推進事業費
----------	-------------------------	----------	---

事業目的

教職員の指導力向上のために調査研究・研究講座の開催・先進地視察等を行う。
児童生徒及び学級の状況について客観的に把握するためのアンケート調査・研究を行い、学力向上の基盤となる学び合い高め合う学級集団の育成を図る。

主な事業内容

・各種研修講座の開催、教職員の先進地視察等を行い、教職員の指導力向上を図る。
・子どもの内面を客観的に把握するため、「楽しい学校生活を送るためのアンケート(Q-U)」調査を実施する。これにより、不登校に至る可能性の高い子ども、いじめを受けている可能性の高い子ども、意欲的に学校・学級生活を送れていない子どもの早期発見や学級崩壊に至る可能性などのチェックを行い、個別対応や学級経営の改善、授業改善を図る。

事業進捗状況等

・各種研修講座の開催や教職員の先進地視察を実施することで、教員の指導力向上を図ることができた。
・学力定着のための支援に関する調査研究の実施、三重県版学力テストの実施により、児童生徒の実態を把握し、今後の指導に生かすことができた。また、調査研究研修の紀要作成し、各市立幼稚園・小中学校に還元することができた。
・学級満足度調査の実施により、学力向上の基盤となる学び合う学級集団の育成を図ることができた。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,340	9,048	
	国支出金			
	県支出金	220	220	
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,120	8,828	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 01 特別支援教育推進事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 04 教育研究所費 細目 004 特別支援教育推進事業費
----------	-----------------------	----------	---

事業目的

平成19年度の学校教育法改正に基づき、すべての小・中学校において、発達障害（LD、ADHD、高機能自閉症）を含む障害のある児童生徒の視点に立って、一人一人のニーズを把握し、総合的な支援体制の整備・拡充を行う。

主な事業内容

- ・市内6校を特別支援教育推進校に指定し、特別支援教育に係る研究、研修を実施する。
- ・通常学級籍の児童に対し、障害の状態に応じて個別指導を中心とした特別な教育課程のもとで指導を行う。
- ・希望する幼稚園・小中学校へ特別支援教育に関する巡回相談員を派遣し、幼児児童生徒の実態把握及び、支援・指導方法についての具体的な助言等を行う。
- ・医療機関、福祉機関、心理士、教育機関等の代表者による会議を開催し、特別支援教育推進校へ助言を行う。
- ・特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担当者等を中心に、専門性を高めるための研修会を行う。
- ・医療機関、福祉機関、教育機関等の代表者による委員会により、幼児児童生徒の可能性を伸ばし社会参加や自立をめざすための適切な就園・就学について、専門的な見地から検討し助言を行う。

事業進捗状況等

平成26年度事業実施内容
 ・特別支援教育推進校における実践研究
 ・通級指導教室の充実
 ・幼稚園、小・中学校への巡回相談
 ・桑名市特別支援連携協議会の開催
 ・教員の専門性の向上のための研修会の開催
 ・就学支援委員会の開催
 さまざまな事業を通して、障害のある児童生徒に対する総合的な支援体制の整備・拡充が図られた。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	8,552	8,216	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	8,552	8,216	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：指導課

事業 名称	細々目 01 小学校3・4年社会科副読本改訂事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 01 教育総務費 目 04 教育研究所費 細目 006 小学校3・4年社会科副読本改訂事業費
----------	------------------------------	----------	--

事業目的

小学校3・4年生社会科の授業に使用する社会科副読本「わたしたちの桑名市」を改訂し、児童へ給与することにより、児童が主体的に地域学習を行い、地域社会の生活を理解し、生涯学習の基礎・基本となる学び方や調べ方を知り、確かな学力の一助とする。

主な事業内容

・小学校3・4年生社会科の授業に使用する社会科副読本「わたしたちの桑名市」を改訂し、市内小学校3年の児童へ給与する。
・社会科副読本については、その教科の性質から鑑みて、社会情勢の変化により、内容・資料の変更を伴う。したがって、4年に一度、最新の内容・資料を見直し、児童に提供している。
・学習指導要領については10年に一度の改訂であるが、教科書については4年に一度見直しを図っている。副読本についても、印刷製本費のコストに配慮し、平成22年度に4年間分(23年度～26年度)の冊数を一括して印刷している。平成26年度は改訂を行い、27年度から3年分の印刷を行う。

事業進捗状況等

・社会科副読本改訂委員会を事務局内に設置(資料等の見直しおよび改訂作業)
・社会科副読本印刷(平成27～29年度分)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,413	1,925	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,413	1,925	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 03 施設管理費	予 算 区 分	款 10	教育費
			項 02	小学校費
			目 01	学校管理費
			細目 003	学校管理運営費

事業目的

学校施設及び設備の適切な維持管理を通じて、児童が安全で快適な学校生活を送ることができるような教育環境の整備を図る。

主 な 事 業 内 容

- 小学校施設を維持管理するための費用
 - ・光熱水費
 - ・各種保守点検費
- 消火設備の更新
 - ・消火器・・・桑部小、久米小、深谷小、城南小、大和小、大山田東小
- 高濃度PCB含有機器の処分
 - ・高圧コンデンサー処分・・・益世小学校、七和小学校

事業進捗状況等

- ・需用費 89,578千円(消耗品費 516千円、印刷製本費 45千円、光熱水費 89,017千円)
・役務費 567千円(浄化槽検査手数料 247千円、建築許可申請手数料 160千円、樹木消毒ほか 160千円)
・委託料:①施設管理委託料 57,870千円(浄化槽維持管理 9,774千円、消防設備点検 8,821千円、施設警備 7,496千円、剪定除草 6,157千円、小荷物・階段昇降機点検 5,211千円、プールろ過装置点検 4,571千円、その他 15,840千円) ②建設事業委託料 486千円(プレハブ校舎入札図書作成)
③その他業務委託料 1,608千円(大山田東運動会運営支援業務 360千円、PCB輸送処分 1,248千円)
・使用料及び手数料 60,425千円
(プレハブ校舎リース 37,207千円、下水道使用料 22,921千円、公園等使用料 297千円)
・備品購入費 446千円
・補償金 26千円

決算額 (単位:千円)

		26 年 度 予算現額(繰越含)	26 年 度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事 業 費	計	215,767	211,006	
	国支出金			
	県支出金			
	地 方 債			
	そ の 他	1,374	1,627	
	一般財源	214,393	209,379	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 08 施設維持補修費	予算 区分	款 10 教育費 項 02 小学校費 目 01 学校管理費 細目 003 学校管理運営費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

学校施設及び設備の適切な維持保全を通じて、施設・設備の性能維持と教育環境の保全を図る。

主な事業内容

- 小学校施設・設備の修繕
 - ・建築関係
 - ・電気関係
 - ・上下水道、ガス関係
 - ・プール
 - ・遊具、体育施設
 - ・都市ガス管の入替(大山田北小学校)
 - ・原材料の支給

事業進捗状況等

- ・需用費 54,833千円(小学校施設修繕 件数 529件)
- ・委託料 4,344千円(小学校敷地内埋設都市ガス管入替 大山田北小)
- ・原材料費 1,686千円

ガラス飛散防止フィルム	87千円
スポーツバインダー(土壌安定剤)	960千円
机天板	639千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	60,863	60,863	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	406	412	
	一般財源	60,457	60,451	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 06 トイレ改修事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 02 小学校費 目 01 学校管理費 細目 004 施設整備費
----------	--------------------	----------	---

事業目的

学校トイレの機能改善や環境向上を通じて、良好な教育環境の整備を図る。

主な事業内容

○老朽化した配管・トイレブース等の改修や便器の洋式化、床のバリアフリー化、ドライ化
・トイレ改修工事設計業務委託(多度北小学校、長島北部小学校)
・トイレ改修工事及び監理業務委託(多度東小学校)・・・繰越明許

事業進捗状況等

<繰越明許費>

- ・委託料 1,080千円(工事監理業務委託料) 多度東小学校
- ・工事請負費 30,400千円(トイレ整備工事費) 多度東小学校

<現年度> 27年度工事予定分

- ・委託料 3,052千円(実施設計業務委託) 多度北小学校(1,590千円)、長島北部小学校(1,462千円)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	40,511	34,532	31,480
	国支出金	13,472	10,886	10,886
	県支出金			
	地方債	20,100	19,700	19,700
	その他			
	一般財源	6,939	3,946	894

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 10 安全管理対策施設整備事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 02 小学校費 目 01 学校管理費 細目 004 施設整備費
----------	-------------------------	----------	---

事業目的

安全性、防災性、防犯性を備えた学校施設の整備を通じて、安全・安心な教育環境の確保を図る。

主な事業内容

- 学校施設の津波対策等(避難経路の確保)
- ・屋上フェンス取付工事(益世小学校、修徳小学校)
 - ・益世小学校 天井材・器具落下防止工事
 - ・校舎屋上フェンス取付、校舎及び屋内運動場飛散防止フィルム取付工事(精義、立教小学校)
…繰越明許
 - ・避難用非常階段等取付工事(長島中部小学校)…繰越明許

事業進捗状況等

- <繰越明許費>
- ・精義小学校 屋上フェンス取付、校舎及び屋内運動場ガラス飛散防止フィルム取付工事 12,227千円
 - ・立教小学校 屋上フェンス取付、校舎及び屋内運動場ガラス飛散防止フィルム取付工事 10,634千円
 - ・長島中部小学校 避難用非常階段取付、屋上フェンス取付、屋内運動場ガラス飛散防止フィルム
取付工事業費 44,234千円(実施設計業務委託料 760千円、工事監理業務委託料 939千円、
工事請負費 42,535千円) (国補助率 1/3)
- <現年度>
- ・益世小学校 天井材・器具落下防止工事等事業費 9,101千円(設置状況点検及び報告書作成業務
委託料 778千円、工事請負費 8,323千円) (国補助率 1/3)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	85,703	76,196	67,095
	国支出金	27,144	24,846	24,846
	県支出金			
	地方債	26,400	26,400	26,400
	その他			
	一般財源	32,159	24,950	15,849

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 03 施設管理費	予算 区分	款 10 教育費 項 03 中学校費 目 01 学校管理費 細目 003 学校管理運営費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

学校施設及び設備の適切な維持管理を通じて、生徒が安全で快適な学校生活を送ることができるような教育環境の整備を図る。

主な事業内容

- ・中学校の維持管理費
- ・中学校施設を維持管理するための各種保守点検等
- ・下水道使用料、仮設教室賃借料

事業進捗状況等

- ・需用費 55,948千円(消耗品費 27千円、燃料費 1,507千円、印刷製本費 22千円、光熱水費 54,392千円)
- ・役務費 296千円(浄化槽検査手数料 254千円、樹木消毒ほか 42千円)
- ・委託料:施設管理委託料 22,603千円(浄化槽維持管理 4,595千円、消防設備点検 2,808千円、市有建築物法定点検 2,808千円、施設警備 2,541千円、剪定除草 1,966千円、空調設備衛生点検 1,847千円、自家用電気工作物点検 1,662千円、ガスエアコン点検 1,577千円、階段昇降機・エレベーター点検 961千円、貯水槽清掃 713千円、プールろ過装置点検 438千円、プール浄化装置点検 418千円、体育用具点検 152千円、電力デマンド点検 117千円)
- ・使用料及び手数料 13,665千円(プレハブ校舎リース 9,542千円、下水道使用料 4,123千円)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	93,556	92,512	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,100	1,069	
	一般財源	92,456	91,443	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 08 施設維持補修費	予算 区分	款 10 教育費 項 03 中学校費 目 01 学校管理費 細目 003 学校管理運営費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

学校施設及び設備の適切な維持保全を通じて、施設・設備の性能維持と教育環境の保全を図る。

主な事業内容

○中学校施設・設備の修繕

- ・建築関係
- ・電気関係
- ・上下水道、ガス関係
- ・プール
- ・遊具、体育施設

○都市ガス管の入替(陽和中学校)

○原材料の支給

事業進捗状況等

- ・需用費 17,555千円(中学校施設修繕 件数 214件)
- ・委託料 1,590千円(中学校敷地内埋設都市ガス管入替 陽和中学校)
- ・原材料費 1,924千円

ガラス飛散防止フィルム	223千円
スポーツバインダー(土壌安定剤)	1,234千円
机天板	467千円

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	21,069	21,069	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	39	43	
	一般財源	21,030	21,026	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 06 安全管理対策施設整備事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 03 中学校費 目 01 学校管理費 細目 004 施設整備費
----------	-------------------------	----------	---

事業目的

安全性、防災性、防犯性を備えた学校施設の整備を通じて、安全・安心な教育環境の確保を図る。

主な事業内容

○被災の軽減及び学校施設内の避難経路確保
・屋上フェンス取付工事(明正中学校)
・校舎ガラス飛散防止フィルム取付工事(陽和中学校)・・・繰越明許

事業進捗状況等

<繰越明許費>
陽和中学校(校舎2～4階ガラス飛散防止フィルム取付工事 9,741千円)

<現年度>
明正中学校(屋上フェンス取付工事)は、フェンスの有効性の再検討を要すると判断したことと、平成26年度中の補助採択が見込めなかったため延伸とした。
そのため、平成26年度補正予算第7号にて減額補正(皆減)した。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	16,374	9,741	9,741
	国支出金	5,306	3,278	3,278
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	11,068	6,463	6,463

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 01 トイレ改修事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 03 中学校費 目 01 学校管理費 細目 080 施設整備費(明許繰越分)
----------	--------------------	----------	--

事業目的

学校トイレの機能改善や環境向上を通じて、良好な教育環境の整備を図る。

主な事業内容

○老朽化した配管・トイレブース等の改修や便器の洋式化、床のバリアフリー化、ドライ化
・トイレ改修工事及び監理業務委託(光陵中学校)・・・繰越明許

事業進捗状況等

<繰越明許費>

- ・委託料 1,177千円(工事監理業務委託料) 光陵中学校
- ・工事請負費 50,952千円(トイレ整備工事費) 光陵中学校

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	57,902	52,129	52,129
	国支出金	21,245	17,279	17,279
	県支出金			
	地方債	32,900	32,200	32,200
	その他			
	一般財源	3,757	2,650	2,650

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：学校教育課・教育総務課

事業 名称	細々目 07 スクールバス運行事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 04 幼稚園費 目 01 幼稚園費 細目 003 園管理運営費
----------	-----------------------	----------	---

事業目的

通園範囲の広い幼稚園の通園支援のため、園児の送迎バスを運行する。

主な事業内容

・星見ヶ丘小学校には併設の幼稚園はなく、大山田西幼稚園への通園支援として、星見ヶ丘小学校と大山田西幼稚園との間でバスを運行する。
 ・多度町地区では公立幼稚園が1園しかなく、通園範囲が広いいため、多度幼稚園への送迎バスを運行する。
 ・「桑名市就学前施設再編実施計画」に基づく公立幼稚園の再編に伴い、平成27年度より長島町内に設置する公立幼稚園4園を1園に統合する。それにより通園範囲が広がるため、平成27年3月よりバスの試行運転を行う。[新規]

事業進捗状況等

平成26年度主な事業費の内訳
 ・多度幼稚園園児送迎バス委託料:2,333千円【学校教育課】
 ・多度幼稚園バス借上料:480千円【学校教育課】
 ・星見ヶ丘地区園児移送バス委託料:5,184千円【学校教育課】
 ・長島幼稚園園児送迎バス委託料[新規]:324千円【教育総務課】
 ・長島幼稚園バス借上料:86千円【教育総務課】
 一日あたりの乗車園児数
 ・多度幼稚園児27人 星見ヶ丘地区園児15人 長島幼稚園児40人

決算額（単位:千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,078	8,704	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,078	8,704	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 05 就学前施設再編整備費	予算 区分	款 10 教育費 項 04 幼稚園費 目 01 幼稚園費 細目 004 施設整備費
----------	----------------------	----------	--

事業目的

「桑名市就学前施設再編実施計画」に基づく公立幼稚園の再編を円滑に実施するため、園舎等の整備を実施し、園児や保護者が安心して幼稚園を利用できるよう取り組んでいく。

主な事業内容

平成27年度から順次再編される前に、再編後、園児数の増加や広域の通園等に対応できるよう幼稚園施設の改修や駐車場整備などを行い、円滑な公立幼稚園の再編実施を目指していく。

- ・幼稚園施設修繕及び改修工事に係る経費 8,398千円
- ・駐車場借上げ料 467千円
- ・保育室増設計画業務委託 2,215千円

事業進捗状況等

- ・成徳南幼稚園 駐車場借上げ及び修繕、物置設置等:1,680千円
- ・明正幼稚園 園児用ロッカー修繕、駐車場借上げ及び修繕等:1,486千円
- ・長島幼稚園 トイレ改修、屋根修繕、駐車場修繕等:4,709千円
- ・成徳北幼稚園 銘板取替:146千円
- ・大山田北幼稚園 遊戯室設計委託:1,775千円

決算額（単位:千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	11,080	9,796	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	11,080	9,796	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	細々目 01 私立幼稚園就園奨励費補助金	予算 区分	款 10 教育費 項 04 幼稚園費 目 01 幼稚園費 細目 006 私立幼稚園就園奨励費補助金
----------	-------------------------	----------	--

事業目的

公立幼稚園との保育料の格差是正及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

主な事業内容

○市内に住所を有する3歳児から5歳児までの保育料を減免した私立幼稚園の設置者に対し補助金を交付する。
・補助額は、世帯の市民税所得割課税額と就園児の人数、小学校3年生までの兄・姉の人数に応じて2種5階層の区分から決定する。

事業進捗状況等

- ・委託料 535千円(電算外部委託料)
- ・補助金 117,174千円(私立幼稚園就園奨励費 941人)

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	117,709	117,709	
	国支出金	31,531	31,531	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	86,178	86,178	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：人権教育課

事業 名称	細々目 02 学習活動推進事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 01 社会教育総務費 細目 006 社会人権教育推進事業費
----------	---------------------	----------	--

事業目的

市内中学校ブロックにおいて、同和教育を重要な柱とする人権教育の一層の推進を図りながら、保護者や地域の方々と連携・協働し、人権が尊重された学校・地域の実現をめざす。

主な事業内容

- すべての学校が地域と連携を図りながら、人権意識を高め、各種実践を行う。
- ・各中学校ブロック単位で年間の人権教育推進計画を策定
 - ・教職員が保護者・地域の方々と人権問題について話し合い、学び合う学習会、交流会を開催
 - ・教職員・保護者・地域の方々が参加して、人権教育推進協議会、校区連絡会、学習会を事務局校を中心に開催
 - ・各中学校ブロック単位240,000円×9中学校ブロック

事業進捗状況等

- ・すべての中学校ブロック(9ブロック)にて、「人権教育推進校区連絡会」(教職員対象)、「人権教育推進協議会」(教職員・保護者・地域の方々対象)を開催した。
- ・保護者や地域の方々と人権問題について共に学び合う学習会・懇談会や授業公開後の話し合い活動を開催した(平成26年度7中学校ブロック開催)。
- ・教職員・保護者・地域の方々との連携が深まり、人権が尊重された学校・地域の実現が図られた。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,160	2,160	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,160	2,160	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：生涯学習課

事業 名称	細々目 01 施設維持補修費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 02 公民館費 細目 005 施設維持補修費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

公民館利用者が快適に安心して利用できるよう施設・設備の整備、充実を図り利用環境を整備する。

主な事業内容

○トイレ洋式化改修工事
○中央公民館ガス管布設替工事

事業進捗状況等

○トイレ洋式化改修工事(各1基)
・中央公民館:1階男子トイレ
・在良公民館:1階男子・女子トイレ
・長島公民館:1階男子・女子トイレ
○中央公民館ガス管布設替工事

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	11,981	11,768	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	11,981	11,768	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：生涯学習課

事業 名称	細々目 02 安全管理対策施設整備事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 02 公民館費 細目 006 施設整備費
----------	-------------------------	----------	---

事業目的

地震等の際の安全管理対策として、公民館の窓ガラスにガラス飛散防止フィルム施工工事を行い、利用者の安全とともに避難所としての機能向上を図る。

主な事業内容

公民館の窓ガラス飛散防止フィルム施工工事

事業進捗状況等

○公民館窓ガラス飛散防止フィルム施工工事
(平成26年度社会資本整備総合交付金対象事業)
・中央公民館
・精義公民館
・修徳公民館

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,661	4,660	
	国支出金	3,040	3,040	
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,621	1,620	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：文化課

事業 名称	細々目 02 特別展示費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 04 博物館費 細目 003 展示費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

貴重な文化財の公開展示を行い、市民の郷土文化への理解を深める。

主な事業内容

桑名に関係の深い文学作品や文学者の紹介を行う。
タイトル:「桑名、文學ト云フ事。―芭蕉・鏡花・中也―」
日程:11月15日(土)～12月14日(日) ※26日間

事業進捗状況等

4～8月:事前調査
9～10月:図録作成
11月:集荷・展示作業
12月:撤収・返却作業
来館者数 953人

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	4,130	4,075	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,390	1,375	
	一般財源	2,740	2,700	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：文化課

事業 名称	細々目 02 資料保存事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 04 博物館費 細目 004 資料収集保存事業費
----------	-------------------	----------	---

事業目的

平成3年に刊行された『志るべ石』は既に品切れとなっている。内容も桑名地区のみとなっており、情報としても古く、地図や写真も不足している。合併して10年が経ち、市民に分かりやすいガイドブックを作成する。また、桑名城再建に向けて資料を収集する。

主な事業内容

『桑名史跡めぐり』の改訂に向けた資料の収集及び調査・作成。
平成25～26年度：調査、平成27年度：刊行予定

館蔵品の修理。

事業進捗状況等

- ・『桑名史跡めぐり』のコーディネーターとして歴史専門官を雇用した。
調査地 国立国会図書館、国立公文書館、前田育徳会尊経閣文庫、東京大学
- ・平成25～26年度で資料の収集及び調査を行い、専門家等の意見調整を行った。

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	2,832	2,657	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	350	331	
	一般財源	2,482	2,326	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：生涯学習課

事業 名称	細々目 01 放課後子ども教室開設費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 05 青少年育成費 細目 006 放課後子どもプラン事業費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

放課後の子どもたちの安全で健やかな活動場所の確保をするとともに、地域住民の参画を推進することによる地域教育力の向上を図る。また、異年齢や異世代、高齢者との交流を深めることにより、子どもの社会性や規範意識の向上を図る。

主な事業内容

- ・小学校の教室、施設等を活用して、遊び・学習・体験活動を行っている。
 - ・平成27年3月現在、7校で実施中(精義・大和・藤が丘・星見ヶ丘・多度青葉・多度東・伊曾島)
 - ・地域住民がスタッフとして参加して運営を行っている。
- ＜事業費内訳＞
- ・人件費：8,067千円(嘱託職員報酬、コーディネーター、教育活動推進員謝礼等)
 - ・その他教室開設経費：1,653千円(旅費、需用費、役務費等)

事業進捗状況等

- ・藤が丘(ふじっこふれあい教室) ＜参加児童＞平日1,699人、週末2,120人 ＜参加スタッフ＞782人
- ・星見ヶ丘(星っ子教室) ＜参加児童＞平日3,288人、週末359人 ＜参加スタッフ＞771人
- ・多度青葉(まほろば教室) ＜参加児童＞平日3,237人 ＜参加スタッフ＞578人
- ・伊曾島(伊曾島なかよしクラブ) ＜参加児童＞平日1,533人 ＜参加スタッフ＞260人
- ・精義(せいぎっ子クラブ) ＜参加児童＞平日2,467人 ＜参加スタッフ＞343人
- ・大和(大和わくわく教室) ＜参加児童＞平日1,705人 ＜参加スタッフ＞407人
- ・多度東(はやぶさ教室) ＜参加児童＞平日996人 ＜参加スタッフ＞161人
- ・城南小学校で平成27年度開設に向けて関係者で調整。平成27年5月開設。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	10,302	9,720	
	国支出金			
	県支出金	5,127	5,161	
	地方債			
	その他	6	6	
	一般財源	5,169	4,553	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：文化課

事業 名称	細々目 02 文化財保護普及費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 07 文化振興費 細目 001 文化財保護事業費
----------	--------------------	----------	---

事業目的

文化財の保護・普及・活用を目的とする。

主な事業内容

- ・重要文化財である六華苑を身近に親しんでもらうために十六夜コンサートを開催する。
- ・歴史体験教室(ピンホールカメラ作り、勾玉教室)を開催する(勾玉教室は、子ども文化祭開催時に一企画として行っているが、他にも学校等からの要望に応じて随時開催する)。
- ・ヒメタイコウチの保護、かれがわ田んぼの生きもの観察会(ヒメタイコウチ)を開催する。
- ・発掘調査で得た成果を活用し、児童生徒が地域の歴史や文化を学ぶ機会として出張歴史講座を開催する。
- ・桑名石取祭保存伝承委員会、イヌナシ自生地保護活動委員会、ヒメタイコウチ保護活動委員会を開催する。
- ・イヌナシの保護のため、国の天然記念物であるイヌナシ自生地の保全活動を行う、「イヌナシの花を見る会」を開催する。

事業進捗状況等

- | | |
|--|-------------|
| ・十六夜コンサート:平成8年より毎年開催 | 来場者
447人 |
| ・歴史体験教室:「ピンホールカメラ作り」年1回六華苑で開催 | 20人 |
| 「勾玉教室」子ども文化祭開催時他随時開催 | 400人 |
| ・かれがわ田んぼの生きもの観察会:年1回(7月) | 65人 |
| ・出張歴史講座 | 36回 1,802人 |
| ・イヌナシ保護:「イヌナシの花を見る会」年1回、「イヌナシの保全活動」年1回 | 127人 |
| 平成25年度 測量調査 平成25～27年度 環境調査 | |

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	14,967	14,197	
	国支出金	2,834	2,834	
	県支出金	396	396	
	地方債			
	その他	2,911	2,908	
	一般財源	8,826	8,059	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：文化課

事業 名称	細々目 03 文化財保存事業費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 07 文化振興費 細目 001 文化財保護事業費
----------	--------------------	----------	---

事業目的

文化財保護の啓発や文化財調査及び修理を行う。

主な事業内容

1. 諸戸家住宅、庭園の文化財保存整備事業補助金については、文化財の価値を保全するために国の文化財修理指針に沿って改修・整備する。工期は、平成25～31年度を予定している。
2. 市の有形文化財にも指定されている西船馬町の祭車をはじめ、祭車の老朽化が進んでおり修理事業を保存伝承委員会の指導の下、実施する。
今後、計画的に修理事業を行うことで、地域の誇りとして石取祭が継承されていくための礎とする。
3. その他文化財防火デーの開催・文化財ガイド板の設置、修繕を行う。

事業進捗状況等

1. 平成26年度 庭園（溝渠浚渫・護岸調査、御殿庭園池浚渫）7,500千円
建造物（玄関及び座敷工事ほか） 7,159千円
2. 平成25年度 西船馬町水引幕右側表面綴織9.3cmと左側 左右裏面の復元新調
職人町の祭車車輪の復元新調
平成26年度 西船馬町：本楽用胴幕 1,100千円
3. 平成24年度～桑名駅西口標識設置事業 1,728千円
平成26年度 文化財ガイド板の設置（安渡寺聖観音菩薩） 465千円
文化財防火デー（平成27年1月22日）：安渡寺

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	19,391	18,710	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	15,511	16,114	
	一般財源	3,880	2,596	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：文化課

事業 名称	細々目 07 文化事業開催費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 07 文化振興費 細目 002 文化事業開催費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

平成16年の新桑名市誕生から10周年を迎え、桑名ブランドの更なるPRのため、2本の記念シンポジウムを、財団法人自治総合センターのシンポジウム助成を受け開催する。

主な事業内容

①近代桑名を考える

桑名市には「六華苑」、「諸戸氏庭園」、「諸戸水道貯水池遺構」など、地域の近代化を支えた遺産が存在している。これらの遺産は、観光資源として地域活性化の一役を担い、地域の文化力の向上や郷土意識の醸成などに貢献している。改めてこれらの遺産を見つめなおし、今後の保存活用について考える機会とする。

②「戦国・織豊期@桑名」

桑名は戦国時代に「十楽の津」と呼ばれ、木曾三川・伊勢湾・八風街道の結節点として流通の拠点として栄えた。伊勢・尾張・美濃の境界でもあり、多くの勢力が桑名を領有しようと攻防を繰り返した。また、長島には浄土真宗の一大拠点である願証寺があり、織田信長の進出に抵抗し3度にわたり戦った。こうした歴史を桑名の魅力の一つとして紹介する。

事業進捗状況等

シンポジウム①近代桑名を考える

日程:平成26年6月1日 場所:くわなメディアライヴ多目的ホール 来場者 173人

シンポジウム②「戦国・織豊期@桑名」

日程:平成26年12月7日 場所:桑名市民会館 2階 小ホール 来場者 266人

決算額（単位:千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	1,749	1,747	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他	1,700	1,700	
	一般財源	49	47	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：文化課

事業 名称	細々目 01 施設整備費	予算 区分	款 10 教育費 項 05 社会教育費 目 09 六華苑費 細目 001 施設整備費
----------	-----------------	----------	---

事業目的

六華苑の各建物が老朽化してきており、修理を必要とする箇所が増加しているため、計画的な修理を行っていく。

主な事業内容

経年劣化により窓枠や外壁面などの塗装がはがれている。また、軒まわりに雨漏りが生じたため、軒まわりの修理と洋館外壁面のペンキの塗り替えなどを行う。

事業進捗状況等

実施時期：平成25～26年度実施（債務負担行為）工事：4～8月

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	16,479	15,956	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	16,479	15,956	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：学校教育課

事業 名称	細々目 03 施設維持補修費	予算 区分	款 10 教育費 項 06 保健体育費 目 02 学校保健体育費 細目 002 学校給食事業費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

自校式小学校給食施設は開設以来長期間が経過し全校的に老朽化が進んでいる。学校給食の安全・安心を確保するため、衛生管理上必要な施設修繕を行う。

主な事業内容

毎年5月頃各小学校において給食施設の調査点検を実施し、学校長および衛生管理責任者から修繕要望を受けた項目について、緊急性や危険度を検討し、優先順位を定め、計画的な施設修繕を実施する。

事業進捗状況等

ガス、水漏れ等の突発的な施設修繕や、調査点検結果を基に計画的に壁・床等の施設修繕を実施
 平成25年度実績:6,384千円
 平成26年度実績:9,456千円
 <主な施設修繕内容>
 ・給食室床修繕(日進小、立教小、深谷小、城南小)
 ・グレーチング修繕(精義小、大山田西小)
 ・配膳室空調機取付(大山田東小)
 平成27年度以降:突発的な修繕および計画的施設修繕のうち未実施分(久米小給食室床修繕等)を予定

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	9,457	9,456	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	9,457	9,456	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：学校教育課

事業 名称	細々目 05 管理備品	予算 区分	款 10 教育費 項 06 保健体育費 目 02 学校保健体育費 細目 002 学校給食事業費
----------	----------------	----------	--

事業目的

自校式小学校の給食備品については、かなりの使用年数が経過し老朽化が進んでいる。学校給食衛生管理基準に沿った安全・安心な給食提供のため、計画的な給食備品購入を行う。

主な事業内容

調理器具の破損等による給食への異物混入防止のため、各校において毎年5月頃に調理器具等の点検を実施する。調査結果を基に衛生管理上必要な給食備品の交換を行う。
また、給食備品は高額な物が多いため、今後は耐用年数を考慮し購入年度の古い物から順に年次計画を作成し継続的に交換を行っていく。

事業進捗状況等

突発的な故障等で修繕の効かない備品交換や、調査結果を基に年次計画的な備品交換を実施
平成25年度実績：9,251千円
平成26年度実績：14,005千円
＜主な備品購入内容＞
・ガス回転釜交換(大山田北小、益世小)
・給湯器(日進小、精義小、七和小、久米小、城南小、大山田西小、大山田南小)
・冷凍冷蔵庫(立教小、深谷小、久米小)
平成27年度以降：突発的な備品交換および計画的備品交換のうち未実施分を購入予定

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	14,071	14,005	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	14,071	14,005	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：学校教育課

事業 名称	細々目 03 施設維持補修費	予算 区分	款 10 教育費 項 06 保健体育費 目 03 学校給食センター費 細目 002 長島学校給食センター費
----------	-------------------	----------	--

事業目的

学校給食センターの老朽化した施設や調理設備に対して、年次計画に沿って維持補修を実施する。

主な事業内容

- ・施設の小破修繕 1,298千円
- ・洗浄室及びコンテナールーム床塗替修繕 2,421千円

事業進捗状況等

- 主な小破修繕
- ・水道漏水修繕（11月実施）
 - ・電動シャッター修繕（2月実施）
 - ・ボイラー減取替修繕圧弁（2月実施）
 - ・受水槽漏水修繕（3月実施）
 - ・ボイラー気水分離器修繕（3月実施）
- 年次計画維持修繕
- ・洗浄室及びコンテナールーム床改修（8月実施） 200㎡

決算額（単位：千円）

		26年度 予算現額（繰越含）	26年度 決算額（繰越含）	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	3,719	3,719	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,719	3,719	

平成26年度 決算成果報告書【一般会計】

所属：スポーツ振興課

事業 名称	細々目 07 スポーツ施設用地取得費	予算 区分	款 10 教育費 項 06 保健体育費 目 05 社会体育施設費 細目 004 施設整備費
----------	-----------------------	----------	--

事業目的

多度運動公園は、多目的グラウンドと野球場を併せ持つスポーツ施設として、平成10年から借地による整備を進め、多目的グラウンドは平成13年4月から、野球場は平成15年4月からそれぞれ供用を開始している。生涯スポーツの拠点施設として安定運営を図るために、用地の買収を行う。

主な事業内容

多度運動公園(野球場・多目的グラウンド・駐車場等)について、平成23～26年度の4年間で桑名市土地開発公社から土地を取得する。

- ・面積:59,640.57㎡
- ・地目:畑(雑種地)
- ・地権者:17名

債務負担行為 期間 平成23～27年度 限度額 298,150,000円

- ・平成23～25年度 181,633,184円
- ・平成26年度 90,055,015円

事業進捗状況等

- ・平成23年度:地権者15名、面積52,764.25㎡の用地取得
- ・平成24年度:地権者1名、面積1,669.99㎡の用地取得
- ・平成23～26年度の4年間、土地開発公社へ用地代金を支払う。
- ・平成26年度は、平成27年度分を前倒しして一括で支払い、事業を完了した。

決算額 (単位:千円)

		26年度 予算現額(繰越含)	26年度 決算額(繰越含)	うち26年度決算額 繰越分
事業費	計	90,056	90,055	
	国支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	90,056	90,055	

再生紙を使用しています。